

取扱説明書

フルオート(全自動)

家庭用ヒートポンプ給湯機



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
でございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P.4～5)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書、工事説明書とともに大切に保管してください。
- システム品番は、貯湯ユニットとヒートポンプユニットのセット品番です。各ユニットの品番は本体のネームプレート(P.7)と本書の「仕様」(P.58～59)でご確認ください。

システム品番

一般地向け

■パワフル高圧力型

●屋外用

HE-JPU37JQS HE-JPU46JQS

HE-JU37JQS HE-JU46JQS

■高圧力型

●屋外用

HE-J37JQS HE-J46JQS

■高圧力型・耐塩害仕様

●屋外用

●屋内用

HE-J37JQES HE-J37JQFS

HE-J46JQES

寒冷地向け

■パワフル高圧力型

●屋外用

●屋内用

HE-FPU37JQS HE-FPU37JQMS

HE-FPU46JQS HE-FPU46JQMS

HE-FU37JQS HE-FU37JQMS

HE-FU46JQS HE-FU46JQMS

■高圧力型

●屋外用

●屋内用

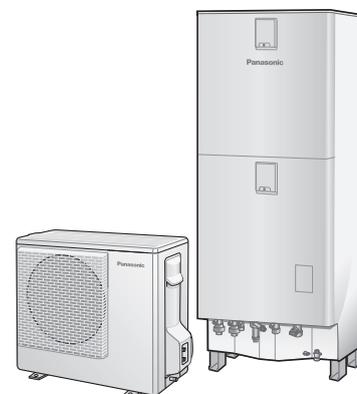
HE-F37JQS HE-F37JQMS

HE-F46JQS HE-F46JQMS

■高圧力型・耐塩害仕様

●屋外用

HE-F37JQES HE-F46JQES



保証書別添付

工事説明書別添付

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で
「ご愛用者登録」をしてください

詳しくは裏表紙をご覧ください

この給湯機は、 大気熱を利用し、 主に電気料金が割安な夜間時間帯に お湯を沸かします

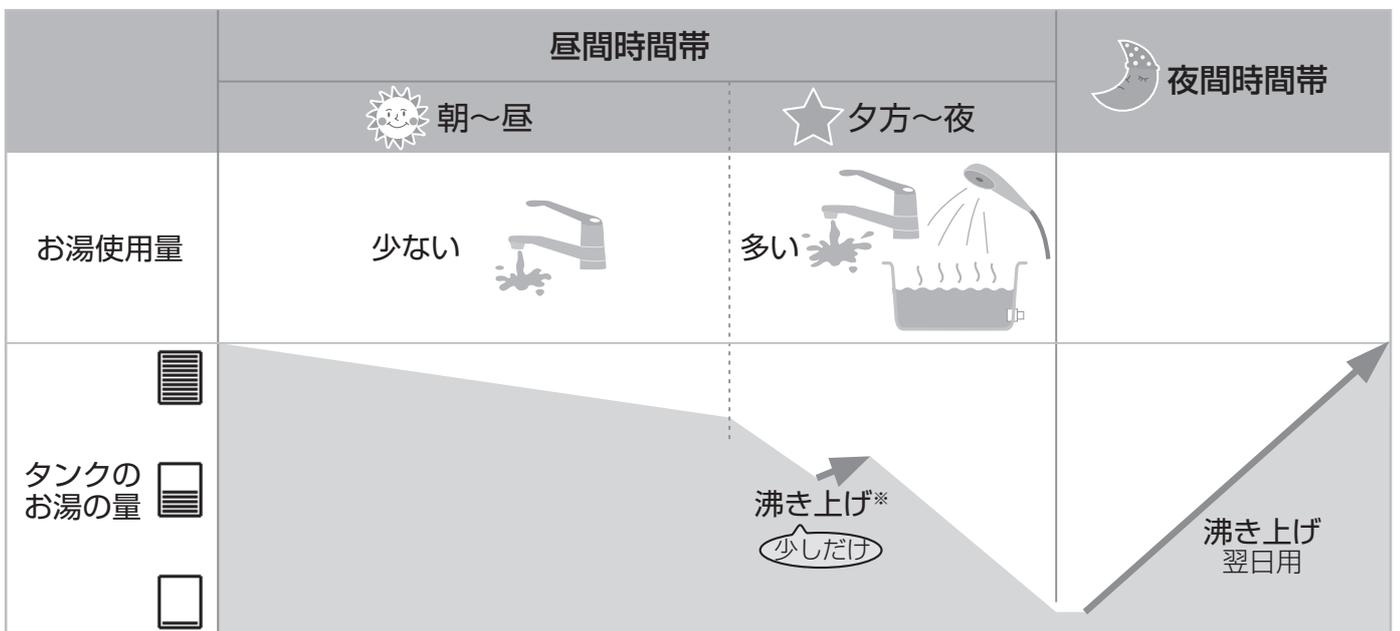
ご契約の電気料金プランの夜間時間帯と現在時刻を
正しく設定して、ご使用ください。



沸き上げモードは「おまかせ節約」と「おまかせ」の2通りあります(P.23)
まずは『おまかせ節約』でお使いください。

	夜間時間帯に沸かすのが基本	+	足りないときは昼間時間帯も沸かす
おまかせ節約 お買い上げ時の設定	省エネ推奨モードです ●実際に使ったお湯の量を学習し、各家庭に合わせて最適な量を自動で沸かします。 ●来客などで急にお湯をたくさん使う場合は、早めに「沸き増し」(P.22)を押してください。	+	●お湯がなくなりそうになったとき。 ●夕方以降に使うお湯が足りないと予測したとき。(午後5時以降) 夜使うお湯は、冷めないように使う直前に沸かしてムダを抑えます。
おまかせ	●「おまかせ節約」ではお湯が足りない場合実際に使ったお湯の量を学習し、「おまかせ節約」より多めに、自動で沸かします。	+	●1日に使うお湯が足りないと予測したとき。 ●お湯を一番使う時間帯に足りないと予測したとき。 ●お湯がなくなりそうになったとき。

◆『おまかせ節約』の沸き上げイメージ



※ 30～60分程度。
当日の使用状況に応じて沸き上げを行わないこともあります。

もくじ

ページ

Q お問い合わせの多い A 項目を探しやすく しました



昼間も沸き上げるのはなぜ? ▶ 2ページ

残湯量の表示が
使っていないのに減る ▶ 51ページ

使用可能湯量の表示が
毎朝、違う ▶ 51ページ

ふろ湯量を
少なめに設定できない ▶ 12ページ

お湯が ぬるい ▶ 11ページ
足りない ▶ 22ページ

追いだきで
お湯が熱くならない、時間がかかる ▶ 47ページ

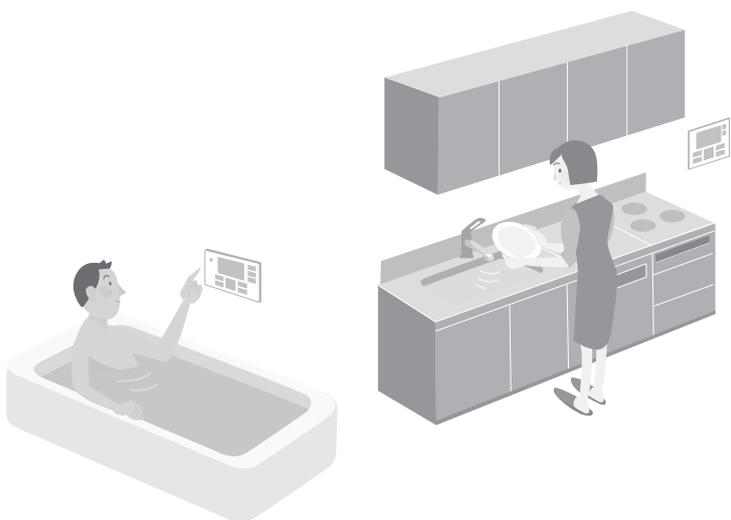
シャワーの
勢いが弱い ▶ 46ページ

冬場に
お湯が出ない ▶ 44ページ

浴そうに水やお湯が
勝手に出てくる ▶ 36ページ

浴そうなどに
青い色がつく ▶ 6ページ

タンクの水を抜きたい ▶ 40ページ



確認と準備

安全上のご注意	4
使用上のお願い	6
各部の名前と働き	7
・ヒートポンプユニット・貯湯ユニット・リモコン	

使いかた

お湯を使う(給湯)	10
お湯をはる	12
・ふろ自動・ふろ温度・ふろ湯量	
・保温時間・ロック設定	
予約してお湯をはる・追いだきする	14
お湯や水を足す	15
・たし湯・さし水・高温たし湯	
温浴セレクトする	16
リズムeシャワープラスを使う	18
ぬくもりチャージする	20
通話する・浴室の様子を聞く	21
沸き増しする	22
沸き上げモードを変える	23
・おまかせ節約・おまかせ	
昼間の沸き上げを停止する	23
ダブルピークカット設定をする	24
ピークセーブする	25
夜間沸き上げ時間をずらす	25
ソーラーチャージ設定をする	26
設定を変える	27
電力契約の設定をする	32
「給湯ガイド」を見る	34

お手入れと点検

お手入れする	36
点検する	38
・漏電しゃ断器・逃し弁・定期点検	

必要なとき

一定期間使わないとき	40
(沸き上げ休止・水抜き)	
タンクのお湯(水)を抜いたとき	42
断水したとき・停電したとき	43
凍結のおそれがあるとき	44
故障かな?	46
こんな表示が出たら…	55
メニュー画面項目一覧表	57
仕様	58
保証とアフターサービス	59
ご相談窓口	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容(禁止事項)です。



実行しなければならない内容(強制事項)です。



やけどや感電などを防ぐために



警告

据え付け後の確認



禁止

- 近くにガス類の容器や引火物を置かない(電気部品のスパークにより引火し、発火の原因になります)



アース接続

- アース工事がされていることを確認する(感電の原因になります)お買い上げの販売店にご確認ください。

取り扱い時



禁止

- 熱湯や熱くなる部分に触れない(やけどの原因になります)
 - ・ 給湯時は、給湯栓本体に触れない。
- 使い始めは、しばらくお湯に触れない(空気の混じった熱いお湯が飛び散ることがあるため、やけどの原因になります)特に朝の使い始めは、ご注意ください。
- ヒートポンプユニットは、誤った扱いをしない(P.7)
 - ・ 吹出口に指や棒などを入れない。(ファンが高速回転しているため、けがの原因になります)
 - ・ 上に乗ったり、物を載せたりしない。(ベランダなど高い所に設置している場合、落下や転倒によるけがの原因になります)
- 入浴時には次のことをしない
 - ・ 循環口は、手足やタオルでふさいだり、体を近づけたりしない。(熱いお湯が出ることもあるため、やけどの原因になります)特に高温たし湯のときは、ご注意ください。
 - ・ 循環口のフィルターがゆるんだりはずれたりしたまま入浴しない。(髪の毛が吸い込まれ、事故の原因になります)特にお子さまには、ご注意ください。



循環口



必ず守る

- お湯を使うときは、お湯の温度を確認する(やけどの原因になります)
 - ・ 入浴時やシャワー使用時は、指先などで湯温を確かめる。
 - ・ 給湯温度を変えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確かめる。
- 停電中および停電復旧後にお湯を使うときは、湯温を確かめる(湯温調節ができずに、高温のお湯が出ることもあるため、やけどの原因になります)

点検・異常時



禁止

- 絶対に、分解や修理・改造・移設をしない(感電や火災の原因になります)修理・移設はお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 熱湯や熱くなる部分に触れない(やけどの原因になります)
 - ・ 貯湯ユニットの排水時や逃し弁の点検時は、排水配管や排水口、逃し弁(レバー以外)に触れない。(P.37、39)
 - ・ ヒートポンプユニット配管や給湯配管(P.7)には触れない。
 - ・ 逃し弁の点検時やヒートポンプユニットの水抜き時、非常用取水栓の使用時は、お湯に触れない。(P.39、41、43)
- 漏電しゃ断器は、ぬれた手で操作しない(感電の原因になります)
- 貯湯ユニットの前板やヒートポンプユニットのカバーを開けない(感電の原因になります)



必ず守る

- 漏電しゃ断器は、作動することを定期的に確認する(P.38)(感電の原因になります)作動しないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、漏電しゃ断器を「切」にする(発煙・発火、感電、やけどのおそれがあります)**異常・故障例**
 - ・ 漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。
 - ・ 使用中に、こげくさい臭いがしたり異常な音や振動音がある。
 - ・ 熱いお湯が出続ける。すぐに、お買い上げの販売店へ点検・修理を依頼してください。
- 冷媒系統の据え付け・移設・修理完了時には、販売店や専門業者に次のことを確認する
 - ・ 指定冷媒を使用していること。(指定以外の冷媒を使用すると機器の故障や破裂、けがなどの原因になります)



けがや水漏れなどを防ぐために

注意

据え付け後の確認



必ず守る

- 据え付け後は、次のことを確認する
 - ・ 貯湯ユニットの脚が床面に固定されていること。(転倒によるけがの原因になります)
 - ・ 貯湯ユニットが、防水処理・排水処理済みの床面に設置されていること。(水漏れすると、階下などに被害を及ぼす原因になります)
 - ・ 配管が凍結予防工事済みであること。(冬場など、凍って破損し、やけどや水漏れの原因になります)
- 不備のある場合は、お買い上げの販売店にご確認・ご依頼ください。

取り扱い時



禁止

- 配管に無理な力を加えない
(破損によるやけどや水漏れの原因になります)
- ヒートポンプユニットのアルミ部分に触れない
(手を切る原因になります)
- ヒートポンプユニットの据付台が破損したまま放置しない
(落下や転倒による、けがの原因になります)
- 水洗いはしない
(漏電による火災や感電の原因になります)
- 凍結のおそれがあるときは漏電しゃ断器を切らない
(配管などが凍結して破損することがあるため、水漏れの原因になります)
漏電しゃ断器を切るときは、水抜きをしてください。(P.41)
- そのまま飲用しない
長期間のご使用によって貯湯ユニット内に水あかがたまったり、配管材料の劣化によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、沸騰させてからにしてください。
 - ・ 必ず水質基準に適合した水を使用してください。
 - ・ 熱いお湯が出てくるまでの水(配管内にたまっている水)は、雑用水としてお使いください。固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、直ちに点検の依頼を行ってください。



必ず守る

- 長期間使わないときは、貯湯ユニット・ヒートポンプユニットの水を抜く(P.41)
(水質変化により、飲用すると健康を害するおそれがあります)

点検・異常時



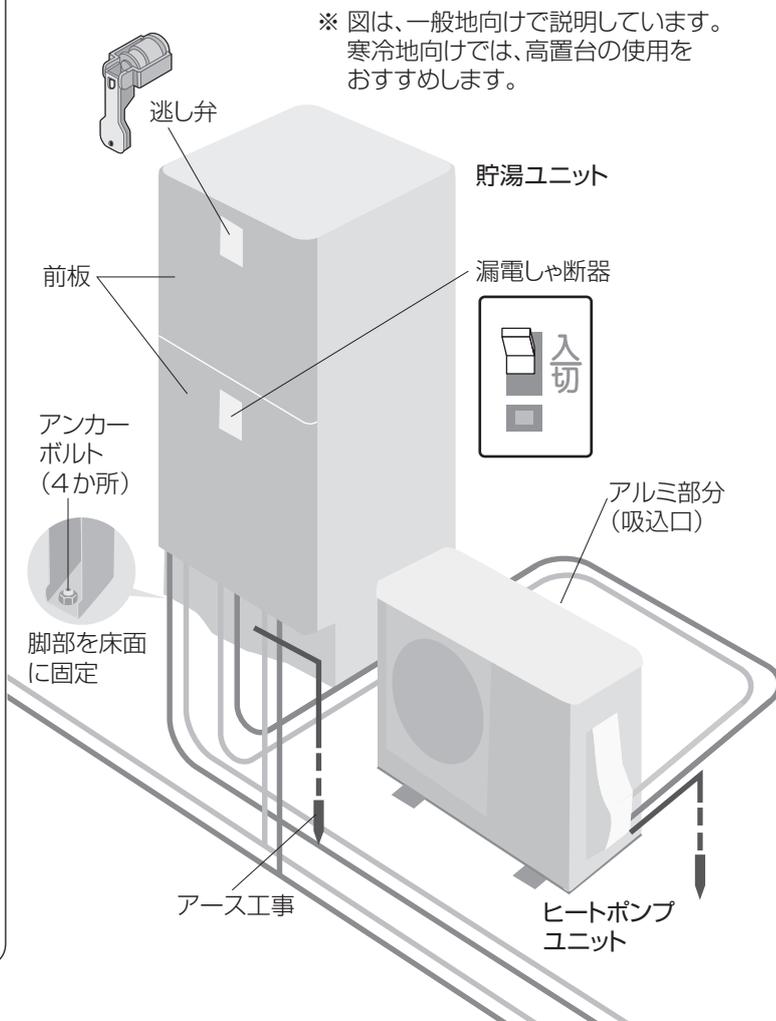
禁止

- 貯湯ユニットの水抜き時は、熱湯を直接排水しない
(やけどや排水配管の破損の原因になります)
給湯栓よりお湯を出しきってから排水してください。(P.41)



必ず守る

- お手入れ時や点検時は、次のことをする
 - ・ 漏電しゃ断器を「切」にする。
(ヒートポンプユニットのファンが高速回転しているため、けがの原因になります)
 - ・ お手入れや点検の後は、漏電しゃ断器と逃し弁のふたを閉じる。
(雨やごみが入ると、漏電や感電の原因になります)
 - ・ 逃し弁が作動することを定期的に確認する。
(P.39) (逃し弁が正しく作動しないと、水漏れの原因になります)
作動しないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。



使用上のお願い

■ ご使用の前にご確認ください

電力料金契約について

- この給湯機は申請によって、各電力会社の電気料金メニューによる料金割引が適用される場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店またはご契約の電力会社にご確認ください。

沸き上げ中はヒートポンプの運転音がします

- ご近所の迷惑にならない場所に据え付けられているかご確認ください。

タンクを満水にして空気抜きをし、水を沸き上げる必要があります

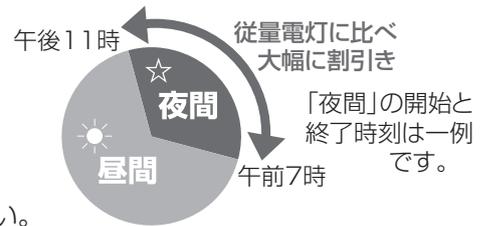
- お買い上げの販売店(工事店)が実施していることをご確認ください。
- 実施されていない場合は「タンクのお湯(水)を抜いたとき」(P.42)に従って準備してください。

リモコンに「試運転ナビ」が表示される時は…

- お買い上げの販売店にご連絡ください。(試運転が未完了です)

試運転後その日からお湯を使われるときは…

- お買い上げの販売店(工事店)が沸き増しを実施したことをご確認ください。実施されていない場合は、沸き増しをしてください。(P.22)(沸き増しされていないと、タンクの水が全量沸き上がるのは翌朝になります)
- 給湯温度、ふろ温度の設定を確認して、お好みの温度に設定してください。(P.10、12)



湯切れすることがあります！

お湯の使用量が多いとき、長時間追だきをしたときなど、お湯がなくなることがあります。残湯量表示を確認しながらお使いください。



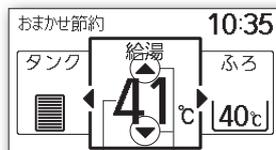
湯切れを防ぐには

- シャワーはこまめに止める。
- 多くのお湯を使うとき、不足しそうなときは「沸き増し」しておく。(P.22)
- 沸き上げモードを「おまかせ」にする。(P.23)

残湯量が表示されます

給湯温度の調節は、優先表示のリモコンで

優先表示の出ているリモコンで設定した温度は、台所と浴室の両方に反映されます。(P.10)



湯温 優先表示

混合水栓は

給湯温度を低めに調節してからお使いください。

寒さがきびしいときは

給水・給湯配管の凍結を予防するため、リモコンの給湯温度を「水」にして、1分間に200ml程度の水が出るようにお湯側の蛇口を開けてください。(P.44)

入浴のときは「かけ湯」をおすすめします！

体についた小さな繊維くずなどが浴そうフィルターを通り抜けて製品内部に入り込むと、追だきなどの不具合につながります。

浴そうなどが青くなるのは

使用地域の水質や、給湯機の銅配管により薄青くなる場合がありますが、水中に溶け出たわずかな銅イオンと、石鹼などに含まれる脂肪酸とが反応したもので、人体に害はありません。

参考：(社)日本銅センター発行「銅と衛生」

浴そうやタイルは

- 市販の浴室用洗剤「ウルトラハー ドクリーナーバス用」や「湯アカ分解」(いずれも(株)リンレイ製*)などを使ってこまめに掃除する。



* 詳しくは(株)リンレイのWEBサイトをご覧ください。

- 強くこすると浴そうを傷つけ、傷の中に青い色が入り込み、落ちにくくなる場合があります。
- ペーパータオルに原液を浸し、青い部分に貼り付けて、しばらく(数分～数十分)放置した後、ふき取ると効果的です。

入浴剤について

ご使用いただける入浴剤の例(推奨品)

- 「バブ」…にごりタイプは除く(「バブ」は花王(株)の登録商標です)
- 「バスクリン」「きき湯」…にごりタイプは除く(「バスクリン」と「きき湯」は(株)バスクリンの登録商標です)
 - 入浴剤の使用説明書をよく読んでお使いください。
 - 機器故障の原因となるため、複数の入浴剤は同時に使わないでください。
 - 入浴剤をご使用のときは、自動配管洗浄を必ず「入」にしてください。(お買い上げ時の設定は「入」)

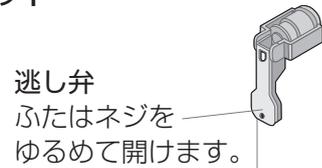
次の入浴剤は使わないでください。(機器故障の原因)

- 推奨品以外の発泡系、バスバブル、石鹼(浴そう内)など
- 生薬など(葉、茎など固形のものなど)
- ミルク成分配合やとろみ系のものなど
- 硫黄、酸、アルカリ、塩分を含んだものなど

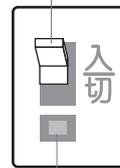
各部の名前と働き

ヒートポンプユニット・貯湯ユニット

■ 貯湯ユニット



漏電しゃ断器
(電源スイッチ)
ふたはネジをゆるめて開けます。



テストボタン

この部分に、安全上のご注意が表示されています。

ネームプレート
品番と製造年を記載

- 配管の接続口などを隠したいとき脚部化粧カバー(別売品)を取り付けることができます。(P.37)



■ ヒートポンプユニット

吸込口(側面・背面)

この部分に、安全上のご注意が表示されています。

ネームプレート
品番と製造年を記載

この部分に、安全上のご注意が表示されています。

水抜き栓
(3か所)

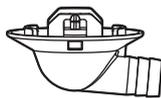
吹出口

ドレン口
(底面)

カバー

アース端子

ドレンエルボ
(一般地向けのみ付属)
ドレン口に接続し、
ドレン水を排水する
とき使用します。



水抜き栓(6か所)

水抜き栓(屋内用のみ)

ふろ戻り配管接続口

ふろ行き配管接続口

ヒートポンプユニット配管

・接続口B(湯側)

・接続口A(水側)

非常用取水栓(灰色)

ストレーナー(フィルター)

給水配管接続口

給湯配管接続口

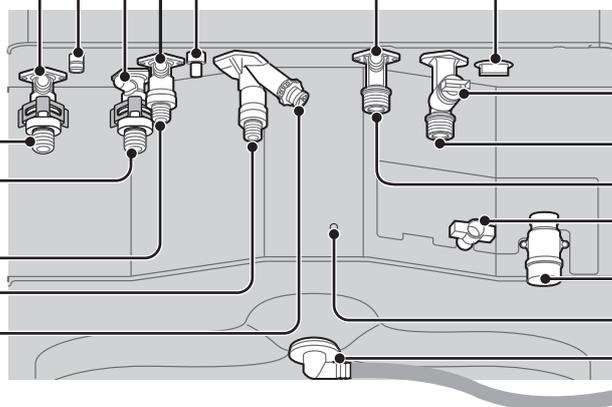
排水栓

排水口

アース端子

漏水センサーホース
(屋内用のみ)

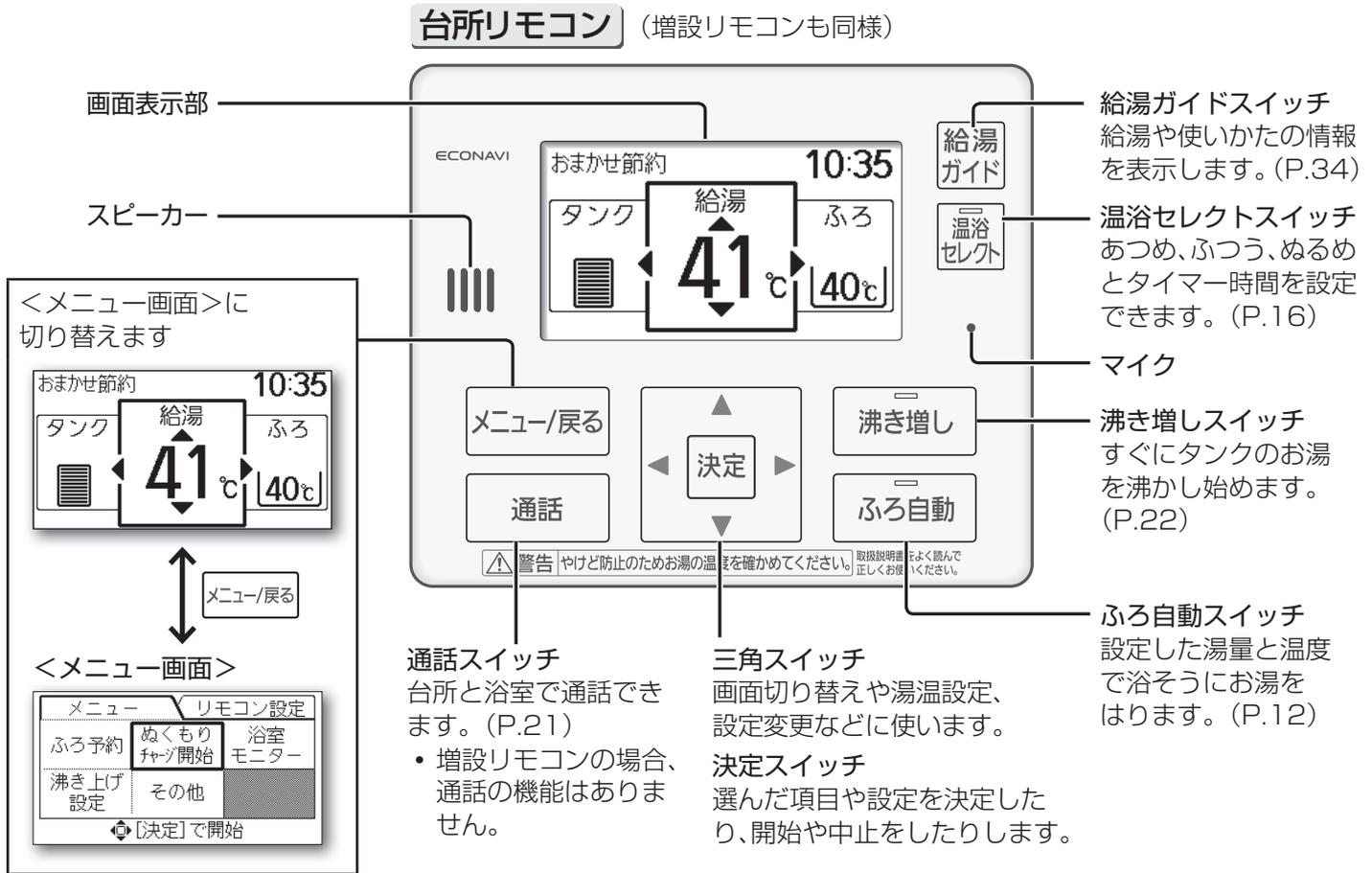
- 図は説明のため、配管やホースを省略しています。



各部の名前と働き

リモコン

スイッチ操作の後に、操作手順や注意、確認などを音声でご案内します。
共通のスイッチや表示は、台所リモコンで説明しています。

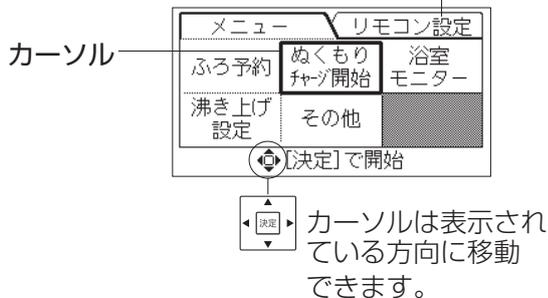


基本の操作方法

メニュー/戻る を押すと、**<メニュー画面>** に切り替わり、詳細の設定ができます

▲▼◀▶ でカーソルを移動し **決定** を押します。
(カーソルは見出しへ移動することもできます)

例：台所リモコン **<メニュー画面>** 見出し



- カーソルが見出しにあるとき、◀▶を押すと画面が切り替わります。(メニュー↔リモコン設定)
- メニュー/戻る** を押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 一定時間、スイッチ操作がないと、通常の表示に戻ります。

メニュー画面の種類

メニュー画面項目一覧表に詳細を示しています。(P.57)

台所リモコン

メニュー

メニュー	リモコン設定
ふろ予約	ぬくもり ファジ開始
沸き上げ 設定	浴室 モニター
	その他

☑ [決定] で開始

リモコン設定

メニュー	リモコン設定
音声案内	表示節電
案内音量	日時設定
	給湯量 メーター

☑ [決定] で設定画面へ

浴室リモコン

メニュー

諸設定	メニュー	残り設定
たし湯	温浴セレクト 開始	高温 たし湯
さし水	タンク 沸き増し	給湯ガイド

☑ [決定] で開始

諸設定

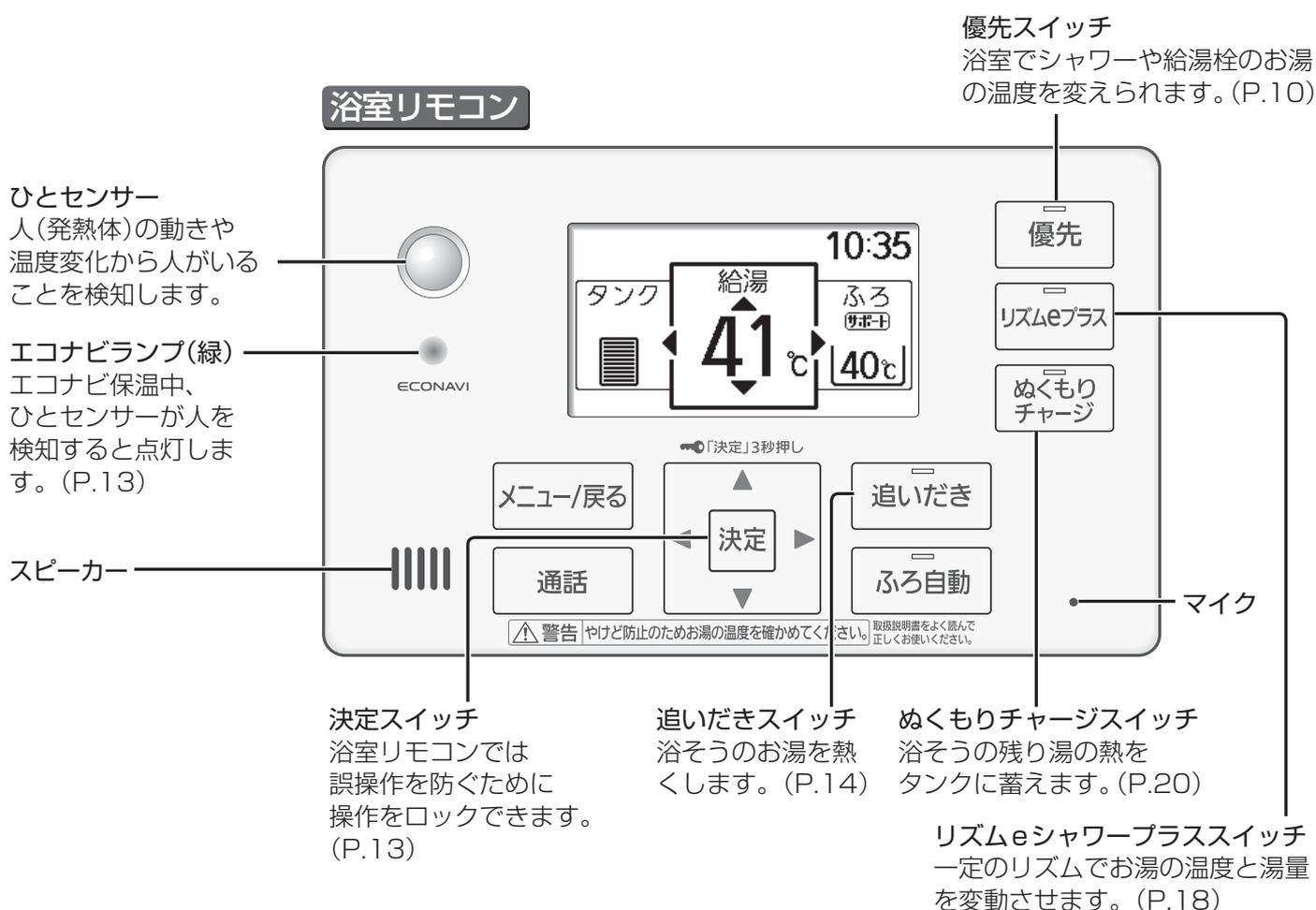
諸設定	メニュー	残り設定
保温時間	ふろ湯量	手動 配管洗浄
自動 たし湯	洗浄運転	その他

☑ [決定] で設定画面へ

リモコン設定

諸設定	メニュー	残り設定
温浴タイマー	音声案内	表示節電
浴室モニター 禁止	案内音量	給湯量 メーター

☑ [決定] で設定画面へ

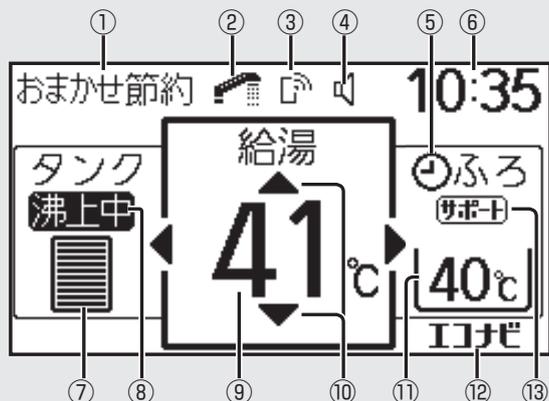


画面表示部

(説明のため、すべての内容を表示しています)

台所リモコン：(増設リモコン含む)リモコンやお湯を使い始めてから約1分間、バックライトが点灯します。(P.28)

浴室リモコン：浴室に人がいることを検知すると、バックライトが点灯します。(P.11、28)



① 沸き上げモード(台所リモコンのみ)(P.2、23)

② 給湯中表示(P.11)

お湯を使っているときに表示します。

③ HEMS表示(台所リモコンのみ)(P.30)

HEMSアダプターが通信を確立したときに表示します。

リズムeシャワープラス(浴室リモコンのみ)(P.18)

④ 浴室モニター中(P.21)

浴室モニター禁止中

⑤ ふろ予約待機中表示(P.14)

⑥ 現在時刻(P.27)

⑦ 残湯量表示(使えるお湯の量の確認はP.34)

42℃で使えるお湯の量(目安)を表示します。各家庭の日々の使用湯量を学習し、一日に必要な湯量を全点灯で表示します。

全点灯

お湯が多い (10段階で表示) お湯が少ない

⑧ タンク表示

沸上中	タンクのお湯を沸き上げ中
昼停止	当日昼間の沸き上げを停止(P.23)
休止中	長期間沸き上げを停止(P.40)
ピークカット	ピークカット設定中(P.24)

⑨ 給湯の設定温度(P.10)

⑩ 優先表示(P.10)

⑪ ふろの設定温度

⑫ エコナビ保温中(台所リモコンのみ)(P.13)

ロック設定中(浴室リモコンのみ)(P.13)

⑬ お湯はりサポート設定中(浴室リモコンのみ)(P.30)

お湯を使う(給湯)

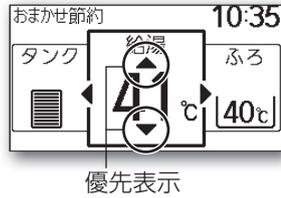
混合水栓やシャワーなど、台所や浴室などでお湯を使うための基本操作です。

台所で給湯温度を設定する

台所リモコン で操作する

1 台所優先を確かめる

- 「浴室優先」を表示しているときは、浴室リモコンの「優先」を押して、浴室優先を解除してください。台所で以前に設定していた温度に変わります。



2 ▲▼で湯温を選ぶ

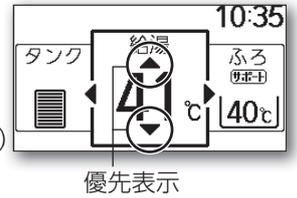


浴室で給湯温度を設定する

浴室リモコン で操作する

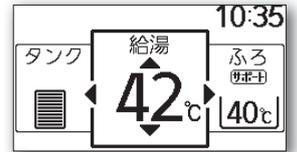
1 「優先」を押し、必ず浴室優先にする

- ランプが点灯します。(赤)



- 給湯温度の上下に▼▲が表示されていないときは、台所優先になっています。やけど防止のため、必ず浴室優先にしてください。(台所で熱いお湯に変更されると、浴室でも熱いお湯が出ます)
- 浴室優先にすると、浴室で以前に設定していた温度に変わります。

2 ▲▼で湯温を選ぶ



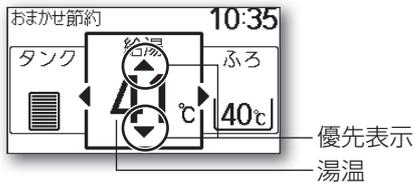
■ 給湯温度の設定について

水、32、35、38～47、50、55、60℃に変えられます。

▲を押し続けると、45℃でいったん止まり、さらに押しすと46、47、50、55、60℃に変わります。

■ 「優先表示」について

給湯温度の調節は、優先表示のリモコンで優先表示の出ているリモコンで設定した温度は、台所と浴室の両方に反映されます。



警告

浴室でお湯を使うときは必ず浴室優先にする
必ず守る (やけどの原因になります)

お知らせ

- 給湯温度の表示は目安です。
- 冬季など気温が低い場合、配管の放熱により、設定温度にならないことがあります。(お湯の設定温度を高めにしてください)
- 断水中は、お湯が使えません。(水道水の圧力を利用して給湯しているため)
- シャワーを確実に止めずに、再びシャワーを出したときは、水になることがあります。
- 沸き上げ中は、湯温が変動することがあります。
- お湯の温度は季節によって感じ方が異なります。お湯がぬるく感じるときは、リモコンの設定温度を変更してください。
- 給湯開始時、一時的にぬるくなる場合があります。
- タンク内の湯温が低いときは設定温度にならないことがあります。

■「給湯中表示」について

台所や浴室でお湯を出しているときは、「給湯中表示」が出ます。

- 少ししかお湯を出していないときは水になり、「給湯中表示」は出ません。



■ 給湯量メーターについて

お湯を使うと…

本日、使用した湯量を
表示します。(約5秒間)



お湯を止めると…

使用後の湯量を表示
します。(約5秒間)



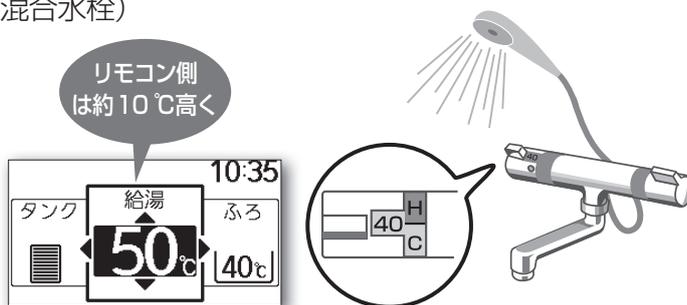
- 湯量は、42℃でお湯を使った場合の目安です。(タンク容量以上の数値になる場合があります)
- 混合水栓の水側から出た水量や、おふろの追いだきや保温で使用した湯量は含みません。
- 給湯量メーターは0時00分から23時59分までに使用した数値です。(0時00分に0Lになります)
- 給湯量メーターを表示しないようにできます。(P.28)

■ お湯がぬるく感じる時(サーモスタットタイプの混合水栓)

お湯がぬるく感じる時は、リモコンの設定温度を変更してください。

たとえば混合水栓側を40℃に設定されるときは、リモコン側の湯温設定を約10℃高い50℃にしてください。

- リモコン側の湯温設定を高くしてもお湯がぬるいときは、混合水栓のメーカーにお問い合わせください。



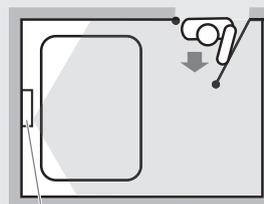
◆ひとセンサーについて(浴室リモコンに搭載)

- ひとセンサーは、人(発熱体)の動きや温度変化から、浴室に人がいることを検知します。

ただし、次のような場合は、正しく検知されないことがあります。

- 浴室暖房、ミストサウナなどを使用している。
- 浴室内が30℃以上になっている。
- センサーの表面が汚れている。
- 人が動かないでじっとしている。(約5分以上)
- ひとセンサーが浴室に人が入ったことを検知すると、浴室リモコンの画面表示部のバックライトが自動的に点灯します。(浴室リモコンの取り付け位置によっては、すぐに点灯しないことがあります)浴室から人が出て約5分経過すると、人がいないと判断し、バックライトは自動的に消灯します。(P.28)

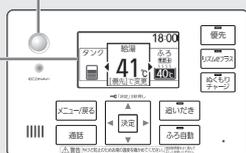
センサー検知範囲



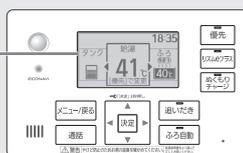
ひとセンサー(浴室リモコン)

ひとセンサー

バックライト
点灯



5分後に
消灯



- ふろ自動運転中は、エコナビ保温により効率的な保温を行います。(P.13)
- 扉を開けたままにしておくと、浴室の外の人を検知することがあります。

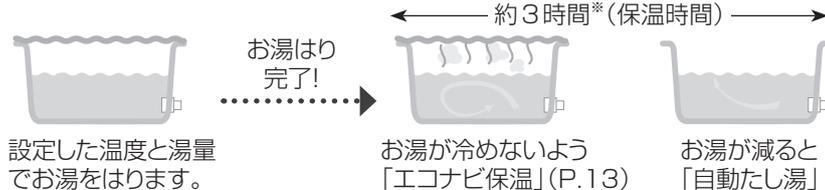
お願い

- ひとセンサー表面を強く押さないでください。(故障のおそれ)

お湯をはる

ふろ自動運転

設定した温度と湯量で自動でお湯をはります。お湯はり完了すると保温とたし湯を自動で行います。



※保温時間やたし湯の設定は変更できます。(P.13、30)

自動でお湯をはる

台所リモコン または 浴室リモコン で操作する



1 浴そうを空にして栓とふたをする

2 **ふろ自動** を押し、お湯はりを開始する

- ランプが点灯します。(赤)
- ふろ温度とふろ湯量を確認してください。



♪おふろが沸きました



- お湯はりが完了するとエコナビ保温・自動たし湯が始まります。
- エコナビ保温・自動たし湯が不要なときは、お湯はり完了後に**ふろ自動** をもう一度押して「切」にしてください。

中止するとき

もう一度 **ふろ自動** を押す(ランプ消灯)

- 浴そうのお湯を排水するときや、保温を中止するときは、ふろ自動運転を中止してください。

ふろ温度を調節する

台所リモコン または 浴室リモコン で操作する

1 ▶で「ふろ」を選ぶ



2 ▲▼で温度を設定する

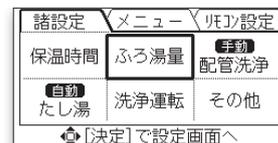
- 調節範囲：水、36～48℃(1℃刻み)
- ふろ自動運転中のふろ温度の変更は、浴室リモコンで行ってください。
- 温浴セレクトでふろ温度が設定されると、ふろ自動運転のふろ温度も温浴セレクトの温度に設定されます。(P.16)

ふろ湯量を調節する

浴室リモコン で操作する

1 **メニュー/戻る** を押す

諸設定 の「ふろ湯量」を選び **決定** を押す



2 ▲▼で湯量を設定し

決定 を押す



- 調節範囲：100L～500L(20L刻み)
- ふろの最少湯量は、試運転時に循環口の位置に合わせて自動的に設定されます。循環口の位置が高いときや、浴そうが大きいときは、最少湯量の設定が100Lなど少なめにできないことがあります。(ふろ湯量の数値は目安です)

お願い

- ふろ自動運転中は、浴そうの循環口から、熱いお湯が出ることがあるため、離れてください。
- おふろの温度がぬるく感じるときは、浴そうのお湯はり温度を高くしてください。
- 浴そうのお湯を排水するときは、必ずふろ自動運転を中止してください。お湯が自動で足されるため、ムダになります。

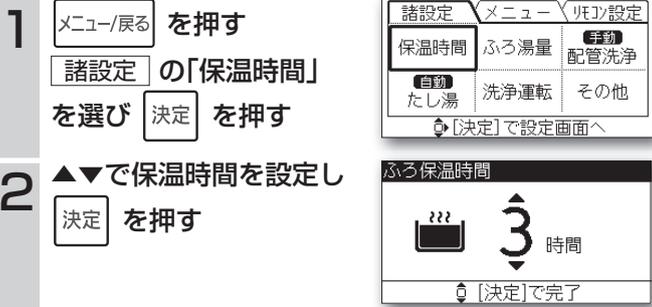
お知らせ

- ふろ温度、ふろ湯量の表示は目安です。
- 次の場合は、正常なお湯はりができないことがあります。
 - お湯はり完了前に入浴したとき。
 - お湯はり中に、混合水栓やシャワーなどから浴そうに、お湯や水を足したとき。
 - お湯はり中に、浴そうからお湯をくみ出したとき。
- 冬場など、外気温や水温が低いときは、お湯はり完了報知後も数分間、追いだきを行うことがあります。
- タンクの残湯量が少ないと、「タンク残り湯少」、「ふろ自動待機中。」が表示され、残湯量が増えるまで待機します。
- 断水中は、ふろ自動運転ができません。(水道水の圧力を利用して、お湯はりや保温をしているため)
- ふろ自動運転中はポンプが作動し、音がします。

保温時間を変更する

浴室リモコン で操作する

お湯はり完了後の保温時間を変えられます。

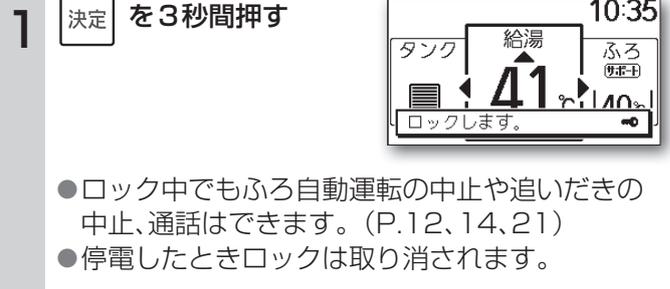


- お買い上げ時の設定は、「3時間」です。
- 0～6時間まで設定できます。
- 0時間にすると、お湯はり完了後、ふろ保温、自動たし湯を行いません。

浴室リモコンの操作をロックする

浴室リモコン で操作する

浴室リモコンの誤操作を防止するためにロックできます。



取り消すとき

決定 を再度3秒間押す。

お湯をはる(ふろ自動運転)

■ 「エコナビ保温」とは？

ふろ自動運転中、ひとセンサーによって浴室内に人が「いる・いない」を検知して効率的な保温を行います。(P.9、11)

● 浴室に人が入ると

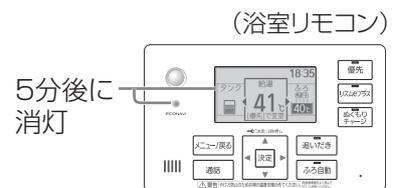
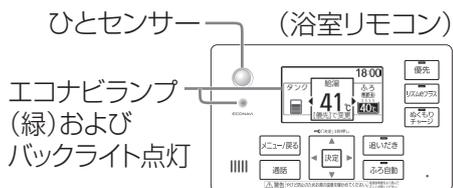
ひとセンサーが人を検知して、すばやくお湯を温めます。(お湯が冷めていないときは、すぐには温めません)

● 浴室に人がいるときは

15分ごとに湯温をチェックして設定したお湯の温度を保ちます。

● 浴室から人がいなくなると

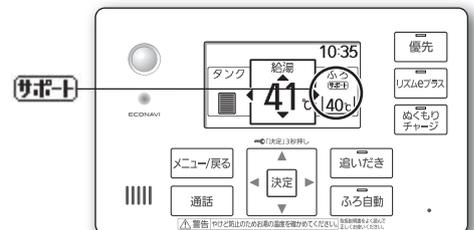
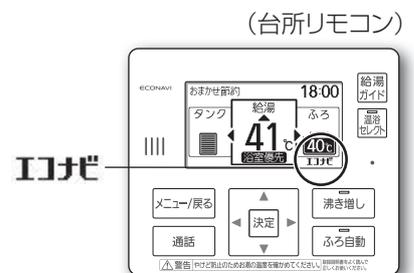
保温間隔を長くします。保温間隔は浴そうの湯温の変化を学習して自動設定します。



- 省エネ効果は、季節・浴室や浴そう、入浴間隔によって異なります。
- エコナビ保温は、設定された保温時間内で行います。(上記)
- 浴室リモコンのエコナビランプ(緑)は、お湯はり完了後から保温時間内で人を検知すると点灯します。(ふろ自動を「切」にすると点灯しません) 台所リモコンでは、「エコナビ」表示になり、人がいないときも表示します。
- エコナビ保温を中止するとき→「エコナビ設定」を「切」にする(P.31)
- 入浴が終わったら、お湯が冷めないように浴そうのふたをしてください。

■ お湯はりサポートを使うとき

学習機能により、ヒートポンプの沸かしたてのお湯をタンクのお湯と一緒に使うことで、効率の良いお湯はりを行います。(P.30)



予約してお湯をはる

お湯はりを完了させたい時刻を予約して、自動でお湯はりをします。

ふろ予約

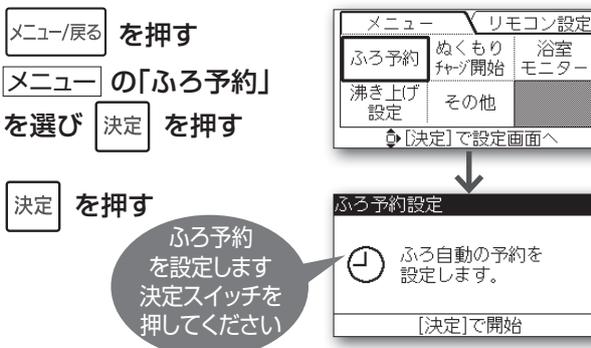
台所リモコンで操作する

- メニュー/戻る を押す

メニュー の「ふろ予約」を選び 決定 を押す

決定 を押す

ふろ予約を設定します。決定スイッチを押してください


- ▲▼で「時」を合わせて 決定 を押す

●▲▼を押し続けると早送りします。予約完了した時刻は次回予約まで記憶されます。


- ▲▼で「分」を合わせて 決定 を押す

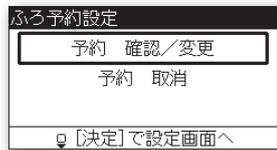


○が表示されます



ふろ予約の確認/変更、取り消し

手順1の後、▲▼で「予約 確認/変更」または「予約 取消」を選び 決定 を押す



- お湯はり完了時刻は、浴そうに残り湯がある場合や水压等の条件により、予約時刻から前後します。
- 次に予約をするときは、再度ふろ予約をしてください。予約時刻は前回の設定を記憶しています。
- ふろ自動運転中に予約をすると、ふろ自動運転が停止します。ふろ予約中にふろ自動運転をすると、ふろ予約は取り消されます。

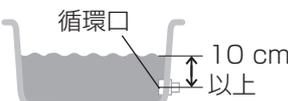
追いだきする

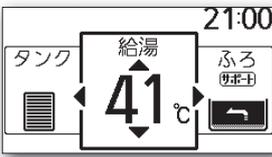
お湯はり後、浴そうのお湯を増やさず熱くすることができます。

追いだき

浴室リモコンで操作する

- お湯の量を確認する

 - 循環口から10 cm以上、お湯が必要です。
- 追いだき を押す

 - ランプが点灯します。(赤)
 - 「タンク残り湯少」「追いだき待機中」を表示するときは「沸き増し」してください。(P.22)
 - 表示が何度も出るとき→(P.55)
 - 追いだき中は、循環口から離れてください。熱いお湯が出てきます。
 - 初めは配管中のぬるいお湯や水が出る場合があります。
 - 追いだき完了後や中止後も、約20秒間お湯や水が出ます。


中止するとき

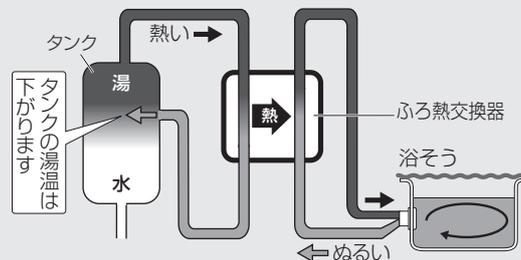
もう一度 追いだき を押す(ランプ消灯)

追いだきって、どのくらい熱くなる？

追いだきスイッチを押したとき、お湯の温度が…

- 設定より低いとき→設定温度まで熱く(もっと熱くしたいときは、もう一度押してください)
- 設定どおり、または設定より高いとき→設定温度より約2℃熱く(もっと熱くしたいときは、ふろ設定温度を上げてください)

◆追いだき・保温のしくみ(イメージ図)



追いだきやおふろの保温(P.12)は、新しいお湯を足さずに、タンクの熱いお湯で浴そうのぬるいお湯を温めます。このため、タンク内の湯温が下がり、残湯量は減ります。

- 浴そうのお湯とタンクのお湯は混じりません。
- 追いだき中はポンプが作動し、音が出ます。
- 断水中は、追いだきできません。(水道水の圧力を利用して、お湯を循環しているため)

お知らせ

- 追いだきすると、リモコンの残湯量表示の目盛が減ることがあります。

お湯や水を足す

お湯はり後、お湯や水を足して、湯量やお湯の温度を調節することができます。

お湯を足す(たし湯)

浴室リモコン で操作する

設定温度(P.12)のお湯を、約20 L足します。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「たし湯」を
選び **決定** を押す

- たし湯完了後や中止後も、約10秒間お湯が出る場合があります。
- 設定温度が「水」のときは、水を約20 L足します。
- 始めはぬるいお湯や水が出る場合があります。



中止するとき

もう一度 **決定** を押す

水を足す(さし水)

浴室リモコン で操作する

水を、約10 L足します。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「さし水」を
選び **決定** を押す

- さし水完了後や中止後も、約20秒間水が出る場合があります。
- ふろ保温中のときは、さし水完了後、約30分間はふろ保温を行います。



中止するとき

もう一度 **決定** を押す

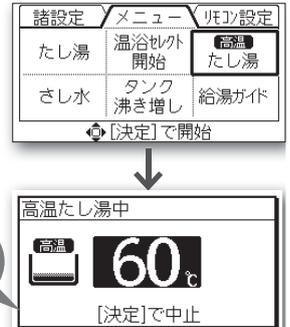
熱いお湯を足す(高温たし湯)

浴室リモコン で操作する

約60℃のお湯を、約20 L足します。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「高温たし湯」
を選び **決定** を押す

お風呂に熱いお湯が出ます
ご注意ください



中止するとき

もう一度 **決定** を押す

- 浴そうのお湯が少ない場合、お湯が出るまで1分間程度かかる場合があります。
- 浴そうにお湯がない場合や循環口から10 cm以上、お湯がない場合は、高温たし湯できません。右の表示が出ます。
- 高温たし湯完了後や中止後も、約20秒間お湯が出る場合があります。
- タンク内の湯温が低いときは、60℃より低い温度のお湯が出ます。
- 始めはぬるいお湯や水が出る場合があります。
- 停電復旧後などは、浴そうのお湯の量が多くても高温のお湯が出るまで1分間程度かかる場合があります。

浴そうの湯量が少ない
ため、高温たし湯は
できません。



警告



循環口に体を近づけない
(やけどの原因になります)

禁止

予約してお湯をはる／追いかける／お湯や水を足す

温浴セレクトする

浴そうのお湯の温度を家族一人ひとりのお好みに設定できます。
入浴前に温浴セレクトを設定しておけば、浴室に入っただけにお好みの温度で入浴できます。
温浴セレクトと同時に、湯上り時間をお知らせする温浴タイマーも設定できます。
(温浴タイマーとは湯上り時間をお知らせするカウントダウンタイマーです)

温浴セレクトを使う

台所リモコン で操作する

- 1 入浴中の人がないことを確認する
 - 浴そうのお湯の温度が変わります。

- 2 を押す
 - ランプが点灯します。(緑)
 - お買い上げ時の設定は「ふつう」です。



- 3 ◀▶で好みの設定を選ぶ
 - あつめ、ふつう、ぬるめの温度は変更できます。(P.17)
 - 設定は記憶されます。



温浴タイマーの設定をするとき (設定しない場合は手順4へ)

- 1 ▼で「タイマー切」を表示させる。
(お買い上げ時の設定は「タイマー切」)

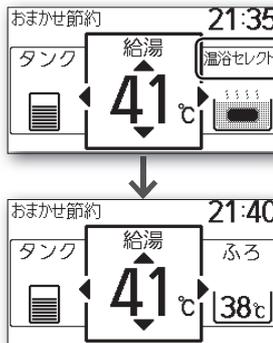


- 2 ▲▼で時間を設定する。

- 設定範囲：タイマー切、1分～60分(1分刻み)
- 「タイマー切」のとき、タイマーは作動しません。
- 設定時間は記憶されます。
- 温浴タイマーを設定すると、タイマーが使えます。(右記)



- 4 を押す
 - 「温浴セレクト」が表示されます。
 - 浴そうのお湯の温度を下げるときは が、温度を上げるときは が表示されます。(最長10分かかります)
 - 温浴セレクトが終了するとメロディーでお知らせし、ランプは消灯します。



中止するとき

もう一度 を押す(ランプ消灯)

浴室リモコン でも操作できます

- を押す
- の「温浴セレクト開始」を選ぶ
- を押す



- 以降の手順は、台所リモコンの操作手順3、4と同じです



中止するとき

- を押し、 の「温浴セレクト中止」を選んで を押す

温浴タイマーを使う

浴室リモコン で操作する



温浴タイマーが設定されているときに浴室に入ると、浴室リモコンに温浴タイマーの開始画面が表示されます。(「タイマー切」の場合は表示されません)

- 1 浴そうのお湯に浸かるときに を押す

- カウントダウンを開始します。
- 設定時間になると、アラームでお知らせします。
- 以外のスイッチを押すと、開始画面は一度消えますが、再び表示します。
- 開始画面は を押さないと、3時間後に解除されます。



カウントダウンを開始

中止するとき

が表示されているとき、もう一度 を押す

- 温浴タイマーは浴室リモコンのメニュー画面からも設定することができます。(P.17)

温浴セレクトの温度設定を変更する

台所リモコン で操作する

あつめ、ふつう、ぬるめの温度を変更できます。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「その他」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「温浴セレクト設定」を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で「温浴セレクト温度設定」を選び **決定** を押す
- 4 ▲▼で変更したい項目を選び **決定** を押す
- 5 ▲▼で設定を選び **決定** を押す

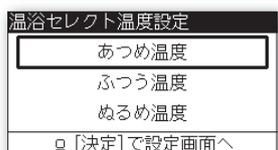
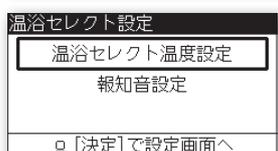
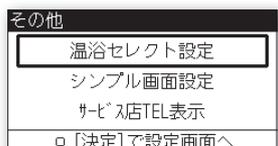
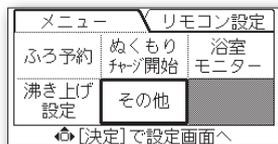
●手順3で「報知音設定」を選ぶと、「する*」「しない」が選べます。「する」を選ぶと、温浴セレクト温度になったとき、メロディーでお知らせします。

*：お買い上げ時の設定

浴室リモコン でも操作できます

メニュー/戻る を押す
諸設定の「その他」を選ぶ

●以降の手順は、台所リモコンと同じです。



浴室で温浴タイマーを設定する

浴室リモコン で操作する

あらかじめ温浴タイマーを設定していなくても、浴室で設定できます。

- 1 温浴タイマー停止中に **メニュー/戻る** を押す
リモコン設定の「温浴タイマー」を選び **決定** を押す
- 2 **決定** を押す
- 3 ▲▼で時間を合わせて **決定** を押す

- カウントダウンが始まります。
- 設定範囲：1分～60分(1分刻み)
- お買い上げ時の設定は「10分」です。

温浴タイマーの残り時間を変更/取り消し

カウントダウン中に残り時間を変更できます。

- 1 **メニュー/戻る** を押す。
リモコン設定の「温浴タイマー」を選び **決定** を押す。
- 2 ▲▼で「タイマー変更」を選び **決定** を押す。
●「タイマー取消」を選ぶと、温浴タイマーが取り消されます。
- 3 ▲▼で時間を合わせて **決定** を押す。

温浴セレクトする

お知らせ

- 温浴セレクトを使うと、ふろ自動運転のふろ温度は、お湯はり、保温ともに温浴セレクトの温度に変更されます。(P.12)
- 温浴セレクト中は沸き増しスイッチでの沸き増しはできません。(P.22)
- 温浴セレクト中に湯切れしそうな場合は、自動で沸き増します。

- 温浴セレクトしても設定温度にならないことがあります。その場合、最長10分で温浴セレクトは終了し、メロディーが鳴ります。
 - 貯湯タンク内のお湯が少なく、浴そうのお湯の温度を上げることができない場合
 - 貯湯タンク内のお湯がいっぱいで浴そうのお湯の温度を下げる事ができない場合

リズムeシャワープラスを使う

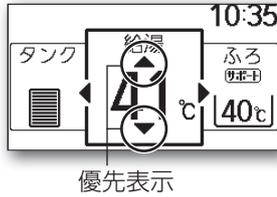
一定のリズムでお湯の温度と湯量を変動させ、当たり心地を快適にします。お湯の節約効果もあります。

リズムeシャワープラスを使う

浴室リモコンで操作する

1 優先 を押す

- ランプが点灯します。(赤)
- 給湯温度の上下に▲▼が表示されていないときは、台所優先になっています。(台所で熱いお湯に変更されると、浴室でも熱いお湯が出ます)
- 浴室優先にすると、浴室で以前に設定していた温度に変わります。



2 リズムeプラス を押す

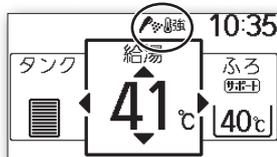
- ランプが点灯します。(緑)

3 ▲▼◀▶で好みの設定を選び 決定 を押す

- 流量と温度のリズムが選べます(右記)
- 決定 が押されなかったときは、約10秒後に選択した項目が決定され、音声でお知らせします。



リズムの設定を表示



4 シャワーを使う

- 流量リズムはシャワーが出てから数秒後に、開始します。
- 「給湯中」表示のイラストが切り替わります。



中止するとき

もう一度 リズムeプラス を押す(ランプ消灯)

■ リズムeシャワープラスの設定と動作

節約度	設定	流量リズム／温度リズム
効果大	強	湯量が大きく変動します 湯温が大きく変動します 設定温度から約3℃低い温度の間で約40秒間隔で温度がゆらぎます。
	弱	湯量が大きく変動します 湯温が小さく変動します 設定温度から約2℃低い温度の間で約30秒間隔で温度がゆらぎます。
効果小	強	湯量が大きく変動します 湯温はゆらぎません
	弱	湯量が小さく変動します 湯温はゆらぎません

- 設定温度を変えたとき、一時湯温が変動することがあります。温度はシャワー開始の約25秒後(弱は約10秒後)からゆらぎます。

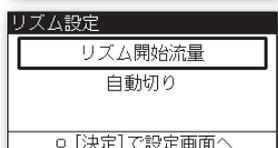
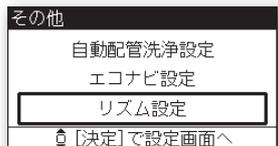
お知らせ

- サーモスタットタイプの混合水栓によっては、まれに設定温度より少し高め温度でゆらぐことがあります。指先などで湯温を確かめ、熱いと感じられる場合はリモコンの設定温度を下げてご使用ください。
- 次の場合、温度リズムの変動が感じにくいことがあります。
 - ・シャワーの流量が少ない
 - ・給水温度が高い
 - ・サーモスタットタイプの混合水栓で湯温設定している
- 冬場など浴室内の温度が低いときは、お湯がぬるく感じることがあります。リズムの設定を変更して、お使いください。
- 混合水栓とリモコンの設定温度の差が大きすぎると、リズムeシャワープラスが作動しないことがあります。
- 流量が少ないとリズムeシャワープラスは作動しません。(約6 L/分以上の流量で作動します)
- 30分以上連続して使うと、リズムが止まります。いったんシャワーや給湯を止めてください。
- シャワー中、台所などでお湯を出したとき、おふろのたし湯やさし水運転をしたときなど、一時リズムが停止することがあります。

リズム開始流量を変更する

浴室リモコン で操作する

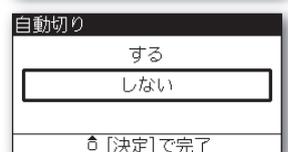
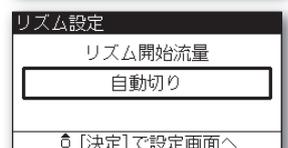
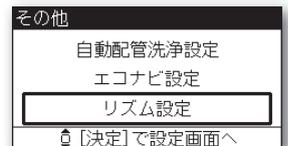
- 1 **メニュー/戻る** を押す
諸設定 の「その他」を
選び **決定** を押す
- 2 **▲▼**で「リズム設定」を
選び **決定** を押す
- 3 **▲▼**で「リズム開始流量」
 を**選び** **決定** を押す
- 4 **▲▼**で流量を**選び**
決定 を押す
 - お買い上げ時の設定は、「1」です。
 - 台所など他の給湯栓からお湯を出したときも、リズムeシャワープラスが作動することがあります。気になるときは、リズム開始流量を「2」または「3」に設定してください。



リズムeシャワープラスの自動切りを止める

浴室リモコン で操作する

- 1 **メニュー/戻る** を押す
諸設定 の「その他」を
選び **決定** を押す
- 2 **▲▼**で「リズム設定」を
選び **決定** を押す
- 3 **▲▼**で「自動切り」を**選び**
決定 を押す
- 4 **▲▼**で設定を**選び**
決定 を押す
 - 「しない」を選ぶと、自動で「切」になりません。
 - お買い上げ時の設定は「する」です。浴室に人が居なくなると約5分でリズムが自動的に「切」になります。

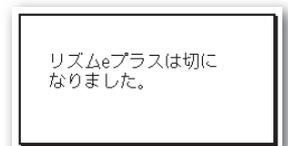


■ **リズム開始流量とは**
 リズムeシャワープラスが作動するお湯の量です。



■ リズム設定を自動切りにしている場合

- リズムeシャワープラスは、浴室内に人がいなくなり約5分経過すると、自動的にリズム「切」になります。再度、リズムeシャワープラスを使うときは、リズムの設定をしてください。
- リズムeシャワープラスが自動的に「切」になると、次に浴室に入ったとき、右の表示が出る場合があります。



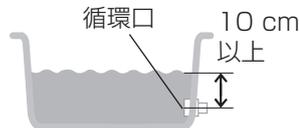
ぬくもりチャージする

浴そうのお湯の熱をタンクに戻して、沸き上げの電力量を節約します。最後の人の入浴後にお使いください。

ぬくもりチャージを使う

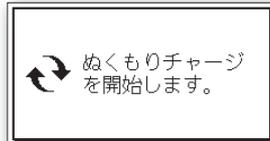
浴室リモコン で操作する

- 1 循環口から 10 cm 以上、お湯があることを確認する



- 2 **ぬくもりチャージ** を押す

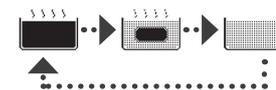
- ランプが点灯します。(緑)
- 自動で沸き上げしているときは、沸き上げを中止します。



- 浴そうの湯量と温度を確認し、ぬくもりチャージを開始します。(1分から5分かかります。確認中は 表示が回転)



- ぬくもりチャージが始まると、右のように表示が変化します。



- ぬくもりチャージは、タンクのお湯の温度を判定して自動で停止します。(最長約60分後に停止します)

中止するとき

もう一度 **ぬくもりチャージ** を押す。(ランプ消灯)

台所リモコンでも操作できます

メニュー/戻る を押す

メニュー の「ぬくもりチャージ開始」

を選び **決定** を押す



中止するとき

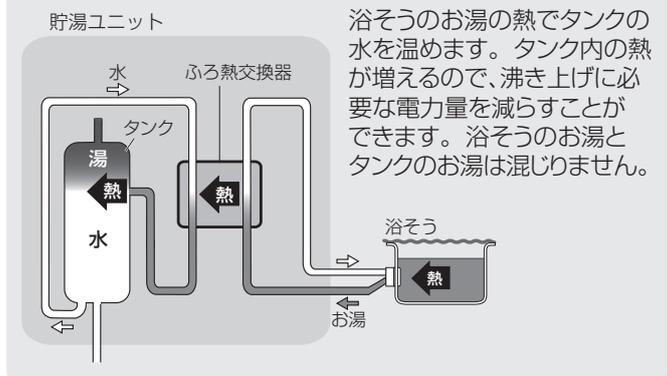
メニュー/戻る を押し、

メニュー の「ぬくもりチャージ中止」を選んで

決定 を押す



◆ぬくもりチャージのしくみ (イメージ図)



■表示について

◀ を押して使用可能か確認します。(浴室リモコンでも確認できます)

: ぬくもりチャージができます。

: ぬくもりチャージができません。(P.49)



のときにぬくもりチャージすると、次のような画面を表示します。

- 右の画面を表示するときは、下記の場合が考えられます。(P.49)

- 追いだきを長時間行った。
- 浴そうの冷めた残り湯を沸かしなおした。
- お湯の使用量が少ない。
- タンクのお湯を沸かした後。(タンク内のお湯と水の割合によっては、残湯量表示に関係なく、ぬくもりチャージできない場合があります)

現在ぬくもりチャージできません。 が になったとき行えます。

- 開始後 1 分から 5 分で右の画面を表示するときは、次の理由でぬくもりチャージが中止されます。

表示は約 1 分後に消えます。

- 浴そうのお湯の温度が低い、冷たい。
- 浴そうにお湯がない。(循環口から 10 cm 以上お湯がない場合)

おふろの温度が低い、またはお湯がないため、ぬくもりチャージを中止しました。

- 手動で沸き増し運転中にぬくもりチャージすると、右の画面を表示します。沸き増し運転を終了してから、ぬくもりチャージをしてください。(P.22)

沸き増し中です。沸き増しを終了してから行ってください。

お知らせ

- 台所やシャワーなどの給湯は、ぬくもりチャージ中でも使えます。
- ぬくもりチャージは、次の操作と同時に行うことはできません。ふろ自動運転、追いだき、たし湯、高温たし湯、さし水、温浴シレクトなど、お風呂に関する運転操作。(ぬくもりチャージ中に、お風呂に関する運転操作をすると、ぬくもりチャージは中止されます)

- 沸き上げモードが「おまかせ」のときや、沸き上げモードの学習期間中(ご使用後 7 日間)は、沸き上げるお湯の量が多めになるため、ぬくもりチャージできない場合があります。
- ぬくもりチャージでは、使えるお湯の量や残湯量の表示は増えません。節約効果は給湯ガイドで確認できます。(P.35)
- ぬくもりチャージ中は自動で沸き上げを行いません。たくさんのお湯を使うと湯切れする場合があります。

通話する

台所と浴室で、交互に会話ができます。
(同時に話せません)

台所と浴室で会話をする

台所リモコン または **浴室リモコン** で操作する

1 **通話** を押す

- 台所と浴室で、お互いに会話ができます。
▲▼で音量を変えられます。

♪ピンポンパンポン♪
…の音の後に会話
できます



2 再度 **通話** を押して会話を終わる

- (台所・浴室どちらのリモコンでも操作できます)
- 通話スイッチを押さない場合は、約30秒後、自動的に通話を終了します。

■ シャワーやテレビの音をひろうなど、うまく通話できないときは

通話 を押しながら会話してください

- **通話** を押し続けているほうが、優先で「話す側」になります。(話し終わったら、通話スイッチを離してください)

例 浴室リモコンの **通話** を押し続けているとき

[話す側]



「送話」と表示されます
(送話側には相手の声は聞こえません)

[聞く側]



「受話」と表示されます
(受話側は話すことができません)

お知らせ

- 声が途切れる、声小さいなど、うまく通話できないときは、次のような方法をお試しください。
 - ・同時に話さない。
 - ・リモコンに近づいて話す。(30 cm以内)
 - ・シャワーは止めておく。
 - ・ハウリング(キーンなどの大きな音)を起こす場合は音量を下げる。
- リモコンから20 cm以内に物を置かないでください。(通話が途切れることがあります)

浴室の様子を聞く

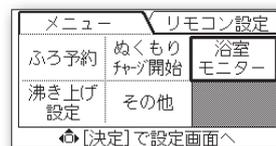
台所から浴室の音を聞いて様子を確認することができます。

浴室モニターする

台所リモコン で操作する

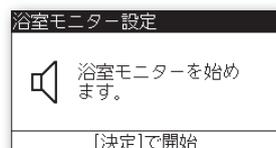
1 **メニュー/戻る** を押す

メニュー の「浴室モニター」
を選び **決定** を押す



2 **決定** を押す

- 台所と浴室のリモコンに が表示されます。約60分後、自動的に終了します。
- 浴室モニター設定が禁止のときは が表示されます。



中止するとき

手順1の後、▲▼を押して「浴室モニター停止」を選び、**決定** を押す

音量を変えるとき

- ① 手順1の後、▲▼を押して「モニター音量変更」を選び、**決定** を押す
- ② ▲▼で音量を変更し **決定** を押す

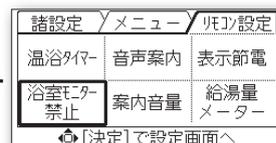
浴室モニターを禁止する

浴室リモコン で操作する

浴室の音を台所から聞かれないようにすることができます。

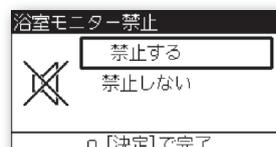
1 **メニュー/戻る** を押す

リモコン設定 の「浴室モニター禁止」を選び **決定** を押す



2 ▲▼で「禁止する」を選び **決定** を押す

- 台所と浴室のリモコンに が表示されます。約30分後、自動的に「禁止しない」に戻ります。



- モニター禁止中でも通話はできます。(左記)

ぬくもりチャージする / 通話する / 浴室の様子を聞く

沸き増しする

急な来客などで、ふだん以上にお湯を使うようなときは、手動でタンクのお湯を沸き増しできます。すぐには沸き上がらないため、早めに沸き増しすることをおすすめします。

台所で沸き増しする

台所リモコンで操作する

- 1 **沸き増し** を押す
 - ランプが点灯します。(赤)
- 2 沸き増し湯量を変更するときは、▲▼で湯量を選び、**決定** を押す

沸き増し湯量設定

42℃で約 **500** L

決定で完了

 - **決定** が押されない場合は、前回の設定湯量で沸き増しをします。
 - 設定範囲：100 L、200 L、300 L、400 L、500 L、全量（お買い上げ時の設定は「500 L」）
 - 沸き増し湯量は42℃でお湯を使うときの目安です。お湯の使用量の目安(下記)を参考に設定してください。

100 L沸き増しするに約1時間かかります
(条件により時間が長くなる場合があります)

 - 100 L～500 L設定時は、設定湯量沸き増し後、自動解除します。条件により設定した湯量まで沸き増しせず、自動解除することがあります。(P.52)
 - 「全量」設定時は、24 時間後、自動解除します。条件によりタンクいっぱいまで沸かさず、沸き上げ停止することがあります。(P.52)

中止するとき

もう一度 **沸き増し** を押す(ランプ消灯)

浴室で沸き増しする

浴室リモコンで操作する

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「タンク沸き増し」を選び **決定** を押す

諸設定 メニュー 風呂設定

たし湯 温浴セレクト開始 高温 たし湯

さし水 タンク沸き増し 給湯ガイド

決定で開始

 - 沸き増し湯量は台所リモコンで設定した湯量になります。
 - 沸き増し中は、台所リモコンの沸き増しスイッチのランプも点灯します。

沸き増しを開始します。

10:35

タンク 沸上中 給湯 41℃ 風呂 40℃
- ### 中止するとき
- メニュー/戻る** を押し、**メニュー** の「沸き増し中止」を選び **決定** を押す
- 諸設定 メニュー 風呂設定

たし湯 温浴セレクト開始 高温 たし湯

さし水 沸き増し中止 給湯ガイド

決定で中止
- 沸き増しを中止しました。

お湯の使用量の目安

洗面と台所	家族1人当たり/ 約20 L～30 L	
シャワー	1回当たり/ 約50 L～80 L	
お湯はり	1回当たり/約180 L (浴そうの大きさや使いかた) によって変わります。)	
保温	1時間当たり/約40 L～60 L (湯量180 L、ふたをしなくて) 1時間に2人入浴するとき)	
追いだき	1回当たり/約60 L～90 L (湯量180 L、ふろの湯温を37℃ から42℃に上げるとき)	

- 温浴セレクト中に沸き増しすると右の画面が表示されます。温浴セレクトを終了してから沸き増ししてください。
- ぬくもりチャージ中に沸き増しすると右の画面が表示されます。ぬくもりチャージを終了してから沸き増ししてください。

温浴セレクト中です。
温浴セレクトを終了
してから行ってください。

ぬくもりチャージ中です。
ぬくもりチャージを終了
してから行ってください。

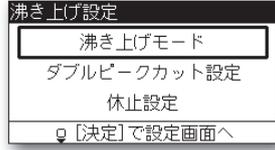
沸き上げモード を変える

タンクのお湯の沸かしかたには「おまかせ節約」と「おまかせ」の2つのモードがあります。まずは「おまかせ節約」でお使いください。(P.2)

沸き上げ設定 台所リモコン で操作する

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「沸き上げ設定」を選び **決定** を押す


- 2 ▲▼で「沸き上げモード」を選び **決定** を押す

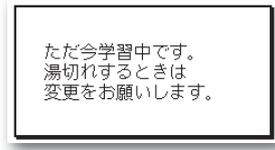

- 3 ▲▼で「おまかせ節約」または「おまかせ」を選び **決定** を押す



●お買い上げ時の設定は、「おまかせ節約」です。



●ご使用開始後7日間は、右の表示が出ます。
(「おまかせ節約」のみ)



◆おまかせ節約
省エネ推奨モード
実際に使ったお湯の量を学習し、「我が家」に合わせた最適なお湯の量を、自動で沸かします。



◆おまかせ
「おまかせ節約」ではお湯が足りない場合
実際に使ったお湯の量を学習し、「おまかせ節約」より多めに、最適なお湯の量を自動で沸かします。



- お湯が足りないと予測したときは、昼間も自動で沸き上げを行います。
- 夏場など、お湯の使用量が少ないとき、タンクいっぱいまで沸かさなことがあります。

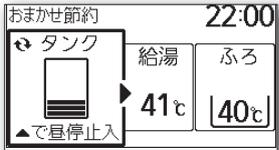
昼間の沸き上げ を停止する

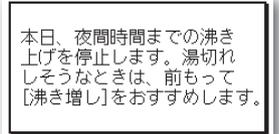
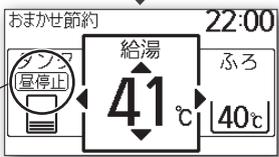
その日はもうお湯を使わないとき、ご契約の電力制度の夜間時間帯までの沸き上げを停止できます。

- 当日のみの設定です。
- 夜間時間帯になると自動解除します。

昼停止設定(当日のみ) 台所リモコン または 浴室リモコン で操作する

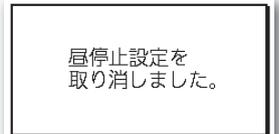
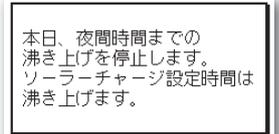
- 1 ◀で「タンク」を選ぶ


- 2 ▲で「昼停止」を「入」にする

 - 昼間時間帯の沸き上げが停止されます。
 - **決定** を押すと元の表示に戻ります。

「昼停止」を確認してください。

「昼停止」を取り消すとき
手順2で、▼を押し「昼停止」を「切」にする

- ピークカット中に「昼停止」すると、表示は「ピークカット」→「昼停止」に変わります。(P.24)
 - 昼間時間帯の沸き上げ停止中でも、沸き増しはできます。
沸き増しすると、「昼停止」は取り消されます。
 - ソーラーチャージ設定中に「昼停止」すると、ソーラーチャージ設定時間には沸き上げを行います。
- 
- 

- 次のときは「昼停止」の設定ができません。
 - 沸き増しスイッチで沸き増し中
 - ご契約の電力制度の夜間時間帯
 - 沸き上げ休止中(P.40)

沸き増しする／沸き上げモードを変える／昼間の沸き上げを停止する

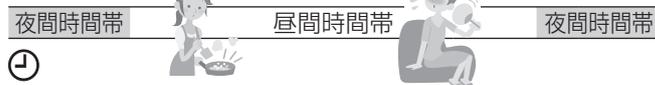
ダブルピークカット設定する

電気使用量の多い時間帯には、毎日の沸き上げを行わないようにする設定です。午前4時から契約プランの夜間時間帯が始まるまでの間で2つの時間帯を設定できます。起床してから家族が出かけるまでの時間帯、夏の午後の冷房の消費電力量が大きい時間帯などに沸き上げを行わないことで、電気使用量のピークを下げるすることができます。

ダブルピークカット*設定可能時間帯
(午前4時から夜間時間帯開始まで)

ピークカット①
沸き上げを停止

ピークカット②
沸き上げを停止



*ダブルピークカットとは、ピークカットを2つ設定することです。

ダブルピークカット設定

台所リモコンで操作する

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「沸き上げ設定」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「ダブルピークカット設定」を選び **決定** を押す
- 3 1つめ、または2つめを設定できます。
<1つめの時間帯を設定する場合>
▲▼で「設定1」を選び **決定** で進める
●お買い上げ時の設定
設定1：なし
設定2：なし
- 4 ▲▼◀▶で開始時刻と終了時刻を合わせ **決定** で進める
●1時間単位で設定できます。
▼▲を押し続けると早送りします。
●設定可能時間帯：
午前4時から夜間時間帯が始まるまで
- 5 <2つめの時間帯を設定する場合>
▲▼で「設定2」を選び **決定** で進める
●手順4と同様に時刻を設定します。
●2つめの時間帯を設定しないときは、「終了」を選びます。

6 ▲▼で「終了」を選び **決定** を押す

●設定時刻になると[ピークカット]が表示されます。(「昼停止」と同時に設定すると「昼停止」が表示されます)

ピークカット設定の変更

(「設定1」を変更する場合)
手順3の後、
▲▼で「変更」を選び **決定** を押す。

▲▼◀▶で開始時刻と終了時刻を合わせ **決定** で進める。

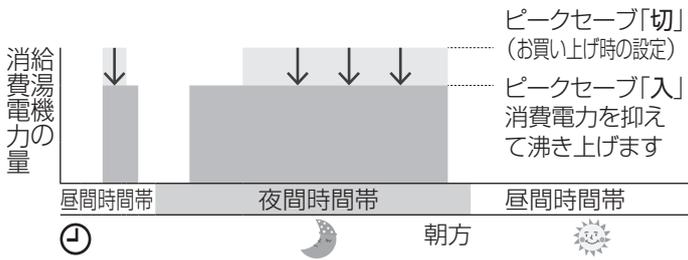
ピークカット設定の取り消し

(「設定1」を取り消す場合)
手順3の後、
▲▼で「取消」を選び **決定** で進める

- ### お知らせ
- 設定1と設定2はそれぞれ独立して設定できます。時間帯が重なっている場合、連続している場合も有効です。
 - 「ピークカット」を設定した時間帯でも **沸き増し** を押すと、沸き増しできます。(P.22)
沸き増しが終了すると、「ピークカット」に戻ります。
 - ピークカット設定した時間帯には自動での沸き上げを行いません(毎日)。お湯の使い方によっては、湯切れする場合があります。残湯量を確認しながら、早めに沸き増しを行ってください。
 - ソーラーチャージ設定中に「ピークカット」しても、「ソーラーチャージ」が優先され、沸き上げを行います。(P.26)

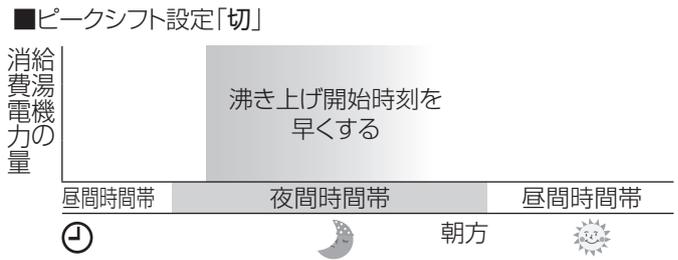
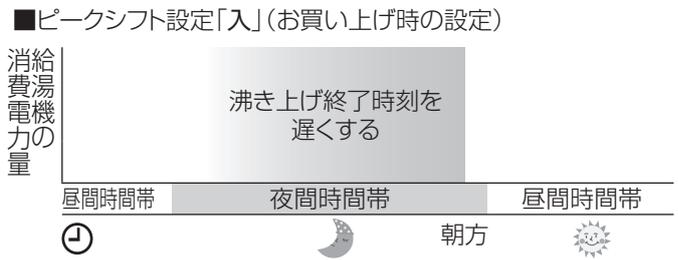
ピークセーブする

電気使用量のピークを下げ、少ない電力で時間をかけて沸き上げます。



夜間沸き上げ時間をずらす

朝方の電気使用量が多い時間帯を避けるため、夜間時間帯の沸き上げ開始時刻をずらすことができます。



ピークセーブ設定

台所リモコンで操作する

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「沸き上げ設定」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「ピークセーブ設定」を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で設定を選び **決定** を押す
入：ピークセーブが働きます
切：ピークセーブは働きません (お買い上げ時の設定)

- タンク内のお湯が少ない場合など、条件によっては夜間時間帯に、お湯がタンクいっぱいには沸き上がらない場合があります。
- ピークセーブ設定すると、少ない電力で沸かすため、沸き上がりに時間がかかります。昼間時間帯の沸き上げも少ない電力で行います。湯切れする場合は、早めに沸き増しを行ってください。
- 昼間沸き上げ停止中や、ピークカットで設定した時間帯は沸き上げを行いません。

- ピークシフト設定「入」(お買い上げ時の設定)
- ピークシフト設定「切」

ピークシフト設定

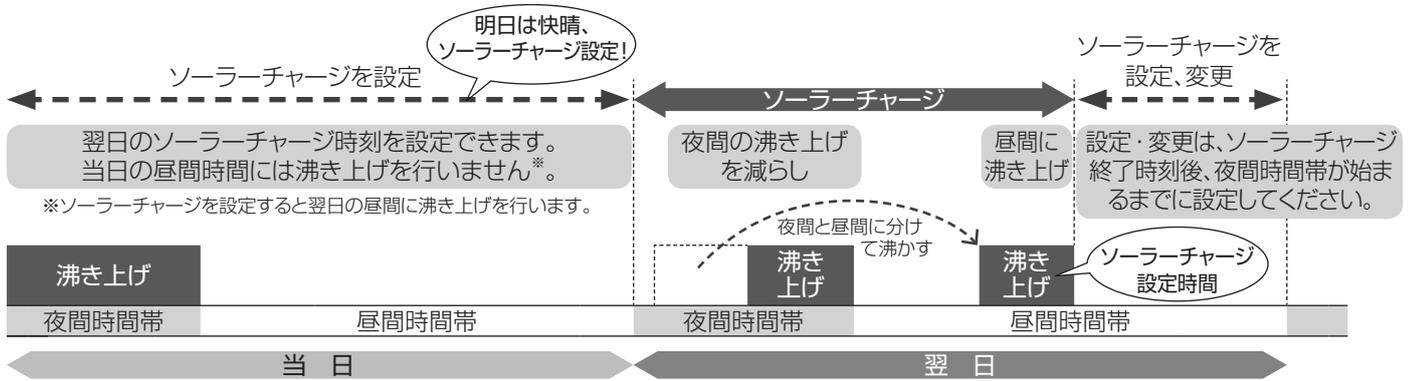
台所リモコンで操作する

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「沸き上げ設定」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「ピークシフト設定」を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で設定を選び **決定** を押す
入：沸き上げ終了時刻を遅くする (お買い上げ時の設定)
切：沸き上げ開始時刻を早くする

ダブルピークカット設定する / ピークセーブする / 夜間沸き上げ時間をずらす

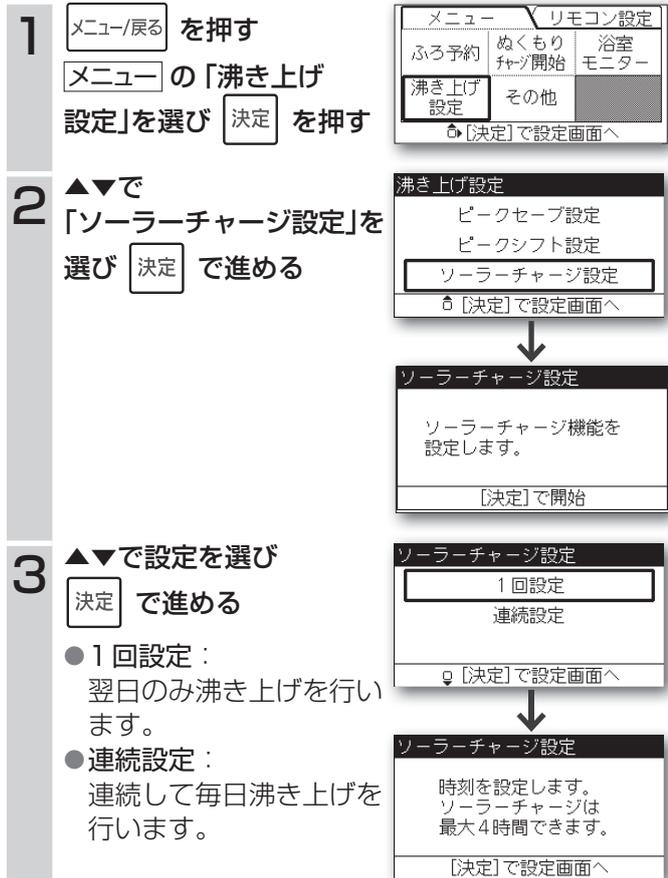
ソーラーチャージ設定をする (太陽光発電システムを設置している場合)

太陽光発電システムで発電した電気を、昼間の沸き上げに利用したいときに設定します。(その分、夜間の沸き上げを減らします)ソーラーチャージを設定すると、翌日の昼間に沸かします。



ソーラーチャージ設定

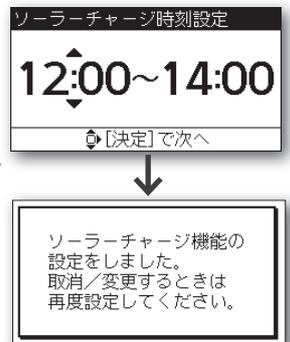
台所リモコンで操作する



4 ▲▼◀▶で開始時刻と終了時刻を合わせ

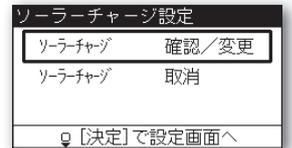
決定 で進める

- 時刻は9時～17時の間、1時間単位で最大4時間まで設定できます。
- ▲▼を押し続けると早送りできます。



ソーラーチャージ設定の確認/変更、取り消し

手順2の後、▲▼で「ソーラーチャージ 確認/変更」または「ソーラーチャージ 取消」を選び、**決定** を押す



- 急な天候変化で沸き上げを取り消したい場合は、ソーラーチャージ設定を取り消し、湯切れしないように早めに沸き増ししてください。(P.22)
- 夜間時間帯開始からソーラーチャージ設定時間開始までに変更する場合、開始時刻が現在時刻よりも前だと、その日の昼間は沸き上げを行いません。
- ソーラーチャージ設定時間中の変更はできません。ソーラーチャージ終了後に、変更してください。
- ソーラーチャージ中に、翌日分のソーラーチャージ設定時間を設定・変更したい場合、いったん取り消してから再度、設定・変更をしてください。ただし、当日の昼間に沸き上げなくなるため、湯切れしないように早めに沸き増ししてください。(P.22)

お知らせ

- 太陽光発電システムの発電量が、ヒートポンプ給湯機の沸き上げ消費電力(P.58, 59)を上回ることが必要です。発電量を確認のうえ、設定してください。天候が悪い場合や他の家電製品を使う場合は、太陽光発電システムの発電量だけではまかなえず、高い電気料金を使うことがあります。(「連続設定」は、特にご注意ください)
- ソーラーチャージを取り消すと、湯切れする場合があります。湯切れしないように、早めに沸き増ししてください。(P.22)
- 太陽光発電システムを設置していないご家庭で設定すると、電気料金が増えます。
- 「1回設定」の場合、停電が発生すると設定は取り消されます。
- 「ピークカット」や「昼停止」の設定中にソーラーチャージを設定すると、ソーラーチャージが優先され、自動で沸き上げます。(タンクのお湯を確保するため)ソーラーチャージ設定時間以外は、ピークカット機能や昼停止機能が働きます。



設定を変える

日時設定

台所リモコン で操作する

時刻表示がずれているときは合わせてください。
(思わぬ電気料金がかかることがあります)

- 1 **メニュー/戻る** を押す
リモコン設定 の「日時設定」
を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「年」を合わせて
決定 で進める
同様に「月」「日」も合わせる
- 3 ▲▼で「時」を合わせて
決定 を押す
●夜の12時は「0:00」です。
▲または▼を押し続けると早送りできます。
- 4 ▲▼で「分」を合わせて
決定 を押す
●▲または▼を押し続けると早送りできます。

- 正しく日時を合わせても大幅にずれる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 設定した時刻は、浴室リモコンにも同時に反映されません。

音声案内

台所リモコン または 浴室リモコン で操作する

音声案内の設定を変えられます。
台所リモコンの設定は台所リモコンで、浴室リモコンの設定は浴室リモコンで行います。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
リモコン設定 の「音声案内」
を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で設定を選び
決定 を押す

- 音声とメロディー：音声とメロディーで案内します。(お買い上げ時の設定)
- メロディー：メロディーのみで案内します。
- 切：音声案内しません。

案内音量

台所リモコン または 浴室リモコン で操作する

案内の音量を変えることができます。
台所リモコンの設定は台所リモコンで、浴室リモコンの設定は浴室リモコンで行います。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
リモコン設定 の「案内音量」
を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で設定を選び
決定 を押す

- 4段階に音量が変更されます。
- お買い上げ時の設定は「2」です。

設定を変える (つづき)

給湯量メーター

台所リモコン または 浴室リモコン で操作する

給湯量メーターを表示させない設定に変えられます。

1 **メニュー/戻る** を押す
リモコン設定 の「給湯量メーター」を選び **決定** を押す



台所リモコンの場合

2 **▲▼**で設定を選び **決定** を押す



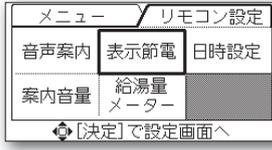
- 入：給湯栓の開閉時に、当日の使用湯量を表示します。(お買い上げ時の設定)
- 切：表示しません。
- 給湯量メーターを「入」にしても、通話中は表示しません。

表示節電

台所リモコン または 浴室リモコン で操作する

リモコンやお湯を使っていないときに、画面表示部のバックライトが消灯します。

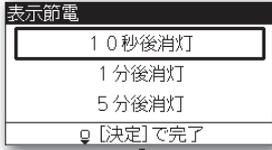
1 **メニュー/戻る** を押す
リモコン設定 の「表示節電」を選び **決定** を押す



台所リモコンの場合

2 **▲▼**で設定を選び **決定** を押す

<台所リモコンの場合>

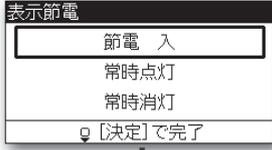


- 10秒後消灯
- 1分後消灯
- 5分後消灯
- 15分後消灯
- 30分後消灯
- 常時点灯
- 常時消灯

● 設定した時間が過ぎると画面表示部のバックライトが消灯します。



<浴室リモコンの場合>



- 節電 入 (お買い上げ時の設定)
- 常時点灯
- 常時消灯

● 節電入のとき、浴室から人が出て約5分経過すると、画面表示部のバックライトが消灯します。(P.11)



- 常時消灯時でも、50℃以上で給湯する場合は、安全のためバックライトが点灯します。
- 画面表示部で「タンク」「ふろ」の画面を選んでいるときは、バックライトの自動消灯はしません。

台所リモコンのコントラストを調整する

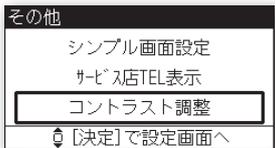
台所リモコン で操作する

台所リモコンの画面表示が見にくい場合、コントラスト(濃淡)を調整できます。

- メニュー/戻る を押す

メニュー の「その他」を選び 決定 を押す


- ▲▼で「コントラスト調整」を選び 決定 を押す


- ▲▼で設定を選び 決定 を押す

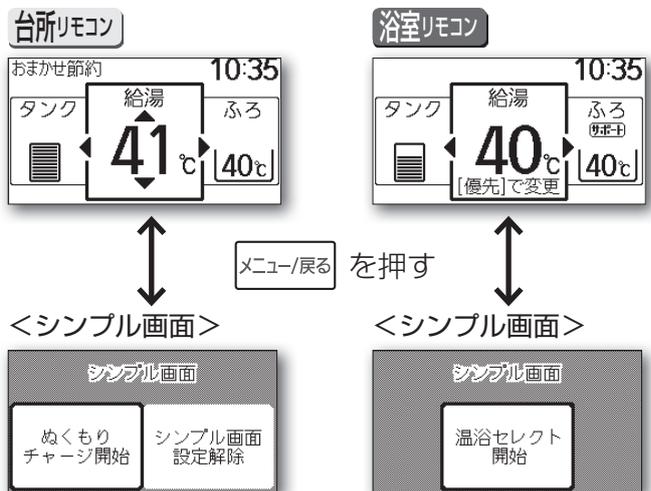
●5段階に調整できます。
●お買い上げ時の設定は「3」です。



シンプル画面設定

台所リモコン で操作する

よく使用する機能のみが表示されます。リモコンの「メニュー画面」が「シンプル画面」に変わり、簡単に操作できます。



メニュー/戻る を押す

●「ぬくもりチャージ」のみ操作できます。
●「温浴セレクト」のみ操作できます。

設定を変える

浴室リモコンのコントラストを調整する

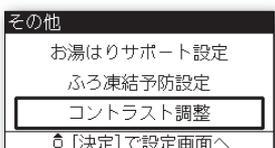
浴室リモコン で操作する

浴室リモコンの画面表示が見にくい場合、コントラスト(濃淡)を調整できます。

- メニュー/戻る を押す

諸設定 の「その他」を選び 決定 を押す


- ▲▼で「コントラスト調整」を選び 決定 を押す


- ▲▼で設定を選び 決定 を押す

●5段階に調整できます。
●お買い上げ時の設定は「3」です。

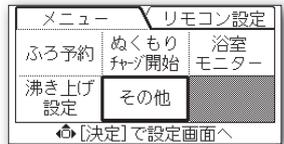


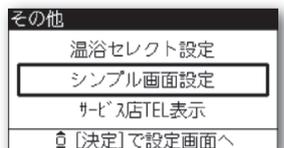
お知らせ

- リモコンの設置場所によって、画面表示の見えかたが異なります。設定は台所リモコン、浴室リモコンそれぞれで行ってください。

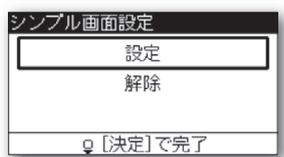
- メニュー/戻る を押す

メニュー の「その他」を選び 決定 を押す


- ▲▼で「シンプル画面設定」を選び 決定 を押す

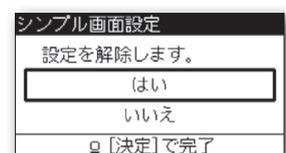
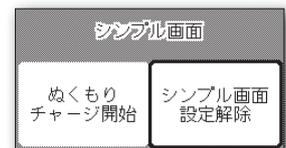

- ▲▼で設定を選び 決定 を押す

●お買い上げ時の設定は「解除」です。



シンプル画面の取り消し

- 台所リモコンのメニュー/戻る を押し、シンプル画面を表示させる。
 - ▶で「シンプル画面設定解除」を選び 決定 を押す。
 - ▲▼で「はい」を選び 決定 を押す。
- 浴室リモコンからは解除できません。



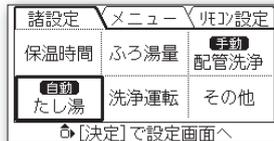
設定を変える (つづき)

たし湯の設定を変える

浴室リモコン で操作する

自動たし湯(P.12)の設定を切ることができます。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
諸設定 の「自動たし湯」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で設定を選び **決定** を押す
 - お湯はり後の自動たし湯をやめるときは「切」を選んでください。
 - 入：
お湯はり後のふろ保温中に、自動でたし湯します。(お買い上げ時の設定)
 - 切：
自動でたし湯しません。
お湯はり後、「保温のみ」が表示されます。



●ジェットバスなどの気泡ぶろのご使用で、水位が検知されにくい場合は自動たし湯の設定を「切」にしてお使いください。

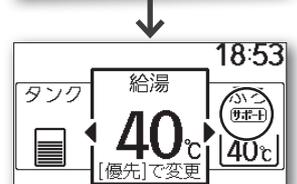
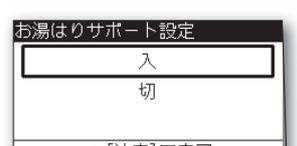
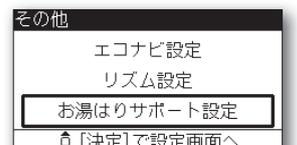
お湯はりサポート

浴室リモコン で操作する

学習機能により、ヒートポンプの沸かしたてのお湯をタンクのお湯と一緒に使うことで、効率の良いお湯はりをを行います。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
諸設定 の「その他」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「お湯はりサポート設定」を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で設定を選び **決定** を押す
 - 入(お買い上げ時の設定)
 - 切

●「入」のとき、浴室リモコンに **サポート** が表示されます。



■ 次の場合は、お湯はりサポートを行いません

- お湯はりサポートを「切」に設定しているとき。
- 学習機能により、給湯機が不要と判断したとき。
- 「沸き上げ休止」、「昼停止」、「ピークカット」を設定しているとき。(P.23、24、40)
- 沸き上げ中のとき。
- タンクにお湯がないとき。
- 浴そうに残り湯がある場合。
- ふろ自動運転でふろ設定温度を「水」にしているとき。(P.12)

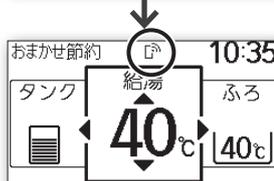
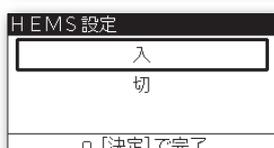
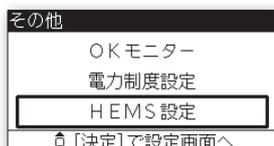
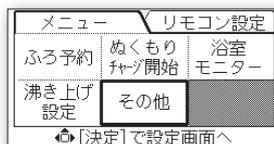
HEMS 設定

台所リモコン で操作する

HEMSアダプターと接続する場合は「入」、接続しない場合は「切」を選んでください。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「その他」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「HEMS 設定」を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で設定を選び **決定** を押す
 - 入
 - 切(お買い上げ時の設定)

●HEMSの登録と接続がされているとき、「入」で **HEMS** が表示されます。



手動配管洗浄

浴室リモコンで操作する

設定温度のお湯を約10L流し、ふろ配管に残った湯水を洗い流します。浴そうにお湯がないときに行ってください。

1 **メニュー/戻る** を押す
諸設定 の「**手動配管洗浄**」
 を選び **決定** を押す

諸設定	メニュー	リモコン設定
保温時間	ふろ湯量	手動 配管洗浄
自動 たし湯	洗浄運転	その他

↓

手動配管洗浄中	
おふろの配管内に残った湯水を洗い流しています。	
[決定]で中止	

中止するとき
決定 を押す

エコナビ設定

浴室リモコンで操作する

エコナビ保温(P.13)の設定を切ることができます。

1 **メニュー/戻る** を押す
諸設定 の「**その他**」を
 選び **決定** を押す

諸設定	メニュー	リモコン設定
保温時間	ふろ湯量	手動 配管洗浄
自動 たし湯	洗浄運転	その他

↓

その他	
温浴セレクト設定	
自動配管洗浄設定	
エコナビ設定	

↓

エコナビ設定	
入	
切	

2 ▲▼で「**エコナビ設定**」を
 選び **決定** を押す

- 入：人がいないとき、浴そうの湯温変化を学習して最適な間隔で保温します。(お買い上げ時の設定)
- 切：15分ごとに湯温チェックを行い保温します。

設定を変える

自動配管洗浄設定

浴室リモコンで操作する

自動配管洗浄(P.36)の設定を切ることができます。ふろ配管を清潔に保つため、自動配管洗浄「入」でのご使用をおすすめします。

1 **メニュー/戻る** を押す
諸設定 の「**その他**」を
 選び **決定** を押す

諸設定	メニュー	リモコン設定
保温時間	ふろ湯量	手動 配管洗浄
自動 たし湯	洗浄運転	その他

↓

その他	
温浴セレクト設定	
自動配管洗浄設定	
エコナビ設定	

↓

自動配管洗浄設定	
入	
切	

2 ▲▼で「**自動配管洗浄設定**」を選び
決定 を押す

- 入：浴そうの排水後に、自動で配管洗浄を行います。(お買い上げ時の設定)
- 切：行いません。

ふろ凍結予防設定

浴室リモコンで操作する

ふろ凍結予防運転(P.44)の設定を切ることができます。

1 **メニュー/戻る** を押す
諸設定 の「**その他**」を
 選び **決定** を押す

諸設定	メニュー	リモコン設定
保温時間	ふろ湯量	手動 配管洗浄
自動 たし湯	洗浄運転	その他

↓

その他	
リズム設定	
お湯はりサポート設定	
ふろ凍結予防設定	

↓

ふろ凍結予防設定	
する	
しない	

2 ▲▼で「**ふろ凍結予防設定**」を選び
決定 を押す

- する：自動でふろ凍結予防運転を行います。(お買い上げ時の設定)
- しない：「しない」に設定しても貯湯ユニットが凍結する温度になると、ポンプが作動することがあります。

電力契約の設定をする

ご使用の電力契約に対応した夜間時間帯に設定することができます。

「夜間時間設定」で設定してください。（「電力会社設定」「直接入力設定」でも設定できます）

ご契約の夜間時間帯は、正しく設定してください。設定が合っていないと思わぬ電気代がかかる場合があります。

8時間未満の設定をすると、夜間にタンクいっぱいにお湯が沸き上がらない場合があります。

使用状況によっては、タンクのお湯が不足する場合があります。

夜間時間を選んで設定する

台所リモコン で操作する

電力契約①(右記)のプランを確認し、設定1～7のうちから夜間時間帯を選びます。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「その他」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「電力制度設定」を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で「夜間時間設定」を選び **決定** を押す
- 4 ▲▼で設定を選び **決定** を押す
 - 設定1：23時～7時
 - 設定2：21時～9時
 - 設定3：1時～6時
 - 設定4：22時～8時
 - 設定5：23時～9時
 - 設定6：21時～7時
 - 設定7：20時～8時

●あてはまる夜間時間の設定がない場合は、直接入力で設定できます。(P.33)

■ 電力契約①(2018年4月現在)

●主な電力会社の契約プランです。詳しくはご契約の電力会社へお問い合わせいただき、正しく設定してください。

電力会社	契約プラン	夜間時間帯	設定
北海道電力	eタイム3プラス	22:00～8:00	設定4
東北電力	よりそう+シーズン&タイム	22:00～8:00	設定4
	よりそう+ナイト12	21:00～9:00	設定2
	よりそう+ナイト&ホリデー	22:00～8:00	設定4
	よりそう+ナイト8	23:00～7:00	設定1
	よりそう+ナイト10	22:00～8:00	設定4
	よりそう+ナイトS	22:00～8:00	設定4
東京電力 エナジー パートナー	よりそう+サマーセーブ	23:00～7:00	設定1
	夜トクプラン(夜トク8)	23:00～7:00	設定1
	夜トクプラン(夜トク12)	21:00～9:00	設定2
中部電力	スマートライフL	1:00～6:00	設定3
	スマートライフプラン	22:00～8:00	設定4
	スマートライフプラン(朝とく)	23:00～9:00	設定5
北陸電力	スマートライフプラン(夜とく)	21:00～7:00	設定6
	くつろぎナイト12	20:00～8:00	設定7
関西電力	eスマート10	22:00～8:00	設定4
中国電力	電化Styleコース	21:00～9:00	設定2
四国電力	スマートeプラン[タイプL+]	23:00～9:00	設定5
	スマートeプラン[タイプH+]	23:00～9:00	設定5
九州電力	電化でナイト・セレクト21	21:00～7:00	設定6
	電化でナイト・セレクト22	22:00～8:00	設定4
	電化でナイト・セレクト23	23:00～9:00	設定5
沖縄電力	Eeホームホリデー	23:00～7:00	設定1
	Eeホームフラット	23:00～7:00	設定1

お知らせ

●電力会社や電力契約を変更したときなど、夜間時間帯を再設定した場合は、ピークカット機能の設定が取り消されます。必要に応じて再度設定してください。(P.24)

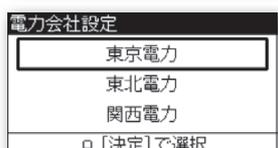
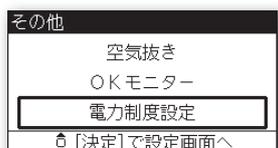
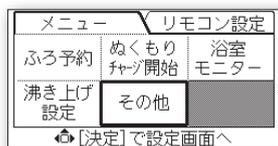
設定を受け付けました。
ピークカット機能を取り消しましたので、再度設定をお願いします。

契約プランを選んで設定する

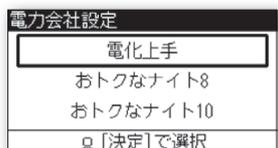
台所リモコン で操作する

買い替えなどで、従来の電力契約を継続できる場合は、「電力会社設定」から設定できます。

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニュー の「その他」を選び **決定** を押す
- 2 ▲▼で「電力制度設定」を選び **決定** を押す
- 3 ▲▼で「電力会社設定」を選び **決定** を押す
- 4 ▲▼でご契約の電力会社を選び **決定** を押す
●電力契約②(右記)で、ご契約のプランを確認してください。
- 5 ▲▼で契約プランを選び **決定** を押す



※機種により、表示が異なります。



電力契約②(2016年3月31日以前)

電力会社	契約プラン	夜間時間帯
北海道電力	ドリーム8エコ 22	22:00~6:00
	ドリーム8エコ 23	23:00~7:00
	ドリーム8エコ 00	0:00~8:00
	ドリーム8 22	22:00~6:00
	ドリーム8 23	23:00~7:00
	ドリーム8 00	0:00~8:00
東北電力	やりくりナイト8	23:00~7:00
	やりくりナイト10	22:00~8:00
	やりくりナイトS	22:00~8:00
東京電力	電化上手	23:00~7:00
	おトクなナイト8	23:00~7:00
中部電力	おトクなナイト10	22:00~8:00
	Eライフプラン	23:00~7:00
北陸電力	タイムプラン	23:00~7:00
	エルフナイト10	22:00~8:00
	エルフナイト10プラス	22:00~8:00
関西電力	エルフナイト8	23:00~7:00
	はぴeタイム	23:00~7:00
中国電力	時間帯別	23:00~7:00
	ファミリータイム	23:00~8:00
四国電力	エコノミーナイト	23:00~8:00
	スマートeプランタイプL	23:00~7:00
	スマートeプランタイプH	23:00~7:00
	得トクナイト	23:00~7:00
九州電力	電化Deナイト	23:00~7:00
	電化deナイト	22:00~8:00
沖縄電力	時間帯別	22:00~8:00
	よかナイト10	22:00~8:00
Eeらいふ	時間帯別	23:00~7:00
	時間帯別	23:00~7:00

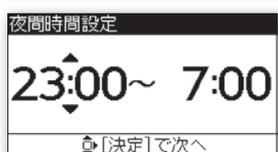
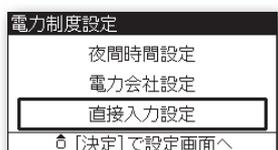
2016年4月1日以降でも、上記の契約プランを選択できる場合があります。詳しくは、電力会社様へお問い合わせください。

夜間時間帯の時刻を合わせて設定する

台所リモコン で操作する

時刻を直接合わせて設定します。(直接入力設定)

- 3 上記手順3で「直接入力設定」を選び **決定** で進める
- 4 ▲▼◀▶で夜間時間帯の開始時刻と終了時刻を合わせ **決定** で進める
●1時間単位で設定できます。
▼▲を押し続けると早送りできます。



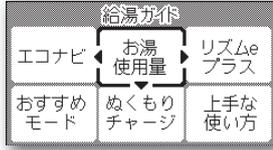
「給湯ガイド」を見る

給湯についての便利な情報や、使いかたのアドバイスなどを表示します。

台所で給湯ガイドを見る

台所リモコン で操作する

1 給湯ガイド を押す



2 ▲▼◀▶で確認したいガイドを選び 決定 を押す



浴室で給湯ガイドを見る

浴室リモコン で操作する

1 メニュー/戻る を押す
メニュー の「給湯ガイド」
を選び 決定 を押す



2 ▲▼◀▶で確認したいガイドを選び 決定 を押す



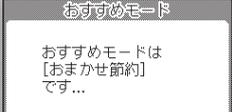
エコナビ
エコナビによるおふろの保温(追いだき)の節約回数を目安として表示します。



項目	
本日	● 本日の節約回数を表示します。
前日	● 前日の節約回数を表示します。
週間	● 前日までの1週間の節約回数を表示します。
累計	● 累計表示には当日の節約回数を含みます。 ● 累計表示は9999回を超えると0回に戻ります。 ● 停電したときは、節約回数が少なく表示される場合があります。

おすすめモード
日常のお湯の使用量を学習して、「我が家」に合った最適な沸き上げモードを表示します。

- 使用開始から7日間は、「現在、学習中です…」と表示が出ます。学習が完了するまで、そのままお使いください。湯切れしそうな場合は、早めに沸き増しをしてお使いください。(P.22)

表示例	
	● ガイドに従って沸き上げモードを設定できます。(P.23)

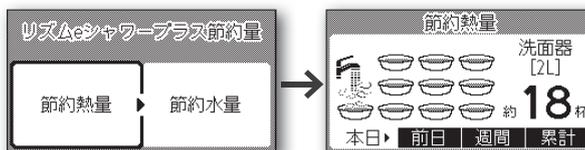
お湯使用量
使える湯量や使った湯量の目安を表示します。



項目	
使用可能湯量	● 表示される数値は目安です。 ● 使用可能湯量が多くても、ふろ自動や追いだきに時間がかかることがあります。(P.12、14)
本日の使用湯量	● 使用湯量には、追いだきや保温にお湯を使った分も含まれます。 ● 自動配管洗浄(P.36)や凍結予防(P.44)でもお湯を使います。 ● 混合水栓の「水側」やお湯側でも湯温を「水」で使用した分、「さし水」運転で使用した分は使用湯量に含まれません。
前日の使用湯量	● 使用湯量は、0時00分から23時59分までの数値です。(0時00分に0Lになります)
1週間の使用湯量	● 1週間の使用パターンが表示されます。
平均使用湯量	● 1日あたりの平均使用湯量が表示されます。

- お湯の使用量は42℃に換算した湯量で表示します。このため、表示がタンクの容量を超える場合があります。

リズムeプラス リズムeシャワープラスによる節約効果の目安を2Lの洗面器とペットボトルの数などで表示します。



◀▶で項目を選ぶ	節約熱量	節約水量
本日	● 本日の節約効果を表示します。	● 本日の節約水量を表示します。
前日	● 前日までの節約効果を表示します。	● 前日までの節約水量を表示します。
週間	● 前日までの1週間の節約効果を表示します。	● 前日までの1週間の節約水量を表示します。
累計	● 累計表示には当日の節約量を含みます。 ● 累計表示は99999杯を超えると0杯に戻ります。	● 累計表示には当日の節約量を含みます。 ● 累計表示は99.9杯を超えると0杯に戻ります。

● 停電したときは、節約量が少なく表示される場合があります。

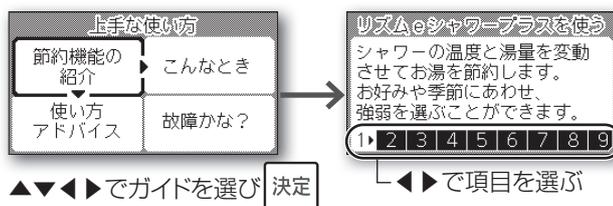
ぬくもりチャージ ぬくもりチャージによる節約効果の目安を洗面器の数やふろ湯はりの回数で表示します。



◀▶で項目を選ぶ

項目	
前回	● 前回の節約効果を表示します。効果が洗面器1杯に満たない場合、数字は0杯が表示されます。 ● ぬくもりチャージを開始しない場合、表示は変わりません。
週間	● 前日までの1週間の節約量を表示します。
累計	● 洗面器の表示10杯分のぬくもりチャージを約10回行うと、ふろ一回分の節約になります。 ● 累計表示には当日の節約量を含みます。 ● 累計表示は99.9回を超えると0回に戻ります。

上手な使い方 節約機能の紹介やお手入れの方法など、よくあるお問い合わせの内容をリモコンで見ることができます。



▲▼◀▶でガイドを選び	◀▶で項目を選ぶ	参照ページ	◀▶で項目を選ぶ	参照ページ
節約機能の紹介	1 リズムeシャワープラスを使う	P.18	6 おふろの自動たし湯をやめる	P.30
	2 ぬくもりチャージを使う	P.20	7 おふろの保温時間を変える	P.13
	3 エコナビを使う	P.13	8 給湯、おふろの温度を変える	P.10、12
	4 ピークカット機能を使う	P.24	9 早めにリモコンを消灯する	P.28
	5 昼間の沸き上げを停止する	P.23		
使い方アドバイス	1 浴そうフィルターのお手入れ	P.36	4 昼間の沸き上げを停止する	P.23
	2 浴そうやタイルが青くなった	P.6	5 追いだきに時間がかかる	P.14、55
	3 お湯の温度が低い	P.11		
こんなとき	1 断水したとき①	P.43	5 凍結のおそれがあるとき①	P.44
	2 断水したとき②	P.43	6 凍結のおそれがあるとき②	P.44
	3 一定期間使わないとき	P.40	7 H表示、F表示が出たとき*1	P.56
	4 停電のとき	P.43		
故障かな？	1 浴そうに勝手に湯・水が出る	P.36、44	6 昼間に沸き上げる	P.23
	2 自動配管洗浄をしない	P.36	7 水圧が低い	P.10
	3 追いだきしても熱くならない①	P.36	8 お湯を出したいのに水が出る	P.11
	4 追いだきしても熱くならない②	P.14、22	9 使用湯量表示が実際と異なる	P.34
	5 タンクや室外機から水が出る*2	P.39	10 リズムeシャワープラスが働かない	P.18

*1 電話番号を登録している場合表示します。(浴室リモコンには表示されません)

*2 ヒートポンプユニット(P.7)を「室外機」と表示します。

お手入れする

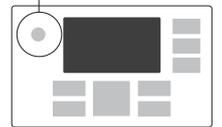
日常のお手入れ

リモコン

からぶきまたは水ぶきする

- ひどい汚れは台所用(中性)洗剤を薄めて布に含ませ、ふいてください。
- ベンジン、シンナーなどの溶剤は使わないでください。(変形・変色の原因となります)
- 直接、水をかけないでください。
- ひとセンサーを強くこすらないでください。

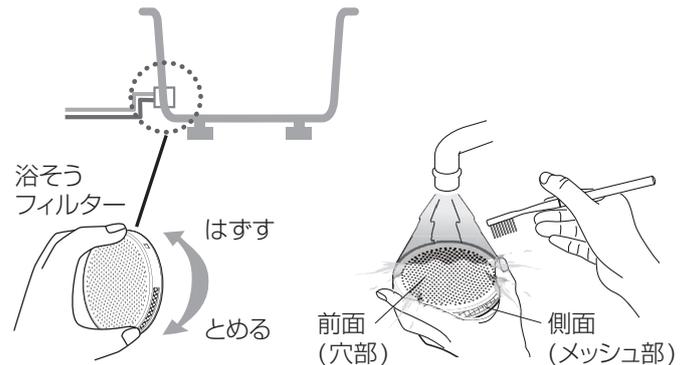
ひとセンサー



浴そうフィルター

取りはずして水洗いする

- 浴そうフィルターは、左に回すとはずれます。
- 取り付けるときは▲印を合わせ、止まるまで右に回してください。
- 前面(穴部)と側面(メッシュ部)の裏表に付いている汚れを、歯ブラシなどを使って洗ってください。
※掃除後は元どおりに取り付けてください。
- 浴そうフィルターはこまめに掃除してください。
目詰まりすると、追いだきをしてもお湯が熱くなりません。



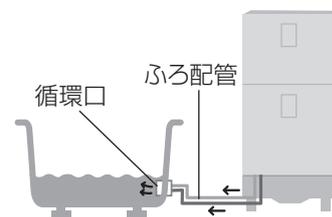
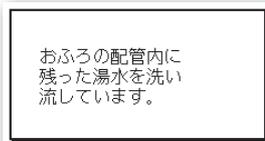
ふろ配管

浴そうのお湯を排水するたびに自動で配管を洗浄します ふろ配管を清潔に保つため、自動配管洗浄「入」でのご使用をおすすめします

■ 自動配管洗浄

ふろ自動 運転の後に、浴そうのお湯を排水すると、ふろ配管に残った湯水を流して自動洗浄します。

- 排水中、循環口の上付近までお湯が減ると、約2分後に約10Lのお湯を流して自動洗浄します。
- お買い上げ時、「自動配管洗浄設定」は「入」に設定されています。設定を「切」にしたいとき。(P.31)
- 浴そうのお湯を排水するときは、必ず **ふろ自動** が「切」になっていること(ランプ消灯)を確認してください。
お湯が自動で足されるため、ムダになります。
ふろ自動運転中に排水したとき、混合水栓からお湯はりを行ったとき、停電復旧後は、自動配管洗浄しません。



排水時に自動配管洗浄しないとき

- 浴そうの排水までに自動配管洗浄が完了している場合があります。「配管洗浄完了」が表示されます。



ふろ自動運転終了後、または、ふろ自動運転を切にして、入浴中に循環口付近までお湯が減ったとき

洗濯機で残り湯を使うときなど



残り湯を使用中、循環口付近までお湯が減ったとき

- 循環口付近までお湯が減った状態で、ふろ自動運転が終了したときは、自動配管洗浄しません。(「配管洗浄完了」は表示されません)

■ 自動配管洗浄が完了すると

- 「配管洗浄完了」を表示します。
- 「配管洗浄完了」表示は24時間後、自動的に消えます。ふろ自動運転・追いだき・高温たし湯・たし湯・さし水・洗浄運転・手動配管洗浄・ぬくもりチャージを行うときや停電復旧後も表示は消えます。



手動配管洗浄もできます

- 配管の洗浄は手動でも行うことができます。(P.31) 手動で行う場合は、浴そうにお湯がないことを確認してください。

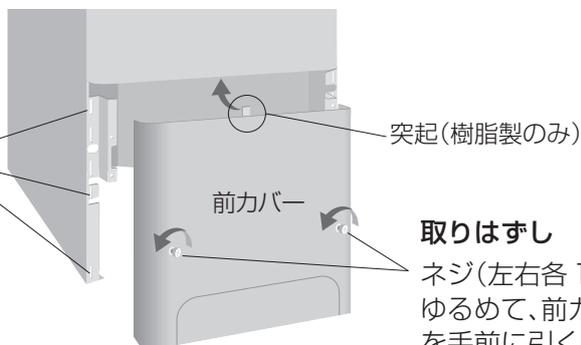
年に2~3回 タンク (貯湯ユニット内) をお手入れ

■ 脚部化粧カバー (別売品) を取り付けている場合

- 配管のお手入れや点検、水抜きをするとき (P.38、41) などは次の要領で前カバーを取りはずしてから行ってください。

取り付け

前カバー上部の突起を本体に差し込み、左右の穴 (各3か所) に前カバーのツメを合わせてネジ止めする。
(前カバーが金属製の場合、突起はありません)



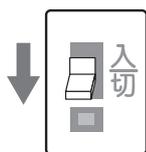
取りはずし

ネジ (左右各1本) をゆるめて、前カバーを手前に引く。

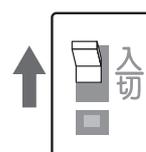
排水して、底の湯あかを押し流す

- 残湯量の表示目盛りが1つ以上減っているときに行ってください。(リモコン表示 ) 目盛りが少ないとき、比較的低温のお湯が排水されます。
(表示目盛りが全点灯のときは高温のお湯が出る場合があるため排水しないでください)

1 漏電しゃ断器を「切」にする



7 漏電しゃ断器を「入」にする



2 給水元栓*を閉じる



8 混合水栓のお湯側を開き、水が出るのを確認して閉じる

- 空気の混じった水 (お湯) が出る場合があります。



3 逃し弁レバーを上げる



4 排水栓を開き、約2分間排水後、閉じる

- 熱いお湯が出る場合があります。
- 排水中は逃し弁レバーを下げないでください。



警告



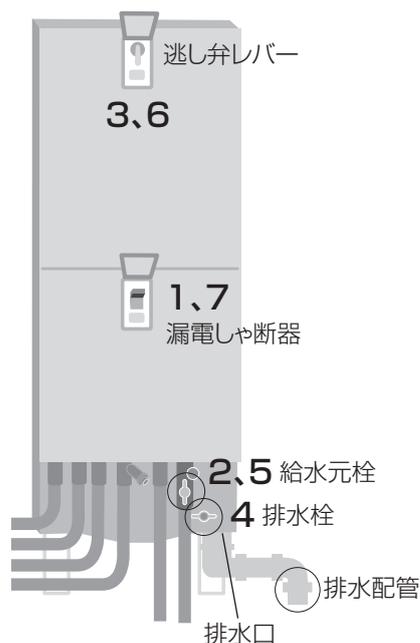
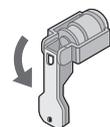
排水口や排水配管から出るお湯に触れない
禁止 (やけどの原因になります)

5 給水元栓*を開けて、タンクを満水にする

- 排水配管から水が出始めたら満水です。



6 逃し弁レバーを下げる



※ 給水元栓が図の位置に取り付けられていない場合はお買い上げの販売店にご確認ください。
(配管工事により、取付位置が異なる場合があります)

お手入れする (つづき)

6か月に1回 ふろ配管を洗浄

洗浄剤を使ってふろ配管を洗浄する

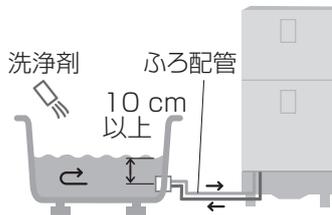
- 別売品の「ふろ循環回路洗浄剤」(品番AD-3755-2AH)をおすすめします。
- 市販の給湯機用ふろ釜洗い洗剤(1つ穴用)もご使用いただけます。
- 汚れがひどい場合は下記の洗浄運転を繰り返し行ってください。

① ふろ配管を洗う

浴室リモコンで操作する

準備

- 浴そうに十分お湯があるか確認する。(循環口から10 cm以上)(残り湯も利用できます)
- 浴そうに洗浄剤を入れる。

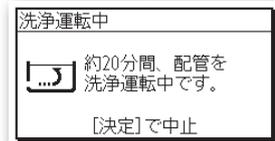


1

メニュー/戻る を押す

諸設定 の「洗浄運転」を選び 決定 を押す

- 約20分で自動的に完了します。



中止するとき

もう一度 決定 を押す。

② ふろ配管をすすぐ

浴室リモコンで操作する

準備

- 浴そうの水をすべて抜く。
- 再び、浴そうに水をためる。(循環口から10 cm以上)

1

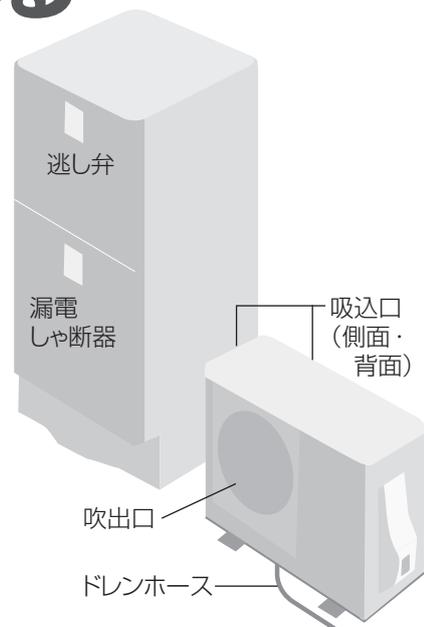
「① ふろ配管を洗う」の手順 1 を行う

2

浴そうの水を抜き、浴そうと浴そうフィルターを掃除する

点検する

安心してお使いいただくために点検を行ってください。



※図は一般地向けで説明しています。



警告



近くにガス類の容器や引火物を置かない

(電気部品のスパークにより引火し、発火の原因になります)

年に2~3回の点検



漏電しゃ断器

作動点検をする

1 通電中に漏電しゃ断器のふたを開けて、テストボタンを押す



2 漏電しゃ断器が「切」になるか確認する

3 漏電しゃ断器を「入」にし、ふたを閉じる



お願い

- 点検により作動不具合や水漏れするときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。



日常の点検

- 床面に水漏れしていませんか？
(集合住宅では階下へ被害が及ぶおそれがあります)
- 吸込口や吹出口をふさいでいませんか？
(能力低下や故障の原因になります)
- ドレンホース(一般地向けのみ付属)や排水経路が、ごみ、凍結などで詰まっていますか？
(ヒートポンプユニットからの水漏れの原因になります)

お願い

- 不具合や水漏れするときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

お知らせ

- 沸き上げ運転中は、逃し弁レバーが下がっていても、水からお湯になるときの膨張水が、排水口や排水配管から排水されます。(故障ではありません)

逃し弁

■脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.37)

<作動点検をする>

- 1 ふたを開け、逃し弁レバーを上げる
- 2 排水口または排水配管からお湯が出ることを確認する(約10秒間)
- 3 逃し弁レバーを下げ、お湯が止まることを確認する
- 4 ふたを閉じる



<水漏れ点検をする>

- 1 台所リモコンに「沸上中」が表示されていないことを確認する
- 2 排水口または排水配管からお湯が出ていないか確認する
 - お湯が出ているときは
→逃し弁レバーを数回上下に動かし、お湯が止まるかを確認する。



警告



排水口や排水配管から出るお湯に触れない
禁止 (やけどの原因になります)

お願い

- 逃し弁の作動点検中は、お湯を使用しないでください。(混合水栓やシャワーから熱いお湯が出ることがあります)

定期点検(推奨)について

ヒートポンプ給湯機を長期間にわたり、安全で快適にご使用いただくために、逃し弁、減圧弁など3年に1回程度の専門技術者による定期点検整備をおすすめします。なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検を3年に1回程度行うことをおすすめします。お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

逃し弁、減圧弁など、設置条件、使用条件、特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品があり、定期的な点検が必要です。

また、お湯の逆流を防止するための逆流防止装置が正常に機能していることを確認する必要があります。長期間(10年程度)使用されている場合は、毎年「定期点検」をお受けください。ただし補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年となっており、部品によってはご用意できない場合がありますので、ご容赦願います。

■ 定期点検整備について

- お申込み先 お買い上げの販売店
- 点検整備内容 安全性の点検整備・システム機能の点検整備(配管など)・消耗・劣化しやすい部品の交換

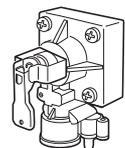
■ 定期点検整備の主な内容

項目	点検整備の内容
据付状態の点検	・配管接続部の水漏れ確認 ・電気絶縁チェック ・配管保温材の確認 ・設置面の確認
機能部品の点検	・逃し弁の水漏れ確認 ・ポンプの点検 ・減圧弁の点検 ・給水しゃ断弁の点検(屋内用のみ) ・電気部品(配線、導通)動作の確認
清掃・整備	・タンク下部のスケール沈殿物の排出 ・ストレーナー(フィルター)の清掃 ・機能部品の清掃 ・ドレンの清掃

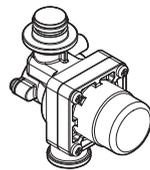
消耗部品について

逃し弁、減圧弁は消耗部品です。使用水質によっては、3年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。点検の結果、部品交換が必要な場合、お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

- 逃し弁
使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



- 減圧弁
使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム(ゴム製)や弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。



お手入れする／点検する

一定期間使わないとき

旅行などで一定期間使わないときは、沸き上げを休止できます。一定期間電源を切っておくときは、ヒートポンプユニットやタンク、配管の凍結による破損、水漏れの防止のため水抜きをしてください。長期間(1か月以上)使わないときも、タンク内を清潔に保つため、水抜きをしてください。

1～15日使わないとき(沸き上げを休止する)

休止設定

台所リモコンで操作する

- 1 **メニュー/戻る** を押す
メニューの「沸き上げ設定」を選び **決定** を押す
- 2 **▲▼**で「休止設定」を選び、**決定** を押す
- 3 **決定** を押す
- 4 **▲▼**で「休止期間」を設定し、**決定** を押す
 - 休止期間は1～15日間の設定ができます。
 - 1日間に設定すると、夜間時間帯まで沸き上げを休止します。(時刻は電力契約により異なります)

休止期間を変えるとき

手順2の後、「期間変更」を選び、**決定** を押す。
休止期間を変更して、**決定** を押す。

中止するとき

手順2の後、「休止取消」を選び、**決定** を押す。

- 次回使用日の前夜から沸き上げを再開します。
- 休止中でも外気温が低い場合は、ヒートポンプ給湯機の凍結予防のため沸き上げ運転をします。

沸き上げ休止中ですが、凍結予防のため、沸き上げました。
[決定]を押して下さい。

一定期間電源を切っておくとき・1か月

水抜きは、0℃以下の環境下では排水中に凍結するおそれがあるため、0℃を超える環境下で実施してください。

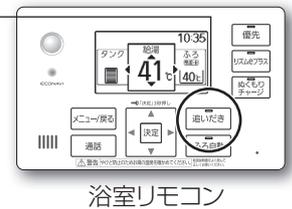
① ふろ配管の水抜き

浴そうを空にしてふろ配管に残った水を抜きます。

1 浴そうを空にする

2 **追いだき** を押す

- ランプが点灯します。(赤)
- ポンプが作動し、配管に残っている水を浴そうに排水します。

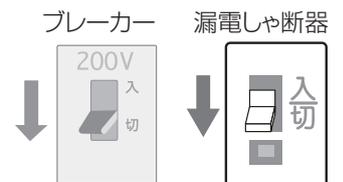


3 循環口から水が出なくなったら

再度 **追いだき** を押し、停止する
(ランプ消灯)

② 電源を切る

1 配線用しゃ断器(ブレーカー)と漏電しゃ断器を「切」にする



QRコードから、水抜きの手順を動画でご覧いただけます。
※内容は予告無く変更される場合があります。



以上使わないとき(水抜きする)

③ 貯湯ユニット・ヒートポンプユニットの水抜きをする

■脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合
前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.37)

1 貯湯ユニット内のお湯をすべて排水する

- ① 混合水栓のお湯側と水側を開き、お湯が出なくなるまで出す。必ず水を混ぜてぬるめのお湯にしてから排水してください。(タンク内を水にする)
- ② 混合水栓の水側を閉じる。
- ③ 給水元栓*を閉じる。
- ④ 逃し弁レバーを上げる。
- ⑤ 排水栓を開く。排水中は逃し弁レバーを下げない。(タンク破損のおそれ)
- ⑥ 排水配管から、水が流れ出なくなったことを確認する。(約 80分かかります)
- ⑦ 少量の残りがあとから出ないことを確認するため、さらに約 1 時間お待ちください。
- ⑧ 混合水栓のお湯側を閉じる。

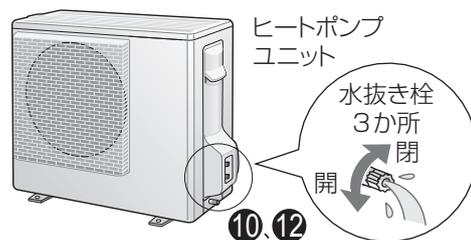
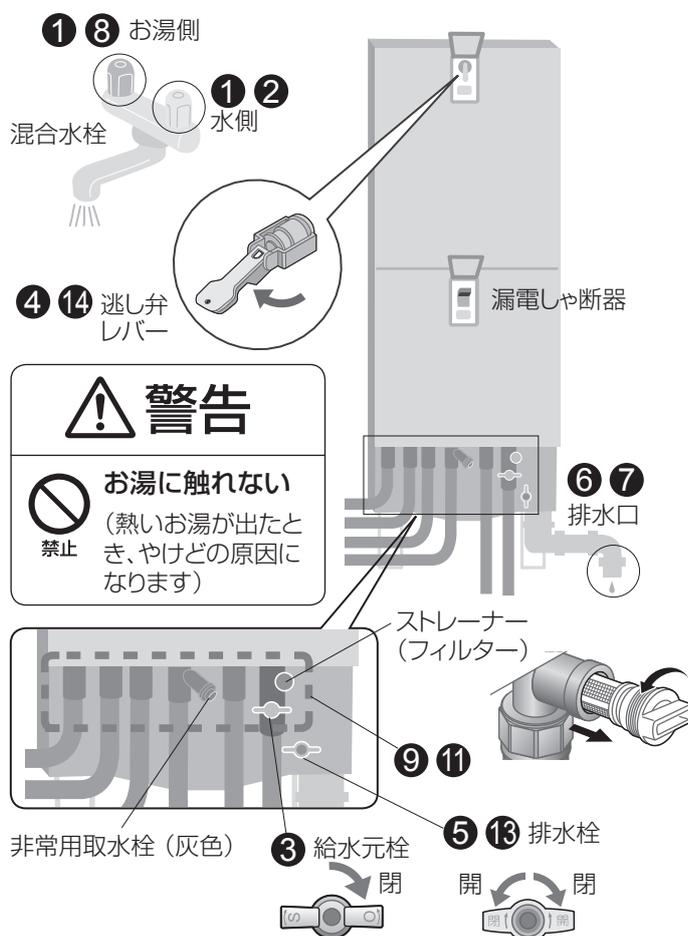
*給水元栓が図の位置に取り付けられていない場合はお買い上げの販売店にご確認ください。(配管工事により、取付位置が異なる場合があります)

2 配管などに残った水を抜く

- ⑨ 貯湯ユニットのすべての水抜き栓と非常用取水栓を左に回してゆるめ、ストレーナーは、はずす。屋内用の場合、水抜き栓(屋内用のみ) 1 か所は、はずす。(P.7)
- ⑩ ヒートポンプユニットの水抜き栓(3か所)をゆるめる。(抜かないでください)
 - 配管途中に水抜きバルブ*が取り付けられているときは、すべて開いてください。
 - ※水抜きバルブは、工事により取付位置が異なります。不明なときはお買い上げの販売店にご確認ください。

3 排水口や排水配管から水が出なくなったら

- ⑪ 貯湯ユニットのすべての水抜き栓と非常用取水栓を閉じ、ストレーナーを取り付ける。(イラストのつまみの向きは一例です)
- ⑫ ヒートポンプユニットの水抜き栓(3か所)を閉じる。
 - 配管途中の水抜きバルブを開いたときは閉じてください。
- ⑬ 排水栓を最後に閉じる。(故障の防止)
- ⑭ 逃し弁レバーを下げる。
 - 水抜きをしたときは、凍結予防ヒーターの電源プラグを抜いておいてください。(P.45)



再びご使用になるときは、「タンクのお湯(水)を抜いたとき」(P.42)に従ってください。

一定期間使わないとき

タンクのお湯(水)を抜いたとき

給湯機のお湯(水)を抜いたときは、給湯機を満水にして配管内の空気抜きの後、水を沸き上げる必要があります。給湯機を満水にしないと故障の原因となり、使用できません。

① 給湯機を満水にする

■脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合
前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.37)

1 排水栓を「閉」にする



2 給水元栓を開ける

- 給水元栓が図の位置に取り付けられていない場合は、お買い上げの販売店にご確認ください。(配管工事により、取付位置が異なる場合があります)



3 逃し弁レバーを上げる



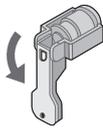
ヒートポンプユニット

7 水抜き栓

4 排水口または排水配管から、水が出ることを確認する

- 連続で水が出始めたら満水。約30~40分かかります。

5 逃し弁レバーを下げる



② 配管内の空気を抜く

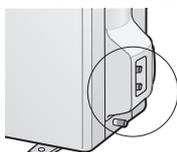
6 <混合水栓からの空気抜き> 混合水栓のお湯側を開き、 空気まじりの水が出なくなり、 連続的に水が出始めたら閉じる

- お湯の出し方は混合水栓のタイプで異なります。



7 <ヒートポンプユニットからの空気抜き> 水抜き栓(3か所)を開き、 空気まじりの水が出なくなり、 連続的に水が出始めたら、水抜き 栓(3か所)を閉じる

- 1回転以上回して、1分以上水が出ることを確認してください。水抜き栓は抜かないでください。



水抜き栓(3か所)
ヒートポンプユニット

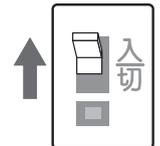
- ヒートポンプユニット内の「空気抜き」を確実にしないと、ヒートポンプ給湯機が故障する原因となります。

③ 電源を入れる

8 配線用しゃ断器 (ブレーカー)を 「入」にする



9 漏電しゃ断器を 「入」にする



お願い

- 必ず、タンクを満水にしてください。ヒートポンプユニットの空気抜きが完了していることを確認してから電源を入れてください。



6、12
混合水栓
お湯側

④ 再度、配管内の空気を抜く

台所リモコン で操作する

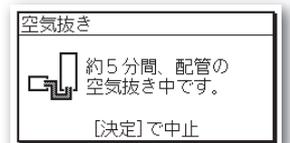
10 [メニュー/戻る] を押す [メニュー] の「その他」を 選び [決定] を押す



11 ▲▼で「空気抜き」を 選び、[決定] を押す



- 約5分で終了します



12 混合水栓のお湯側を開く。 空気まじりの水が出なくなり、 連続的に水が出始めたら閉じる

- タンク全量沸き上がるのは翌朝です。
- すぐに使いたいときは、続けて [沸き増し] を押し、タンクにお湯がたまるのをお待ちください。(P.22)



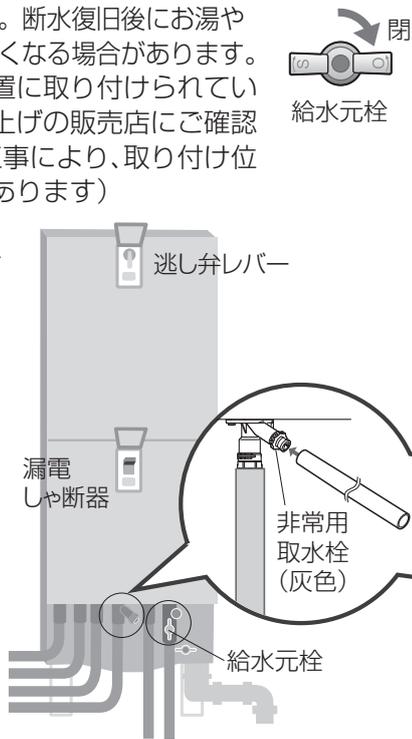
断水したとき・停電したとき

断水したとき

給水元栓を閉じる

■脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.37)

- 給水元栓を閉じないと、タンクのお湯や水が濁る場合があります。断水復旧後にお湯や水の出る勢いが小さくなる場合があります。
- 給水元栓が図の位置に取り付けられていない場合はお買い上げの販売店にご確認ください。(配管工事により、取り付け位置が異なる場合があります)
- 断水中は、給湯やお湯はり、追いだきできません。

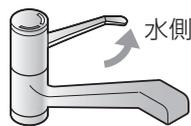


復旧したとき

復旧後は、お湯を使う前に断水中配管にたまった汚れた水を出してからお使いください。

1 混合水栓の水側を開けて、水を十分出す

- 汚れた水が出なくなれば、閉じる。



2 給水元栓を開ける

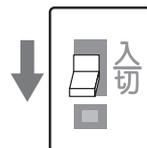
断水中にタンクのお湯を生活用水に使用した場合は、「タンクのお湯(水)を抜いたとき」(P.42)に従ってタンクを満水にしてください。

断水中、タンクの水を生活用水に使う

■脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.37)

- 断水中は蛇口が使いません。
- 市販のホースを接続して、タンクの水を生活用水として使えます。(飲用は避けてください)

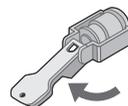
1 漏電しゃ断器を「切」にする



2 給水元栓を閉じる



3 逃し弁レバーを上げる

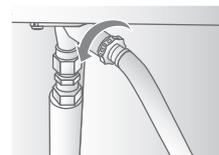


4 市販のホースを非常用取水栓に差し込む

- 推奨品：網入り水道用ホース(内径 15 mm)

5 お湯(水)を出す

- ダイヤルを持ち、左に回す。(ホースがはずれないよう注意する)
- お湯(水)を出している間は逃し弁レバーを下げない。(タンク破損のおそれ)



警告



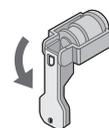
お湯に触れない

(熱いお湯が出たとき、やけどの原因になります)

6 使用後は、お湯(水)をとめる

- ダイヤルを持ち、右に回す。

7 逃し弁レバーを下げる



凍結のおそれがあるとき

漏電しゃ断器を「入」に戻してください。

停電したとき

蛇口からお湯(水)が出ます

- タンクのお湯は使えますが、温度調節できません。必ず湯温を確かめてからご使用ください。
 - ・飲用する場合は、一度沸騰させてください。
 - ・高温のお湯が出る場合があります。冬場など水温の低いときは、湯温が低くなる場合があります。
 - ・タンクのお湯がなくなった後は水が出ます。
- お湯はりや保温などはできません。



復旧したとき

リモコンの決定スイッチを押すと、停電前の画面表示に戻ります。(給湯機の時刻や沸き上げモードは記憶されています)

- リモコンの時刻表示が正しいことを確かめてからお使いください。

タンクのお湯(水)を抜いたとき / 断水したとき・停電したとき

凍結のおそれがあるとき

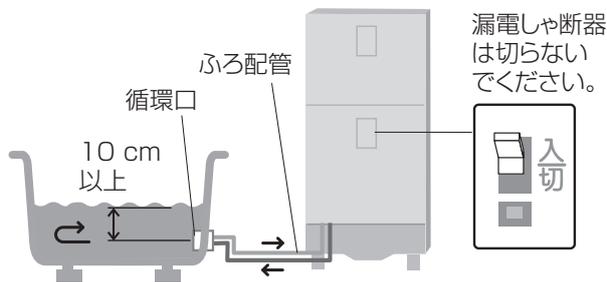
外気温が0℃以下になると配管が凍結するおそれがあります。

寒冷地だけでなく、一般地でも凍結する場合がありますので、凍結のおそれがあるときは、必ず凍結予防・凍結防止を行ってください。

ふろ配管の凍結予防をする

外気温が0℃以下になると、ふろ配管が凍結するおそれがあります。浴そうにお湯を残しておく、ふろ配管の凍結予防運転を自動で行います。

1 浴そうにお湯や水を残したままにする (循環口から10 cm以上)



- お湯や水がない場合は、水をはってください。
(水がないと循環口から水が出たり、30分おきに作動音がします)
- ふろ凍結予防運転中は、浴室リモコンの画面に表示が出ます。
- ふろ自動運転中も、ふろ凍結予防運転をすることがあります。
- 凍結予防運転中はポンプが作動し、音がします。

凍結予防のため、おふろのポンプを動かしています。

■ ふろ凍結予防運転とは

外気温が約3℃より低くなると、自動的にポンプが作動し、ふろ配管に浴そうのお湯(水)を循環させます。さらに外気温が低くなると、タンク内のお湯を使用して凍結予防します。このため使用湯量が増えます。(P.34)

■ ふろ凍結予防運転が自動で働くのを止めるとき

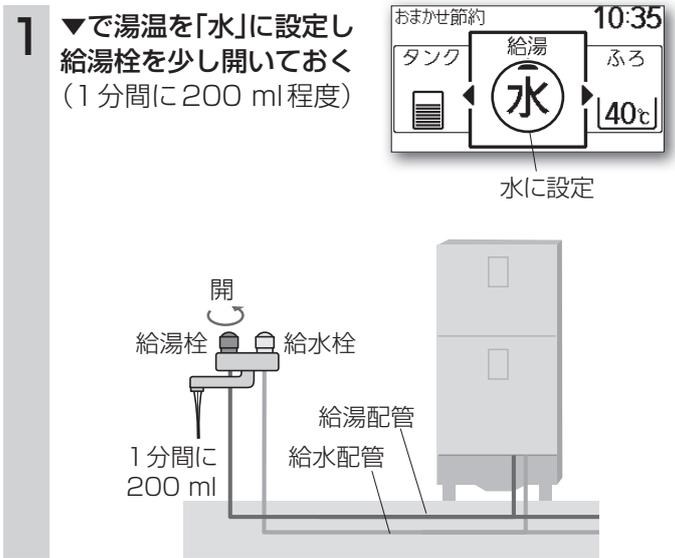
「ふろ凍結予防設定」を「しない」にする。(P.31)

- ふろ凍結予防設定を「しない」にしても、0℃以下になるとポンプが作動して、浴そうに水が出てくる場合があります。

給水・給湯配管の凍結防止をする

台所リモコン または 浴室リモコン で操作する

凍結予防工事を行っていても、外気温が0℃以下になると配管が凍結することがあります。リモコンで湯温を「水」に設定して少量の水を流し続けてください。



ヒートポンプ給湯機の凍結予防運転(自動運転)

- 外気温が約3℃より低くなるとヒートポンプユニット配管の凍結予防のため、自動でポンプを作動させます。ポンプが作動しても配管温度が上がらないときは自動的に沸き上げ運転を行い、凍結を予防します。
- 漏電しや断器を切らないでください。
- 不凍水抜き栓による凍結予防工事をされている場合は、お買い上げの販売店に凍結予防方法を確認してください。
- ヒートポンプユニットの周囲に積雪などの障害物がある場合は取り除いてください。

⚠ 注意



●凍結のおそれがあるときは電源を切らない

(配管などが凍結して破損することがあるため、水漏れの原因になります)

禁止

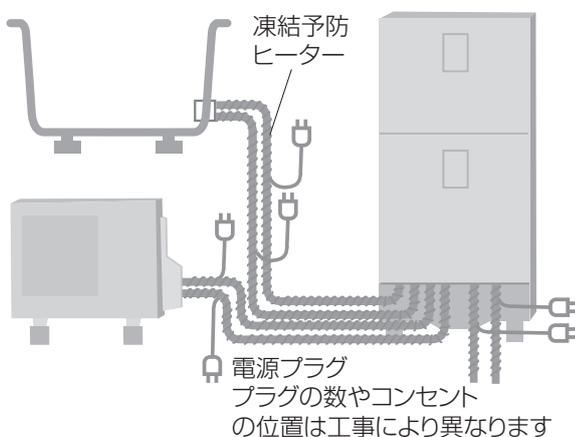
電源を切るときは、水抜きをしてください。(P.40、41)

凍結予防ヒーターを使う

冬季に外気温が0℃以下になる地域では、配管に断熱工事が施工されていても凍結します。各配管に市販の凍結予防ヒーターを巻いて、配管を加温することで凍結を予防してください。

※凍結するおそれのない場合は、ヒーターは巻かれていません。不明なときはお買い上げの販売店にご確認ください。

1 すべてのヒーターの電源プラグをコンセントに差し込む



- 外気温が低くなると自動的に凍結予防ヒーターに通電して配管の凍結を予防します。
- 凍結のおそれがあるときは、すべての凍結予防ヒーターに通電してください。
- 停電中、凍結したときは停電復旧後、凍結予防ヒーターに通電して解凍します。
- 凍結するおそれのない季節は、電源プラグを抜いてください。
- 長期不在などで水抜きをしたときは、電源プラグを抜いておいてください。

お願い

- 配管は断熱材で覆われています。断熱材が破損していると凍結するおそれがあります。破損している場合や、配管が断熱材から露出している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

故障かな？

こんなとき		ここをご確認ください
給湯	お湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水元栓が閉じていませんか？→開いてください。(P.42) ● 断水していませんか？→復旧したら処置をしてください。(P.43) ● 給水配管が凍結していませんか？ →凍結が解消するまでお待ちください。
	お湯の出が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ● ガス(石油)給湯機と比べると、若干お湯の出が弱くなります。 →水道の圧力を減圧して一定の水圧に調整しています。 ● リモコンの給湯温度を60℃に設定し、水と混ぜてご使用ください。(P.10) 混合水栓のタイプによっては、蛇口を全開にしてもお湯の出が悪いことがあります。 ● ふろ自動運転中など、給湯以外でお湯を使用中は、蛇口やシャワーから出るお湯の量が少なくなることがあります。
		<ul style="list-style-type: none"> ● 貯湯ユニットの給水口のストレーナー(フィルター)にごみなどが詰まっていますか？ →次の手順で掃除を行ってください。 ①漏電しゃ断器を「切」にして、給水元栓を閉じ、逃し弁レバーを上げる。 ②ストレーナーをはずし(水が最大200ml程度出ます)、網を掃除する。 ③ストレーナーを取り付け、給水元栓を開ける。 ④排水口または排水配管から水が出ることを確認し、逃し弁レバーを下げる。 ⑤漏電しゃ断器を「入」にする。 ・掃除後もお湯の出がよくなるらない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
お湯の温度	お湯がぬるい (設定した温度にならない) 給湯・シャワーの湯温が 上がらない	<ul style="list-style-type: none"> ● 給湯温度の表示は目安です。 ・配管の放熱により、設定温度よりも低くなることがあります。 ・タンク内の湯温が低いときは設定温度にならないことがあります。 ● 配管内に残っている水が出てくることがあります。 →お湯が出るまで、しばらくお待ちください。 ● サーモスタットタイプの混合水栓使用時に混合水栓側の設定温度まで上がらないときは、リモコン側の給湯温度を約10℃高めに設定してください。(P.11) ● 1か所のみ湯温がおかしいときは、混合水栓の故障の可能性があります。 お買い上げの販売店にご相談ください。 ● 混合水栓で湯側の量が少ないとき。 →リモコンに「給湯中表示」が出ていることを確認してください。(P.11)
	湯温が上下したり 水になったりする	<ul style="list-style-type: none"> ● 次の場合が考えられます。 ・お湯はりやたし湯、高温たし湯と給湯を同時に行ったとき ・お湯を出したり止めたりをくり返したとき ・2か所以上でお湯を使用したとき ・リズムeシャワープラスを使っているとき ・シャワーを確実に止めずに、再びシャワーを出したとき ・沸き上げ中にお湯を使用したとき ・水道の圧力が変動しているとき ・台所などで少ししかお湯を出していないとき(水になります) →リモコンに「給湯中表示」が出ていることを確認してください。 →「給湯中表示」が出たり消えたりしているときは湯温が上下します。(P.9) ● リモコンで温度設定を高温にしたとき(安全のため一時的にぬるいお湯が出ます)
	ふろ湯量を 少なめに設定できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴そうが大きい場合や循環口の位置が高い場合、最少湯量を100Lなど少なめに設定できないことがあります。(P.12)
ふろ(お湯はり)	「タンク残り湯少、」/ 「タンク湯切れ、」と 「ふろ自動待機中、」/ 「追いだき待機中、」 を交互に表示する	<ul style="list-style-type: none"> ● タンクのお湯が足りないため、ふろ自動や追いだき運転がいったん停止しています。 →自動で沸き上げを開始しますが、この後もお湯をたくさん使うときは沸き増しスイッチを押してください。昼間沸き上げを停止設定にしているときやピークカット中は、自動で沸き上げを開始しません。(P.23,24) ● 沸き上げモードを「おまかせ節約」に設定している場合は、「おまかせ」にしてください。(P.23)

こんなとき	ここをご確認ください
お湯はり中、浴そうにお湯が入ったり、止まったりする	<ul style="list-style-type: none"> ●故障ではありません。湯温や湯量をチェックしながら、お湯はりします。
お湯はり完了時刻が予約した時刻とずれる	<ul style="list-style-type: none"> ●予約時刻より早くお湯はりが完了するようになっていますが、浴そうの残り湯の状態や水圧等の条件により前後します。
ふろ温度や湯量が設定とずれる	<ul style="list-style-type: none"> ●設定したふろ温度、湯量の表示は目安です。浴そう内の温度は、配管の放熱や浴そうに冷やされて低くなる場合があります。 ●お湯はり中に「ふろ自動」を入/切したとき、たし湯・高温たし湯・さし水をしたときは、ふろ温度が低くなったり、ふろ湯量が多くなったりすることがあります。 ●残り湯が循環口より低い水位のとき、ふろ湯量が多くなったり、あふれたりすることがあります。 ●お湯はり完了前に入浴したり浴そうのお湯を使ったりすると、設定した湯温や湯量にならないことがあります。
ふろ湯量がいつもと違う	<ul style="list-style-type: none"> ●残り湯がある状態でお湯はりすると、ふろ湯量が多くなったり、あふれたりすることがあります。 ●浴そうの栓がゆるんでいたり、お湯はり開始の後で浴そうの栓をすると、ふろ湯量が少なくなることがあります。 ●リフォームなどで浴そうを入れ替えたときは、湯量が変わることがあります。ふろ試運転が必要です。
お湯はり(ふろ自動運転)が勝手に中止された	<ul style="list-style-type: none"> ●再度「ふろ自動」を押して、運転を再開してください。(P.12) 停電が約30分以上続くと、ふろ自動運転が中止されることがあります。
追いだきしても熱くならない	<ul style="list-style-type: none"> ●もっと熱くしたいときは、もう一度押してください。(P.14) お湯の温度が設定温度よりも低いときは、追いだきスイッチを押しても、設定温度以上に熱くなりません。 ●浴そうフィルターを掃除してください。(P.36) ●タンクのお湯が多くても、お湯が熱くないと追いだき時間がかかります。「沸き増し」をしてください。(P.22)
追いだきやふろ保温に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> ●タンクのお湯が熱くないと追いだきやふろ保温に時間がかかります。「沸き増し」をしてください。(P.22) ●ピークカット中や昼停止中は、沸き上げを行えないので追いだきに時間がかかる場合があります。「沸き増し」をしてください。(P.22)
追いだきが短時間で止まる	<ul style="list-style-type: none"> ●浴そうフィルターの掃除をしてください。(P.36) ●お湯が循環口から10 cm以上ない場合、追いだきできません。約7分後に追いだきランプが消灯します。(P.14) ●断水、給水元栓が閉じている、給水配管が凍結している場合などは、追いだきできません。(P.42、43、44)復旧後は、たし湯をしてから追いだきしてください。
自動たし湯しない	<ul style="list-style-type: none"> ●お湯が減ってもすぐに自動たし湯しないことがあります。 ●「ふろ保温時間」を「0時間」に設定していませんか？(P.13) お湯はり完了後、ふろ自動運転は停止し、たし湯も行いません。 ●「自動たし湯設定」を「切」にしていませんか？(P.30)
高温たし湯できない	<ul style="list-style-type: none"> ●循環口から10 cm以上お湯がないと高温たし湯できません。(P.15)
高温たし湯をしても熱い湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●タンク内の湯温が低いときは、高温のお湯が出ません。(P.15)

故障かな？ (つづき)

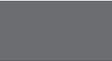
	こんなとき	ここをご確認ください
ふろ(お湯はり)	循環口から冷たい水が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●開始後しばらくは、配管内に残っている水が出てくる場合があります。(追いだきやたし湯、ふる保温中) ●外気温が低いとき、ポンプが作動して冷たい水が出てくる場合があります。(凍結予防運転中)(P.44)
	人がいないのに保温している(エコナビ保温中)	<ul style="list-style-type: none"> ●浴室に人がいないときでも、浴そうの湯温が約1℃以上、下がると保温します。
	お湯の出が悪い(お湯はり時)	<ul style="list-style-type: none"> ●浴そうフィルターが目詰まりしていませんか？ →水洗いしてください。(P.36) ●貯湯ユニットの給水口のストレーナー(フィルター)にごみなどが詰まっていますか？ →「お湯の出が悪い」(P.46)の手順で掃除を行ってください。
	お湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●ふる配管が凍結していませんか？→凍結が解消するまでお待ちください。
温浴セレクト	温浴セレクトしても設定温度にならない	<ul style="list-style-type: none"> ●浴そうのお湯が冷めている場合は、温浴セレクトをしても設定温度にならないことがあります。(温浴セレクトは最長10分で終了します) ●温浴セレクトの設定温度は目安です。浴そうの大きさや風呂アダプターの位置などで設定温度のお湯にならないことがあります。 ●浴そうフィルターを掃除してください。(P.36)
	温浴セレクトが中止される	<ul style="list-style-type: none"> ●おふろに関係する次のような操作をすると、温浴セレクトは中止されます。 ・ふる自動運転 ・追いだき ・たし湯 ・高温たし湯 ・さし水
	温浴セレクトできない	<ul style="list-style-type: none"> ●次の場合は温浴セレクトはできません。 ・沸き増し中 ・浴そうにお湯がないとき ・ふる自動運転でふる設定温度を「水」にしているとき ・洗浄運転中のとき ●貯湯タンク内にお湯がない場合や、浴そうの冷めた残り湯を沸かしなおす場合には、温浴セレクトが完了しない場合があります。 ●ふる自動運転中に温浴セレクトすると、お湯はり完了後に行われます。
	温浴セレクト中にふるの設定温度が変わる、変更できない	<ul style="list-style-type: none"> ●温浴セレクトを行うと、ふる自動運転のふる設定温度が温浴セレクトで選ばれた温度に変わります。 ●温浴セレクトの温度設定中は、ふる温度の変更はできません。
	ふる保温が始まる	<ul style="list-style-type: none"> ●ふる自動保温中に温浴セレクトを中止すると、ふるの設定温度が変更されているため、ふる保温をする場合があります。
リズムeシャワープラス	シャワーから出るお湯の量や温度が変化している	<ul style="list-style-type: none"> ●リズムeシャワープラス使用時は、湯温や湯量に変動します。(P.18)
	シャワーヘッドやシャワーホースが揺れる	<ul style="list-style-type: none"> ●高速で湯量を変化させているため故障ではありません。リズムeシャワープラス使用中は、シャワーヘッドやシャワーホースが揺れる場合があります。
	流量リズムが不安定になったり、停止する	<ul style="list-style-type: none"> ●リズムeシャワープラス使用時に湯量に変化すると、リズムが不安定になることや、一時停止することがあります。以下の場合などでは、湯量に応じてリズムを自動的にコントロールするため、故障ではありません。 ・シャワーから出る湯量や湯温を変えたとき ・台所などでお湯を出したとき ・(高温)たし湯、さし水運転をしたとき

こんなとき	ここをご確認ください
リズムeシャワープラスが作動しない 作動しなくなった	●リズムeシャワープラスはすぐには作動しません。 リズムを設定し、シャワーを出してから数秒後に開始します。
	●シャワーから出る湯量が少ないときは作動しません。 リモコンの「給湯中表示」  が切り替わることを確認してください。(P.18)
	●サーモスタットタイプの混合水栓では、リモコン側の設定温度が混合水栓の設定温度よりも高すぎると作動しない場合があります。 また、水道水の温度が高くなると作動しにくくなる場合があります。 混合水栓側での水の混合量が増えるためです。(P.11)
	●節水シャワーヘッドをご使用の場合、シャワーの流量が少ないと作動しないことがあります。 ●30分継続するとリズムは停止します。 →シャワーや、給湯栓からの出湯をすべていったん止めてから再度シャワーを出すと作動します。
台所でもお湯を出すとリズムが発生する	●リズムeシャワープラスの設定は、他の給湯にも連動します。 リズムeシャワープラス使用時に、台所や洗面所などでお湯を出したときは、シャワーと同じようなリズムでお湯が出ます。(P.18)
リズムeシャワープラスの設定が、毎回「切」になる	●リズム設定の「自動切り」を「しない」にしてください。 お買い上げ時は「する」に設定されています。(P.19)
シャワーのリズムが小さくなった	●サーモスタットタイプの混合水栓で、お湯と水を混ぜて使用した場合、シャワーのリズムが小さくなります。混合水栓側で水の混合量が増えるほどシャワーのリズムは小さくなります。 ●給水温度が高い場合やシャワー流量が少ない場合、シャワーのリズムは小さくなります。 ●給湯配管の引き回し状況によっては、シャワーのリズムは小さくなります。
シャワーの温度変動が大きい	●2バルブタイプの混合水栓で、リモコンの設定温度を50℃以上で使用する場合、温度の変動が大きくなる場合があります。
画面表示に  が出る ぬくもり充電ができない	●タンクのお湯が多いときは、温度の低い浴そうのお湯から熱を戻せないで、ぬくもり充電はできません。(P.20) ●長時間追だき運転した後など、タンクのお湯と浴そうのお湯がほぼ同じ温度になると、熱を戻す効果が低くなるので、ぬくもり充電はできません。
ぬくもり充電中止の表示が出た	●浴そうにお湯がないときや、お湯の温度が低いときは、ぬくもり充電は中止されます。
ぬくもり充電が短時間で終了する 浴そうの残り湯の温度が下がらない	●タンクのお湯が多いときは、ぬくもり充電開始後、短時間で終了する場合があります。 ●浴そうのお湯が減り、循環口が露出すると、ぬくもり充電は終了します。
ぬくもり充電が終わると沸き上げ運転が始まった	●ぬくもり充電の後、高温のお湯が不足しそうな場合は沸き上げを行います。お湯を使わない場合は、「昼停止」をおすすめします。(P.23)
ぬくもり充電の後、残湯量表示の減りかたがいつもと違う	●ぬくもり充電を行うと、タンク内のお湯と水の割合が変わるため、残湯量表示の減りかたは日によって変わる場合があります。
ぬくもり充電しても残湯量表示が増えない	●残湯量表示は42℃のお湯に換算して目安で表示するため、浴そうのお湯の熱をタンクに戻しても、残湯量表示が増えることはありません。
ぬくもり充電すると音がする	●ぬくもり充電を行うとポンプが作動するので音がします。 異常ではありません。

リズムeシャワープラス

ぬくもり充電

故障かな？



故障かな？ (つづき)

	こんなとき	ここをご確認ください
ぬくもりチャージ	繰り返し行くとぬくもりチャージできなかつたり、短時間で終了したりする	●ぬくもりチャージ運転は、タンクに蓄熱できる最適な条件を過ぎると終了します。いったん終了すると繰り返し操作しても受け付けないことがあります。
	「おまかせ」モードのとき、ぬくもりチャージができないぬくもりチャージ量が増えない	●「おまかせ」は「おまかせ節約」よりも、沸き上げるお湯の量が多めになるため、ぬくもりチャージができなくなったり、ぬくもりチャージ量が増えないことがあります。当日お湯が余りそうなときは、早めに「昼停止」をおすすめします。(湯切れにご注意ください)
	リモコンの残湯量表示が同じ目盛りでも、ぬくもりチャージができる場合とできない場合がある	●残湯量表示は42℃のお湯に換算した目安の表示です。タンク内のお湯と水の割合によっては、残湯量表示に関係なく、ぬくもりチャージできない場合があります。
リモコン	リモコンが点灯しない	●配線用しゃ断器(ブレーカー)または漏電しゃ断器が「切」になっていませんか？
	バックライトがすぐに点灯しない	●待機電力の節電のため、点灯に約1秒ほどかかります。お待ちください。
	リモコンが勝手に点灯する	●浴室リモコンのバックライトが消灯していても、自動配管洗浄中は点灯して案内表示が出ます。
	リモコンが勝手に消灯する	●表示節電設定をしていると設定時間後、節電のためバックライトが消灯します。
	浴室リモコンが操作できなくなった	●誤操作防止のロックがかかっていますか？ →ロックを解除してください。(P.13)
	リモコンに何も表示されない	●落雷などでリモコンが一時的に(約10秒間)消灯することがあります。
	人がいないのに浴室リモコンのバックライトが勝手に点灯する	●浴室の扉を開けたままにしておくと、人が通るたびに、ひとセンサーが検知して、バックライトが点灯することがあります。
	入浴中なのに、浴室リモコンのバックライト表示が消えた	●リモコンの取付位置が高い場合や、約5分間浴室内で人が動かないでじっとしている場合など、人がいないと判断して、バックライトが消えることがあります。
	浴室に入っても、エコナビランプが点灯しない	●エコナビ設定が「入」になっていますか？(P.31) ●ふる保温中以外は点灯しません。
リモコンのメニュー画面が表示されない	●シンプル画面の設定になっていませんか？(P.29)	
残湯量表示	朝になってもタンクのお湯がいっぱいにならない(残湯量表示がすべて点灯しない)	●お湯をあまり使わない日が続くと、タンクいっぱいまで沸かさずにお湯を節約します。(P.23)
		●冬季に外気温が低く、ヒートポンプユニットの能力が低下するときは、夜間にタンクいっぱいに沸き上がらない場合があります。
		●夜間(沸き上げ運転中)にお湯を多く使うと、タンクいっぱいに沸き上がらない場合があります。
		●「ピークセーブ」に設定している場合は、タンク内のお湯が少ない場合など、夜間時間帯にタンクいっぱい沸き上がらない場合があります。
		●「ソーラーチャージ」を設定している場合は、昼間時間帯と夜間時間帯に分けて沸き上げを行うため、朝にタンクいっぱいに沸き上がらない場合があります。
●沸き上げ運転中に長時間の停電が起こると、タンクいっぱいに沸き上がらない場合があります。		
●夜間時間帯の設定が8時間未満の場合、この商品は8時間かけてお湯を沸かすため、条件によりタンクいっぱいに沸き上がらない場合があります。(P.32)		

こんなとき	ここをご確認ください
お湯がタンクいっぱいなのに沸き上げをする	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎日の使用湯量が多いご家庭の場合は、次に使う分のお湯を確保するため、すぐに沸き上げをする場合があります。 ● 追いだきに使うお湯が多いと沸き上げをする場合があります。(P.14)
お湯が残っているのに、沸き上げをする	<ul style="list-style-type: none"> ● ふろ自動運転中は、保温のため沸き上げ運転をする場合があります。 ● おふろにお湯はりすることを予測して、昼間に沸かすことがあります。→ その日、お湯を使う予定がない場合は、「昼停止」で、その日の沸き上げを止めることができます。(P.23) ● ヒートポンプ給湯機の凍結を予防するために、沸かすことがあります。
お湯を使っていないのに残湯量表示が減る	<ul style="list-style-type: none"> ● ふろ保温や追いだきをしていませんか？タンクのお湯を使って温めるため、表示は減ります。(P.14) ● お湯を使わなくても、タンクの放熱により湯温が下がり残湯量表示が減ることがあります。 ● 自動配管洗浄では約10Lのお湯を使用します。
追いだき中、残湯量表示がすぐに減る	<ul style="list-style-type: none"> ● 「おまかせ」に設定してください。「おまかせ節約」設定時、タンク内の湯温が低い場合など追いだきをすると、すぐに残湯量表示が減ることがあります。
残湯量表示の減りかたが早い／遅い	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水温度により使えるお湯の量は変化します。冬季、給水温度が低い場合は残湯量表示の減りかたは早く、夏場、給水温度が高い場合は、遅くなります。 ● タンクに残ったお湯は、お湯の温度が低くても、ヒートポンプ給湯機の特性上、新たに沸き上げを行いません。前日のお湯の使用量が少なく、タンクにお湯が残った場合などは、タンクのお湯の温度が低いために、42℃換算での当日の残湯量表示の減りかたが、早くなります。
使用可能湯量が前日より減った／増えた	<ul style="list-style-type: none"> ● 使えるお湯の量は、使用した湯量を学習しながら変化します。 ● タンクに残ったお湯は、お湯の温度が低くても、ヒートポンプ給湯機の特性上、新たに沸き上げを行いません。前日のお湯の使用量が少なく、タンクにお湯が残った場合などは、タンクのお湯の温度が低いために、42℃換算での当日の使用可能湯量は少なくなります。
使用可能湯量があるのにふろ自動運転や追いだきができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用可能湯量は42℃に換算した湯量を表示しています。タンクに使えるお湯が十分あっても、タンクの湯温が低いときは、ふろ自動運転や追いだきが待機することがあります。
使用可能湯量があるのに熱いお湯が出ない 高温たし湯で熱いお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用可能湯量は42℃に換算した湯量を表示しています。タンクに使えるお湯が十分あっても、タンクの湯温が低いときは、高温のお湯が出ません。
表示される使用湯量とお湯はり湯量が一致しない	<ul style="list-style-type: none"> ● お湯はりの温度は設定した温度より少し高めにしてあります。そのため、42℃でお湯はりを行っても、表示される使用湯量は実際のお湯はり湯量よりも多くなる場合があります。
お湯を使っていないのに使用湯量が勝手に増えた使用パターンで、お湯を使っていない時間帯にグラフ表示されている	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動配管洗浄や凍結予防運転などでも、タンクのお湯を使うため使用湯量に含まれます。また使用パターンにも表示されます。(P.34)
使用湯量の数値が給湯量メーターで表示される数値と一致しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用湯量には、おふろの追いだきや保温で使用した湯量を含みますが、給湯量メーターには含まれません。そのため表示される数値が異なります。(P.11, 34)

残湯量表示

給湯ガイド(お湯使用量)

故障かな？

故障かな？ (つづき)

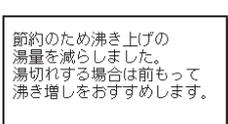
	こんなとき	ここをご確認ください
給湯ガイド(お湯使用量)	リズムeシャワープラス節約水量が本日の使用湯量から求められる節水量と合わない	●リズムeシャワープラス節約水量はリズムeシャワープラスを使ったことで節水されたお湯・水の量です。(温度換算はしていません) 本日の使用湯量は給湯で使われたすべての湯量と、追いだきや保温に使用した湯量を42℃のお湯に換算した量です。
	リズムeシャワープラス節約水量・節約熱量、エコナビ節約回数、ぬくもりチャージ量の累計が合わない	●停電などが発生すると表示が途絶え、10未満の数なくなることがあります。
	ぬくもりチャージ量が0杯になる	●浴そうのお湯でタンクのお湯を温められなかった場合や、ぬくもりチャージが短時間で終了した場合などは、ぬくもりチャージ量は0杯となります。 ●ぬくもりチャージ量が1杯未満の場合は、0杯と表示します。
	ぬくもりチャージ量が日によって違う 残湯量表示が同じでも、ぬくもりチャージ量が日によって違う	●お湯の使用量や追いだき時間など、お湯の使いかたの違いでタンクのお湯の温度や使えるお湯の量が変わるため、ぬくもりチャージ量も日によって違う場合があります。
通話(浴室モニター)	雑音混ざる、一瞬途切れる	●故障ではありません。 機器の設置状況や使用環境(換気扇やシャワー)などによって起こることがあります。 ●リモコンから20cm以内に物を置くと、通話が途切れることがあります。
	「ブツ」と音がする	●異常ではありません。 本体とリモコンが通信しているときに、音がすることがあります。
	「キーン」という大きい音がする	●通話音量、モニター音量を下げてください。(P.21) 台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合などに生じることがあります。
	通話中、ラジオ放送が聞こえる	●異常ではありません。 ラジオの送信所が近くにある場合、ラジオ放送が聞こえることがあります。
音声	音声案内をしない	●通話中は音声案内を行いません。 ●音声案内を「切」にしていませんか？(P.27)
	音声小さくなった	●案内音量の設定を高くしてください。 ●スピーカー部(P.9)に水がたまると音声小さくなる場合があります。 水をふき取ってください。(浴室リモコン)
沸き上げ・沸き増し・ピークセーブ・ピークシフト	お湯がなくなった、なくなりそう	●沸き増しスイッチを押してください。(P.22)
	沸き増し湯量の設定を変更しても増えない(減らない)	●沸き増し湯量を選び決定スイッチを押しましたか？(P.22)
	お湯の使用量が少ないのに湯切れする	●ふだんお湯の使用量が少なく、数日おきにお湯はりするご家庭では、お湯はりする日に湯切れする場合があります。 →沸き上げモードを「おまかせ」に変更してください。(P.23) →早めに「沸き増し」してください。(P.22)
	設定した湯量まで沸き増しせず自動解除する 沸き増ししてもタンクいっぱいまで沸かない	●ほとんどお湯を使わずに、浴そうに残り湯がある状態で追いだきやふる自動などを行った場合、ヒートポンプ給湯機の特性上、新たに沸き上げできない場合があります。そのため、残湯量表示が全点灯にならないことや、設定した湯量まで沸き増しせず自動解除することがあります。(P.22) ●使用可能湯量の表示は、目安であり、設定した湯量分増えないことがあります。
	お湯が足りない (「おまかせ節約」のとき)	●沸き上げモードを「おまかせ」にしてください。(P.23)

	こんなとき	ここをご確認ください
沸き上げ・沸き増し・ピークセーブ・ピークシフト	お湯が足りない (ピークセーブ設定のとき)	<ul style="list-style-type: none"> ●消費電力を抑えて沸き上げるため、たくさんお湯を使うと、足りなくなる場合があります。 →早めに「沸き増し」してください。(P.22) →ピークセーブ設定を「切」にしてください。(P.25)
	お湯があまる (「おまかせ」のとき)	<ul style="list-style-type: none"> ●少なくしたいときは、沸き上げモードを「おまかせ節約」にしてください。(P.23)
	ピークカットや「昼停止」を設定中なのに、昼間に沸き上げる 沸き上げ休止中なのに沸き上げる	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒートポンプ給湯機の凍結予防のため、外気温が低い場合は、沸き上げをすることがあります。(P.44) ●ソーラーチャージを設定している場合、昼間に沸き上げを行います。(P.26)
	夜になっても沸き上げをしない	<ul style="list-style-type: none"> ●ピークシフト設定「入」(お買い上げ時の設定)では、朝方に沸き上がるように水温や残湯量によって沸き上げ開始時刻を調整するためです。(P.25) ●ソーラーチャージ設定時、昼間と夜間に沸き上げを行うため、夜になってもすぐに、沸き上げを開始しない場合があります。
	夜間時間帯の終了時刻よりも早く沸き上げが終わる	<ul style="list-style-type: none"> ●前日の残湯量が多かったときは、早く沸き上げを完了することがあります。 ●冬季など外気温が低い場合は沸き上げ終了時刻が前後することがあります。 ●ピークシフト設定「切」にすると、早く沸き上げを完了します。(P.25)
停電復旧後や修理後、夜間の沸き上げ湯量が変わった	<ul style="list-style-type: none"> ●沸き上げモードの設定が変更になっていないか確認してください。 ●沸き上げの学習は15日間以上電源を切っていたとき、修理時などは初期化されます。7日間で再度学習しますので、そのままお使いください。 	
ソーラーチャージ	ソーラーチャージを設定したのに、沸き上げない	<ul style="list-style-type: none"> ●ソーラーチャージは夜間の沸き上げを減らし、翌日の昼間に沸き上げを行う機能です。設定したその日は、ソーラーチャージ設定による沸き上げを行いません。夜間時間帯までに設定すると翌日の昼間に沸き上げを行います。 ●ソーラーチャージ設定時間中にソーラーチャージ設定を変更すると、沸き上げを終了することがあります。時刻の変更は、ソーラーチャージ後から夜間時間帯の開始までに行ってください。 ●外気温が低い場合、機器保護のために凍結予防運転(沸き上げ)を行うことがあります。その際は、ソーラーチャージの沸き上げ時間が短くなるか、実施しない場合があります。
	ソーラーチャージ設定を変更できない	<ul style="list-style-type: none"> ●ソーラーチャージ設定時間中に、その日の設定時間の延長や変更はできません。→ソーラーチャージ設定時間後に、変更してください。(翌日昼間の沸き上げが変更されます)
	ソーラーチャージを設定すると、お湯が足りない設定変更/取消すると、湯切れする	<ul style="list-style-type: none"> ●ソーラーチャージを設定すると、夜間と昼間に分けて沸き上げるため、お湯を使うタイミングによっては、湯切れする場合があります。→早めに「沸き増し」してください。 ●ソーラーチャージ中に、ソーラーチャージ設定時間を短く変更すると、昼間の沸き上げ量が不足し、湯切れする場合があります。→早めに「沸き増し」してください。 ●ソーラーチャージ設定時間前や沸き上げ中に、設定を取り消すと昼間の沸き上げ量が不足し、湯切れする場合があります。→早めに「沸き増し」してください。
配管洗浄	自動配管洗浄しない (浴室リモコン画面に「配管洗浄完了」表示なし)	<ul style="list-style-type: none"> ●自動配管洗浄設定が「切」になっていませんか？(P.31) ●混合水栓からお湯はりをを行ったときは、自動配管洗浄しません。(P.36) ●停電復旧後は、自動配管洗浄しません。(P.36) ●ふろ自動運転中は、自動たし湯設定が「切」の場合、入浴中に浴そうのお湯を使い浴そうの循環口付近までお湯が減ると、排水しても自動配管洗浄が動作しない場合があります。(P.36) ●ふろ自動運転中に浴そうのお湯を排水すると自動配管洗浄しない場合があります。(P.36) ●ふろ凍結予防運転中に浴そうのお湯を排水すると自動配管洗浄しない場合があります。

故障かな？ (つづき)

こんなとき		ここをご確認ください
配管洗浄	自動配管洗浄しない (浴室リモコン画面に「配管洗浄完了」表示あり)	●残り湯を洗濯などに使用して、浴そうの循環口付近までお湯が減っていると、すでに自動配管洗浄している場合があります。(P.36) 一度動作すると、その後は排水しても自動配管洗浄を行いません。
	ふろ自動「切」なのに勝手にお湯が足される	●浴そうの循環口付近までお湯が減ると、自動配管洗浄のため、お湯が出てきます。(P.36)(浴室リモコン画面に「配管洗浄完了」を表示します)
本体・運転音など	貯湯ユニットの排水口・排水配管から水が漏れる	●沸き上げ中(リモコンの「沸上中」点灯時): 異常ではありません。タンク内の水が膨張し、逃し弁が作動して水が出ます。 ●沸き上げ中以外(リモコンの「沸上中」消灯時): →逃し弁レバーを数回上下に動かした後、逃し弁レバーを下げ水が止まることを、確認してください。 →上記操作後も、水が止まらない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。 ●漏れたままにしておくと、湯温の低下、湯量不足により水道代、電気代が高くなる場合があります。
	ヒートポンプユニットから水や蒸気が出る	●異常ではありません。 結露した水や霜取りをしたため、水や蒸気が出ます。
	ヒートポンプユニット底面から水が漏れている	●一般地向けの場合は、ドレンホースに波打ちや上り勾配があると、ほこりなどが詰まり、水漏れの原因になることがあります。お買い上げの販売店にご相談ください。 ●寒冷地向けの場合は、底面のドレン口からドレン水を直接排水するためです。 ●外気温や湿度によって、底面に結露することがあります。
	ヒートポンプユニット背面が霜で白くなる	●冬季は運転中に霜がつくことがあります。
	貯湯ユニットから音がする	●お湯はり中や沸き上げ運転中、配管洗浄中、ぬくもりチャージ中など、ポンプ作動時には音がします。 ●お湯はり開始後、浴そう内に水がない状態で何度かポンプが作動します。そのとき、大きめのポンプ音がしますが異常ではありません。 ●お湯はり完了後は自動で保温を行うためポンプ音がします。 ●お湯はりや沸き上げ運転以外のときにも動作確認のモーター音がすることがあります。
	ヒートポンプユニットから音がする	●凍結予防運転で、お湯を循環させるためにポンプが自動的に作動します。 →循環口から10 cm以上、浴そうに水をはってください。(P.44) ●凍結予防運転を「しない」に設定していても作動することがあります。
	ヒートポンプユニットから音がする	●沸き上げ運転中や凍結予防運転中、音がします。 ●冬季など、外気温が低くなると運転音が大きくなる場合があります。 ●霜を取るために運転音がします。(運転、停止を繰り返します)
	浴そうの水やタイルが青くなる	●給湯水に含まれている銅イオンによるものです。人体に害はありません。(P.6)
	お湯が白く濁っている	●異常ではありません。水中に溶け込んでいる空気が細かい泡となっているためです。
	お湯から油が出る、お湯がくさい	●初めて使用するとき、配管工事のときの油や臭いがお湯に混じることがありますが、しばらくすると消えます。
お湯や水を止めたとき、衝撃音(「ゴン、コン」という音)がする	●水圧が高い地域で発生します。 →水撃防止装置を取り付けるか、水撃低減機構付シングルレバーの混合水栓を使用するなどに対応することができます。お買い上げの販売店にご依頼ください。	
水栓などを交換するときは…	●給水元栓を閉じて、貯湯ユニット内のお湯が出ることがあります。 水栓やパッキンなどを交換する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	

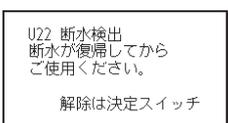
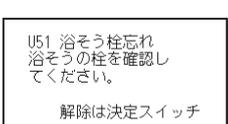
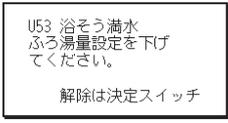
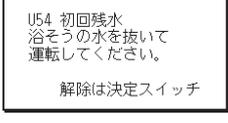
こんな表示が出たら…

こんな表示は	ここをご確認ください
 <p>タンク残り湯少</p> <p>タンク 沸上中 41℃ 40℃</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 追いだき運転でお湯不足になると、残湯量表示が急に減ることがあります。追いだき運転がいったん停止し、沸き上げ運転をすることがあります。(P.14、51) <p>↓</p> <p>何度も表示が出るときは、沸き上げモードを「おまかせ」にしてください。(P.23) 手動で沸かすときは、「沸き増し」してください。(P.22)</p> <p>↓</p> <p>浴そうのお湯が冷めている場合は、追いだきに時間がかかることがあります。冷めたお湯を排水した後、お湯はり(ふろ自動運転)し直すことをおすすめします。</p>
 <p>追いだき待機中</p> <p>タンク 沸上中 41℃ 40℃</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● おまかせ節約でタンクいっぱいまで沸き上げなかったことをお知らせします。夏季など、お湯の使用量が少ないときは節約のため全量沸かさないことがあります。
 <p>節約のため沸き上げの湯量を減らしました。湯切れする場合は前もって沸き増しをおすすめします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● おまかせ節約でタンクいっぱいまで沸き上げなかったことをお知らせします。夏季など、お湯の使用量が少ないときは節約のため全量沸かさないことがあります。
 <p>停電復帰「決定」で操作可能</p> <p>タンク 沸上中 41℃ 40℃</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 30分以上の停電が発生したことをお知らせしています。 <p>→ 決定 で元の表示に戻ります。</p>

■ 次の表示は、給湯機が給湯専用設定になっていることを示しています

こんな表示は	ここをご確認ください
 <p>おまかせ節約 10:35</p> <p>タンク 給湯 41℃ 給湯専用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴室のリフォーム待ちの間など、機能の一部を制限している状態です。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ふろ自動や通話、メニューの項目で受け付けられないものがあります。 ・ リフォームが終了したときは、販売店(工事店)に給湯専用設定の解除を依頼してください。

■ 次の表示は、「決定」を押して表示を消した後、対処してください

こんな表示は	ここをご確認ください
 <p>U22 断水検出 断水が復帰してからご使用ください。</p> <p>解除は決定スイッチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水元栓が閉じている場合は、開けてください。 ● 給水配管やふろ配管が凍結したときに表示されることがあります。 ● お湯はり中に断水した <ol style="list-style-type: none"> ① 断水が復旧したことを確認する。 ② 「ふろ自動」を押し、ふろ自動運転する。
 <p>U51 浴そう栓忘れ 浴そうの栓を確認してください。</p> <p>解除は決定スイッチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴そう栓を忘れている <ol style="list-style-type: none"> ① 浴そうの栓をする。 ② 「ふろ自動」を押し、ふろ自動運転する。 ● 浴そうの排水口に小さなゴミや毛髪がたまっている場合は取り除いてください。
 <p>U53 浴そう満水 ふろ湯量設定を下げてください。</p> <p>解除は決定スイッチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● お湯があふれている ● ふろの設定湯量を下げる。(P.12) <p>続けて保温やたし湯を自動で行いたいときは、「ふろ自動」を押ししてください。</p>
 <p>U54 初回残水 浴そうの水を抜いて運転してください。</p> <p>解除は決定スイッチ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴そうの基準水位が設定されていない <ol style="list-style-type: none"> ① 浴そうを空にして、栓をする。 ② 「ふろ自動」を押し、ふろ自動運転する。

故障かな? / こんな表示が出たら…

こんな表示が出たら… (つづき)

■ 次の表示は、対処後、漏電しゃ断器を「切」にし、約1分間後「入」にして異常表示を消してください

こんな表示は	ここをご確認ください
	<ul style="list-style-type: none"> ● ヒートポンプユニットの空気抜き運転が不十分 → ヒートポンプユニットの空気抜きをする。(P.42) ● 給水元栓が閉じている→給水元栓を開ける。 ● 給水管が凍結している→お買い上げの販売店へ、凍結予防工事を依頼する。

H94

■ それでも直らないときや次の場合は、以下の対処後、お買い上げの販売店へご連絡ください

- 上記以外の異常表示(H□□かF□□)が出た
→ 給水元栓を閉じて、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にしてください。
- 凍結のおそれがある時期に異常表示が出た
→ 配管が凍結して故障が拡大する可能性があるため、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器および配管の凍結予防ヒーターは「切」にせず、すぐご連絡ください。

次の場合は、以下の対処を行った後、お買い上げの販売店へご連絡ください

- 貯湯ユニットの排水口・排水配管以外の場所から水が漏れる
- 浴そうへのお湯はりが止まらない
→ 給水元栓を閉じて、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にしてください。

次のような場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください

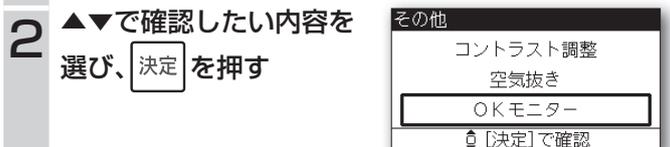
- ヒートポンプ給湯機を移設したとき
 - 浴そうを交換したとき
- そのまま使用すると、正常に運転できないことがあります。

OKモニター／サービス店TEL表示

異常の内容や連絡先を確認する

台所リモコン で操作する

異常表示やサービス店の電話番号を確認し、お買い上げの販売店へご連絡ください。



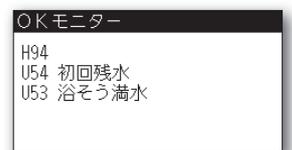
OKモニター：

異常表示を再度確認する

- 異常表示は、順次繰り下げて新しいものを最も上に表示します。(故障なく連続通電のまま異常なしで2週間経過すると、表示は自動的に削除されます)
- 1分後に自動終了します。

サービス店TEL表示：
サービス店の電話番号を確認する

- 試運転時に登録された場合のみ、表示されます。
- 1分後に自動終了します。



終了するとき

決定 を押す。

メニュー画面項目一覧表

リモコンのメニュー画面の項目を一覧にしました。

項目		こんなときに使います	設定方法		
メニュー	台所リモコン	ふろ予約	お湯はり完了時刻を予約して、自動でお湯ほりをしたいとき	P.14	
		ぬくもりチャージ開始/中止	ぬくもりチャージの開始/中止をしたいとき	P.20	
		浴室モニター	台所から浴室の音を聞いて様子を確認したいとき	P.21	
		沸き上げ設定	沸き上げモード	「おまかせ」に変更したいとき	P.23
			ダブルピークカット設定	電気使用の多い時間帯に沸き上げを停止したいとき	P.24
			休止設定	長期間沸き上げを休止したいとき	P.40
			ピークセーブ設定	電力消費のピークを下げ沸き上げをしたいとき	P.25
	ピークシフト設定	朝方の消費電力量を抑えるため、夜間時間帯になるとすぐに沸き上げる設定にしたいとき	P.25		
	ソーラーチャージ設定	太陽光発電で発生した電気を利用して昼間に沸き上げをしたいとき	P.26		
	その他	温浴セレクト設定	温浴セレクトの温度を変更したいとき	P.17	
		シンプル画面設定	メニュー画面によく使用する機能のみを表示させたいとき	P.29	
		サービス店 TEL 表示	サービス店の電話番号を確認するとき	P.56	
		コントラスト調整	リモコン画面のコントラスト(表示濃淡)を調整したいとき	P.29	
		空気抜き	タンクのお湯を抜いた後、初めての沸き上げ前に	P.42	
OKモニター		異常表示を確認するとき	P.56		
電力制度設定		電力契約の時間設定を設定するとき	P.32		
HEMS 設定	HEMS アダプターと接続するとき	P.30			
浴室リモコン	たし湯	浴そうに設定温度のお湯を足したいとき	P.15		
	温浴セレクト開始	浴そうのお湯の温度を家族一人ひとりのお好みに設定したいとき	P.16		
	高温たし湯	浴そうに約60℃のお湯を足したいとき	P.15		
	さし水	浴そうに水を足したいとき	P.15		
	タンク沸き増し	浴室リモコンを使って、手動でタンクのお湯を沸き増ししたいとき	P.22		
	給湯ガイド	便利な情報や、使いかたのアドバイスなどを表示したいとき	P.34		
	リモコン設定	台所リモコン	音声案内	音声案内の設定を変えたいとき	P.27
表示節電			リモコン画面表示部のバックライトが消灯する設定を変えたいとき	P.28	
日時設定(台所リモコンのみ)			時刻表示を合わせたいとき	P.27	
浴室リモコン		浴室モニター禁止(浴室リモコンのみ)	浴室の音を台所から聞かれないようにしたいとき	P.21	
その他		案内音量	案内の音量を変えたいとき	P.27	
		給湯量メーター	給湯量メーターを表示させたくないとき	P.28	
		温浴タイマー(浴室リモコンのみ)	温浴タイマーを設定したいとき	P.17	
	諸設定	浴室リモコン	ふろ湯量	ふろ自動運転のお湯ほりの量を変更したいとき	P.12
保温時間			お湯はり完了後のおふろの保温時間を変えたいとき	P.13	
自動たし湯			自動たし湯機能を切りりたいとき	P.30	
手動配管洗浄			手動で配管を洗浄したいとき	P.31	
洗浄運転			洗浄剤によるふろ配管洗浄をするとき	P.38	
温浴セレクト設定			温浴セレクト温度設定	温浴セレクトの温度設定を変更したいとき	P.17
			報知音設定	温浴セレクトの報知音を切りりたいとき	
リズム設定			リズム開始流量	リズムeシャワープラスの湯量を変更したいとき	P.19
			自動切り	リズムeシャワープラスの自動停止機能を切りりたいとき	
その他			自動配管洗浄設定	浴そう排水後の自動配管洗浄機能を切りりたいとき	P.31
			エコナビ設定	エコナビ保温機能を切りりたいとき	P.31
	お湯はりサポート設定	お湯はりサポート機能を切りりたいとき	P.30		
	ふろ凍結予防設定	ふろ凍結予防運転が自動で働くのを止めたいとき	P.31		
	コントラスト調整	リモコン画面のコントラスト(表示濃淡)を調整したいとき	P.29		

仕様

この仕様値は、JIS C 9220:2018 (日本工業規格)に基づいた数値です。

			一般地向け						
			パワフル高圧力型			高圧力型		高圧力型	
システム品番 (M)は屋内用 貯湯ユニット品番 (M)は屋内用 ヒートポンプユニット品番	HE-JPU37JQS	HE-JPU46JQS	HE-JU37JQS	HE-JU46JQS	HE-J37JQS	HE-J46JQS	HE-J37JQES		
	HE-JPU37JQ	HE-JPU46JQ	HE-JU37JQ	HE-JU46JQ	HE-J37JQ	HE-J46JQ	HE-J37JQE		
	HE-PJPU45J	HE-PJPU60J	HE-PJU45J	HE-PJU60J	HE-PJ45J	HE-PJ60J	HE-PJ45JE		
適用電力制度	時間帯別電灯通電制御型 / 季節別時間帯別電灯通電制御型								
設置場所 (貯湯ユニット)	屋外用								
使用電源	単相 200 V(50 / 60 Hz両用)								
最大電流	16 A								
給湯保温モード試験時沸き上げ温度(冬期)	℃	65	65	70	65	70	65	70	
給湯保温モード試験時沸き上げ温度(着霜期)	℃	65	65	70	65	70	65	70	
年間給湯保温効率(JIS) ^{*1}		3.9 ^{*8} / 3.8		3.8 ^{*8} / 3.7		3.5 ^{*8} / 3.4			
寒冷地年間給湯保温効率(JIS) ^{*2}		—							
夜間消費電力量比率 ^{*1}	%	80							
貯湯ユニット	タンク容量	L	370	460	370	460	370	460	370
	水側最高使用圧力(減圧弁設定値)	kPa	320 (280)			190 (170)			
	凍結予防ヒーター	W	—						
ヒートポンプユニット	中間期標準加熱能力 / 消費電力 ^{*3}	kW	4.5 / 0.900	6.0 / 1.26	4.5 / 0.960	6.0 / 1.34	4.5 / 0.960	6.0 / 1.34	4.5 / 0.960
	冬期高温加熱能力 / 消費電力 ^{*4}	kW	4.5 / 1.50	6.0 / 2.00	4.5 / 1.50	6.0 / 2.00	4.5 / 1.50	6.0 / 2.00	4.5 / 1.50
	寒冷地冬期高温加熱能力	kW	—						
ヒートポンプユニット	運転音(音響パワーレベル) 中間期 ^{*3} / 冬期 ^{*4}	dB	50 / 55	54 / 57	50 / 55	54 / 57	50 / 55	54 / 57	50 / 55
	設計圧力 高圧 / 低圧	MPa	14.0 / 9.0 (ゲージ圧)						
	冷媒の種類 / 充填量	g	R744 / 980	R744 / 990	R744 / 660	R744 / 660	R744 / 660	R744 / 660	R744 / 660
外形寸法	貯湯ユニット: 高さ×幅×奥行	mm	1810×600 ×680	2170×600 ×680	1810×600 ×680	2170×600 ×680	1810×600 ×680	2170×600 ×680	1810×600 ×680
	ヒートポンプユニット: 高さ×幅×奥行		672 × 799 (867) × 299 ()はカバーを含む						
	質量	kg	75	84	70	79	64	75	64
付属品	貯湯ユニット		445	544	440	539	434	535	434
	ヒートポンプユニット		47	48	42	42	42	42	42
	取扱い説明書・ご使用ガイド・工事説明書・保証書		ドレンエルボ						
別売品	コミュニケーションリモコン 増設リモコン		HE-RQFJW (台所リモコン: HE-RQFJM 浴室リモコン: HE-RQFJS) HE-RQVJZ						

■ 次の値は、改正前のJIS C 9220:2011(日本工業規格)に基づきます。

年間給湯保温効率(JIS) ^{*1}	3.8	3.7	3.4
寒冷地年間給湯保温効率(JIS) ^{*2}	—		
区分名	17		

■ 以下の仕様は、すべての品番に共通です。

沸き上げ温度範囲 ^{*6}	℃	約65～約90	
給湯温度	℃	水、32、35、38～47(1℃刻み)、50、55、60	
ふろ自動	ふろ温度設定	℃	水、36～48(1℃刻み)
	ふろ湯量設定	L	100 ^{*7} ～500(20L刻み)
	自動保温		ポンプ循環方式
	自動たし湯		水位センサー検知方式(約2.5 cm以上の水位低下により自動たし湯)

※ 1. 年間給湯保温効率(JIS)は、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯保温効率を示すために、1年間を通してある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転したときの単位消費電力量あたりの給湯熱量およびふろ保温熱量を表したものです。なお、値は省エネモードである「おまかせ節約」で測定した値であり、実際には、地域条件・運転モードの設定やご使用条件等により変わります。(沸き上げモード「おまかせ」に設定した場合やふろの沸かし直しをすると効率が低下し消費電力量が増える場合があります)

* 一定の条件とは、東京・大阪を平均とした気象条件・給水温度で40℃のお湯を456L使用しふろの保温時間を3時間(保温熱量4.12 MJ)行う条件を想定したものです。

年間給湯保温効率(JIS) = 1年間で使用する給湯とふろ保温に係る熱量 ÷ 1年間で必要な消費電力量

* 年間給湯保温効率算出時の条件

着霜期高温条件: 外気温(乾球温度 / 湿球温度) 2℃ / 1℃、水温5℃、沸き上げ温度90℃

寒冷地冬期高温条件: 外気温(乾球温度 / 湿球温度) -7℃ / -8℃、水温5℃、沸き上げ温度85℃

給湯保温モード条件(冬期): 外気温(乾球温度 / 湿球温度) 7℃ / 6℃、水温9℃

給湯保温モード条件(着霜期): 外気温(乾球温度 / 湿球温度) 2℃ / 1℃、水温5℃

* 夜間消費電力量比率: 一定条件のもとにヒートポンプ給湯機を1日運転したときの総消費電力量に対する夜間消費電力量の比率

※ 2. 寒冷地年間給湯保温効率(JIS)は、次世代省エネルギー基準II地域(盛岡)を想定し、年間給湯保温効率(JIS)を表したものです。

※ 3. 中間期: 外気温(乾球温度 / 湿球温度) 16℃ / 12℃、水温17℃、沸き上げ温度65℃

※ 4. 冬期高温: 外気温(乾球温度 / 湿球温度) 7℃ / 6℃、水温9℃、沸き上げ温度90℃

※ 5. 寒冷地向けの場合、ヒートポンプユニットは、-20℃～-25℃で最高80℃沸き上げが可能です。タンク全量沸き上げできない場合があります。

※ 6. ヒートポンプユニットで沸き上げる温度です。タンク内の湯温は配管の放熱などにより低くなります。

※ 7. 最少湯量は、浴そうの循環口の位置や、浴そうの大きさによって変化します。

・運転使用範囲: 一般地向けの場合は、-10℃～43℃ 寒冷地向けの場合は、-20℃～43℃

・沸き上げ運転をしていないときでも電力を消費します。リモコン点灯時: 約3 W リモコン消灯時: 約2 W

また、外気温が低いときは、凍結予防のため電力を消費します。

※ 8. ふろ熱回収機能(ぬくもりチャージ)を用いて測定した値です。

寒冷地向け									
(耐塩害仕様)		パワフル高圧力型				高圧力型		高圧力型(耐塩害仕様)	
HE-J46JQES	HE-J37JQFS	HE-FPU37JQ(M)S	HE-FPU46JQ(M)S	HE-FU37JQ(M)S	HE-FU46JQ(M)S	HE-F37JQ(M)S	HE-F46JQ(M)S	HE-F37JQES	HE-F46JQES
HE-J46JQE	HE-J37JQF	HE-FPU37JQ(M)	HE-FPU46JQ(M)	HE-FU37JQ(M)	HE-FU46JQ(M)	HE-F37JQ(M)	HE-F46JQ(M)	HE-F37JQE	HE-F46JQE
HE-PJ60JE	HE-PJ45JE	HE-PFPU45J	HE-PFPU60J	HE-PFU45J	HE-PFU60J	HE-PF45J	HE-PF60J	HE-PF45JE	HE-PF60JE
時間帯別電灯通電制御型/季節別時間帯別電灯通電制御型									
屋外用		屋外用(M: 屋内用)				屋外用			
単相 200 V(50/60 Hz両用)									
16 A		19 A							
65	70	70	65	70	65	70	65	70	65
65	70	70	65	70	65	70	65	70	65
3.5 ^{**B} /3.4		3.7 ^{**B} /3.6				3.4 ^{**B} /3.3			
—		3.3 ^{**B} /3.2				3.0 ^{**B} /2.9			
80									
460	370	370	460	370	460	370	460	370	460
190(170)		320(280)				190(170)			
110(11W×10個)									
6.0/1.34	4.5/0.960	4.5/0.900	6.0/1.26	4.5/0.975	6.0/1.37	4.5/0.975	6.0/1.37	4.5/0.975	6.0/1.37
6.0/2.00	4.5/1.50	4.5/1.50	6.0/2.00	4.5/1.50	6.0/2.00	4.5/1.50	6.0/2.00	4.5/1.50	6.0/2.00
—		4.5	5.4	4.5	5.4	4.5	5.4	4.5	5.4
54/57	50/55	50/55	54/57	50/55	54/57	50/55	54/57	50/55	54/57
14.0/9.0 (ゲージ圧)									
R744/660	R744/660	R744/980	R744/990	R744/610	R744/650	R744/610	R744/650	R744/610	R744/650
-10		-25							
2170×600 ×680	1810×600 ×680	1810×600 ×680	2170×600 ×680	1810×600 ×680	2170×600 ×680	1810×600 ×680	2170×600 ×680	1810×600 ×680	2170×600 ×680
672×799(867)×299 ()はカバーを含む									
75	65	70(71)	79(80)	70(71)	79(80)	64(65)	75(76)	64	75
535	435	440(441)	539(540)	440(441)	539(540)	434(435)	535(536)	434	535
42	42	47	49	40	42	40	42	40	42
取扱説明書・ご使用ガイド・工事説明書・保証書									
ドレンエルボ									
HE-RQFJW(台所リモコン: HE-RQFJM 浴室リモコン: HE-RQFJS) HE-RQVJZ									
3.4		3.6				3.3			
—		3.2				2.9			
17		—				21			

仕様／保障とアフターサービス

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話 ()	—
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな?」「こんな表示が出たら…」(P.46~56)でご確認のあと、直らないときは漏電しゃ断器を「切」にして、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

●製品名	家庭用ヒートポンプ給湯機
●品番	HE-
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間 : お買い上げ日から本体・リモコンは1年間。ただし、ヒートポンプユニット内の冷媒系統は3年間、貯湯ユニット内のタンクは5年間(水漏れ現象に適用)です。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

※補修用性能部品の保有期間 **10年**

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

当社は、この家庭用ヒートポンプ給湯機の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後10年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙に記載のご相談窓口にご相談ください。

ご相談窓口

使いかた・お手入れ・修理などはまず、お買い上げの販売店へご相談ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>

給湯・電化
使い方・お手入れなどのご相談窓口

フリーダイヤル  パナは ロクキューゴ 受付時間 9:00~18:00 (年中無休)

0120-878-695

■上記電話番号がご利用
いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

修理に関するご相談窓口

家電専門店・量販店でご購入されたお客様へ

フリーダイヤル  パナは イイヨ

0120-878-554

■上記電話番号がご利用
いただけない場合 **03-6633-6700**

■FAX フリーダイヤル  **0120-878-225**

便利な修理サービスサイト
<http://club.panasonic.jp/repair/>

住宅会社・工務店・工事店でご購入されたお客様へ

フリーダイヤル  パナニ イコー

0120-872-150

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト
<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をお願いします

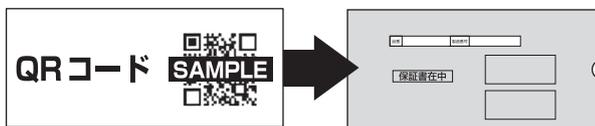
特典

- お宅の家電商品、消耗品情報が一元管理できる!
- 登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる!
- 登録すると抽選で商品券などが当たる!

詳しくはこちら <http://club.panasonic.jp/aiyo/>



- 保証書用封筒に記載されているQRコードを読み取っていただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録していただけます



・QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

愛情点検

長年ご使用の家庭用ヒートポンプ給湯機の点検を!



こんな症状はありませんか

- 漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。
- 使用中にこげ臭いにおいがしたり異常な音や振動がする。
- 熱いお湯が出続ける。
- 運転中以外に逃し弁から水が漏れる。
- 貯湯ユニット、配管から水が漏れる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

パナソニック株式会社 エアコン事業部

〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

© Panasonic Corporation 2018

ACXF55-19310
S0418FO